

2582

258. 2-101



1200501346614

×
複写

成田山事業年報

昭和拾參年度 (自昭和十三年四月一日
至同十四年三月卅一日)



始



目次

寫真

例言

一 總說

挨拶……………一頁

……………成田山貫首 荒木照定

……………成田山事業概要……………五

……………成田山六和會に就て……………七

……………三橋金太郎

……………成田山六和會規則……………八

二 事業狀況

(各事業に關する細部の目次は各事業の始めに掲ぐ)

成田中學校……………九頁

成田高等女學校……………壹

成田幼稚園……………七

成田學園……………七

成田圖書館……………九

新更會……………二九

所在地並ニ電話番号

成田中學校

(千葉縣印旛郡 成田町成田 二十七番地)

左記新勝寺電話 番號ニテ接續

(電話成田)

成田高等女學校

(同町成田 十五番地)

二番

成田圖書館

(同町成田 三百十二番地)

一〇一番

成田幼稚園

(同町成田 六百四十七番地)

五九番 (電話成田)

成田學園

(同町成田 四百二番地)

一〇三番 (同)

新更會

(同町成田 一三番地)

二三四番 (同)

(表紙文字ニ成田中學校長今澤慈海筆)

官報

號外

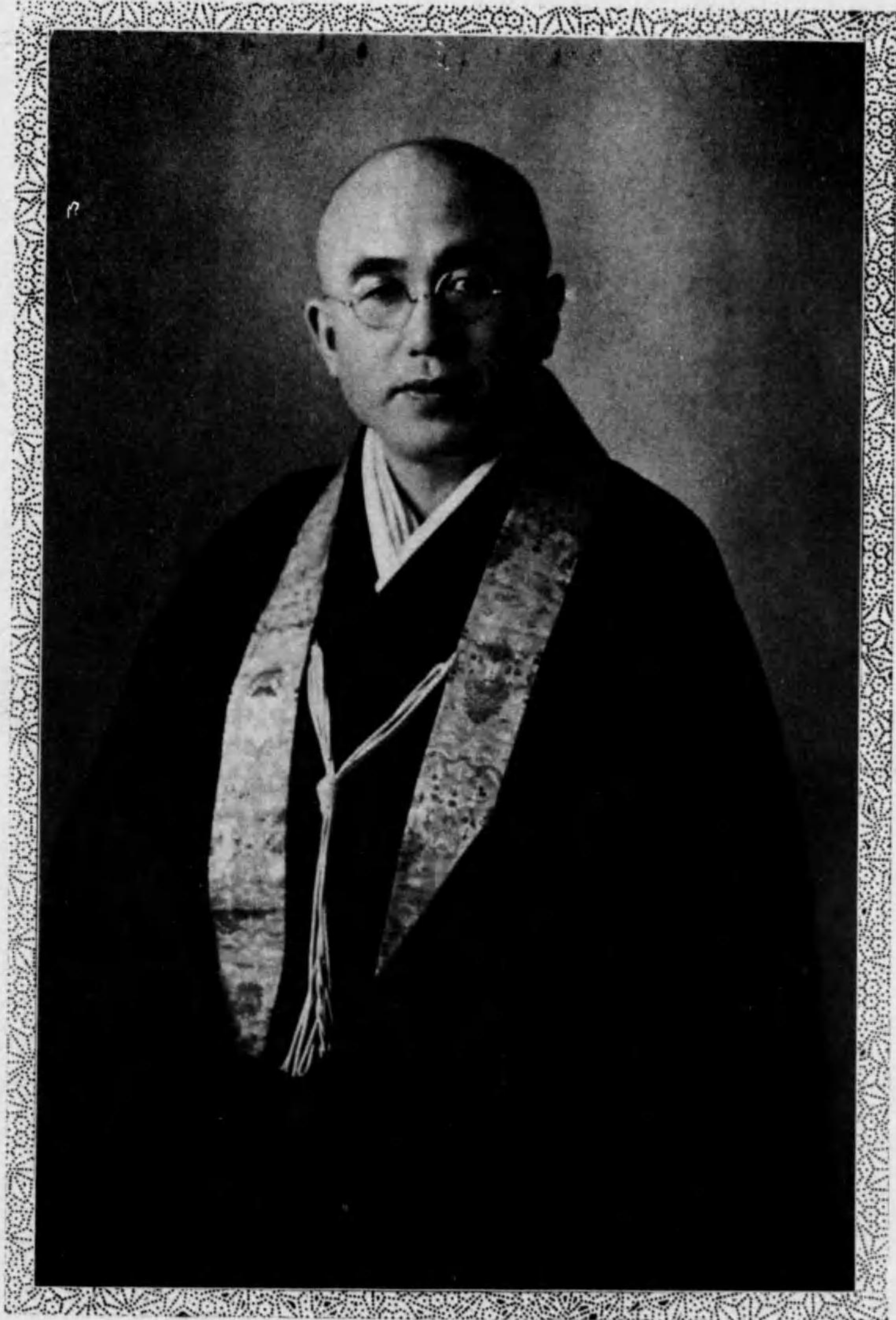
昭和十四年五月二十二日

月曜日

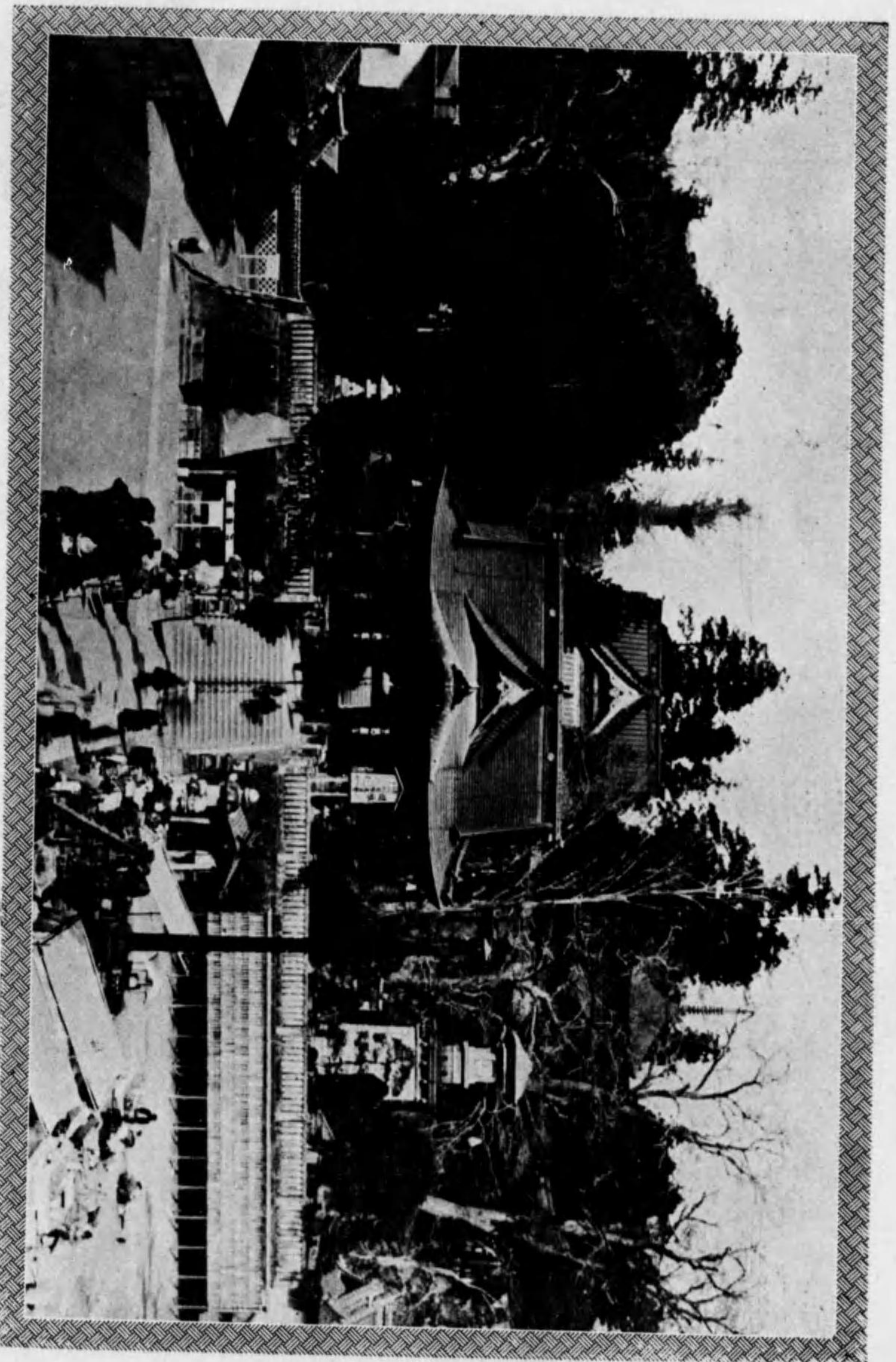
第三千五百七十七號

●今二十二日青少年學徒ニ賜ヘリタル勅語左ノ如シ

國本ニ培ヒ國力ヲ養ヒ以テ國家隆昌ノ氣運ヲ永世ニ維持セムトスル任タル極メテ重ク道タレ甚ク遠シ
而シテ其ノ任實ニ繁リテ汝等青少年學徒ノ雙肩ニ在リ汝等其レ氣節ヲ尙ビ廉恥ヲ重ンジ古今ノ史實ニ
精ヘ中外ノ事勢ニ鑒ミ其ノ思索ヲ精ニシ其ノ識見ヲ長ジ執ル所中ヲ失ハズ嚮テ所正ヲ謬ラズ各其ノ本
分ヲ恪守シ文ヲ修メ武ヲ練リ質實剛健ノ氣風ヲ振勵シ以テ負荷ノ大任ヲ全クセムコトヲ期セヨ



荒木照定猊下



成田山全景

例言

成田図書館 寄贈本

一 本年報は成田山の經營に屬する各事業中に於て、成田山公園を除く以外の教育教化事業たる、成田中學校・成田高等女學校・成田幼稚園・成田學園・成田圖書館・新更會に就いて、昭和十三年度(自昭和十三年四月三十一日)の狀況を記述したものである。

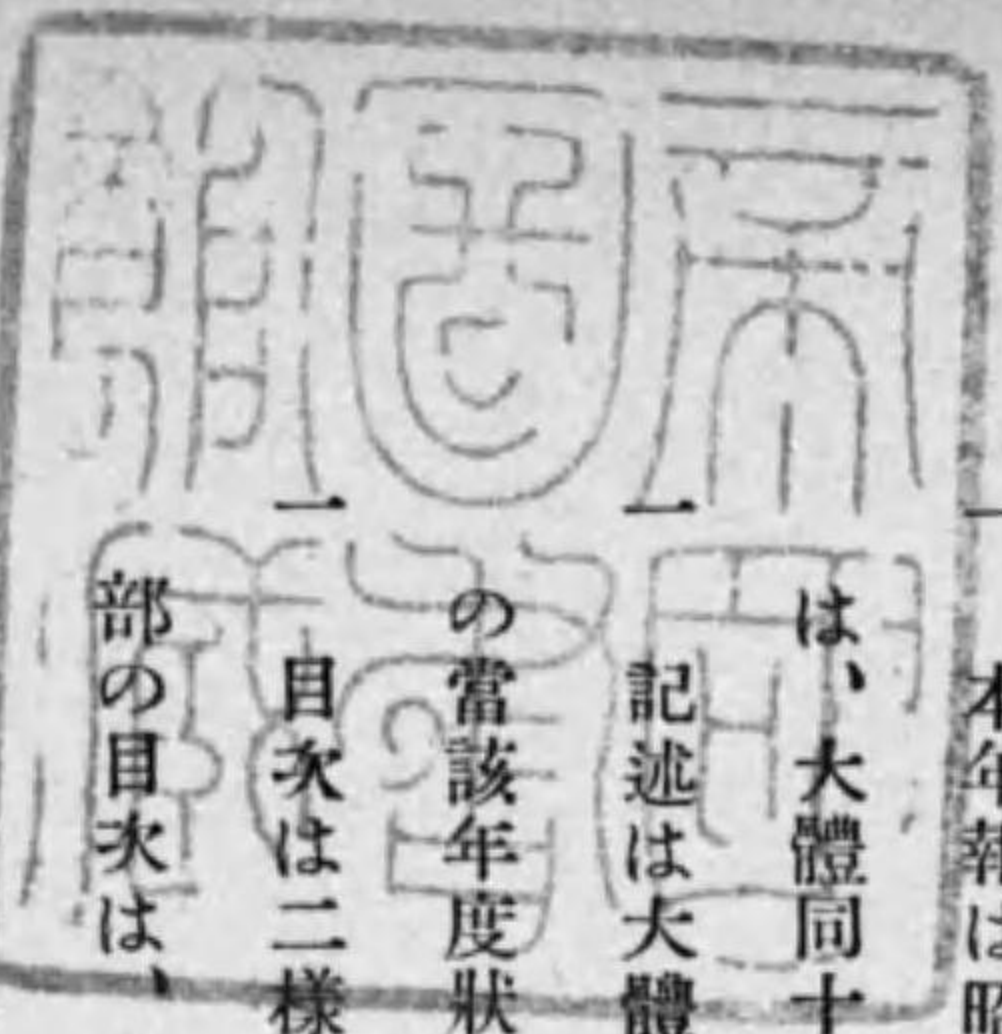
一 本年報は昭和十四年三月末現在調に依つて編纂したものであるが、内、職員並びに生徒等に關する事項は、大體同十四年四月末現在調に依つて記述した。

一 記述は大體前年の例に則り、總說並びに事業狀況に大別して各事業の概要、當該年度共通事項、各事業の當該年度狀況等を列記した。

一 目次は二様に之を設けた。即ち全體的一覽の目次は、其の主題を卷頭に列記し、次に各事業に關する細部の目次は、各事業毎に之を掲げ、而して該目次は各事業を通じて連絡統一を保たしめることにした。

一 更に各事業を總括し、其の狀況を一目瞭然たらしむる爲め、各事業の始めに昭和十三年度狀況一覽表を添附した。

一 記述の資料は勿論各事業主任者より報告されたものに據つたのであるが、編輯の都合上編者に於て若干の取捨、選擇又は増補した箇所もあり、又「成田山史」を參考とした處も多いのである。



一
總
說

挨 拶

成田山貫首 荒 木 照 定

一國國運の隆昌を圖る爲めには、學術・法律・政治・經濟・産業・國防等各般に互る充實改良に俟たざるべからざること、今更多言を要しないことであるが、其の何れの分野に於ても根幹は人の問題であり、國民素質の向上といふことに歸着する。而して此の國民素質の向上は結局するところ眞の教育の普及徹底といふことになる。即ち教育は人を人たらしめるものであると共に、又社會を社會たらしめるものであり、特に國家を眞に永遠の生命ある國家たらしめるものである。

眞の教育は一面人類社會の普遍原理に立脚すること共に、他面各國家存立の理想を標目とするものである。従つて我國教育の指針は、肇國の精神を體得せしめ、祖國日本の臣民としての根本態度を培ふにある。教育に關する 勅語の首に、皇祖皇宗

肇國の宏遠、樹徳の深厚と、臣民の忠孝、億兆一心を説き給ひ、此の國體の精華を以て教育の淵源なりと仰せ給へるは、實に此の教育の根本義を最も明かに宣文し給へるものである。されば明治以來時の政府が此の聖旨を奉體し、不斷の努力を拂つてこれが充實徹底に意を用ひてゐるのは、これ全く國民の教育が國家存亡の岐れるところであり、國家の歴史的生命を永遠ならしめる道が教育を措てこれなきことを示すものである。

然しながら此の教育の大業は、もとより國民の充分なる理解と協力に俟なければ到底其の眞の徹底普及を期し得ないのであつて、國民の自覺の高まるにつれて、世界何れの國に於ても、先覺者は率先私學を設けて其の不足を補ひ、其の普及に協力してゐるのである。當山亦深くここに鑑みるころあり、明治初年以來淨財を淨所に投じて、地方子弟を中心とする各層各種の教育教化施設を爲し、逐年其の充實改善に微力を注ぎ、現在、中學校・高等女學校・圖書館・學園・新更會・幼稚園の六事業を經營し、地方文化の開發と、國運の進展とに力めて居る次第である。

今や支那事變を繞る未曾有の難局に直面して、國民精神總動員の標幟は津々浦々に至るまで騰翻し、長期に亘る東亞新秩序維持建設の國策は中外に聲明せられ、物心兩面に亘る舊來の陋習混迷は日新に更正打開の道を辿り、確固たる國民的信念と全生活力との綜合による舉國一致の實行態勢を示し來れることは實に慶賀に堪へないところであるが、我々は此の非常時に於て、如上の信念と活力との總合によつて銃後の護りを固むること共に、更に次に來るべきもの、爲めに備へ、これを導きこれを育成するといふ二重の大任務を擔ふものであることを忘れてはならない。此の點に於て當山六事業の使命と責務とは從來に比して層一層重且つ大であるのである。此の非常大轉換期に於て、恰も相約したるが如く、昨昭和十三年、當山開基一千年を迎へて記念大祭を奉修し、皇恩祖恩の廣大に酬い奉ること共に、當山開創の根本使命たる鎮護國家の法幢を高揚し、時局に對應して強敵の調伏、障礙の排除に、御本尊明王の靈驗の顯著を讃仰せるは實に不思議な緣由であること轉感慨を深めるものである。これと同時に、此の千載一遇の大祭を契機として益々本分を盡して世人の

信嚮を喚起し、更に當山諸事業の充實改善に邁進したいと念願するものである。乃ち大祭と前後して新に「六和會」を組織し、中學校乃至幼稚園諸教育事業の相互關係連絡に一層の緊密を加へ、彼此和衷協力以て其の各の使命の達成を促進し、眞に報國の實を擧げたいと祈念するものである。更に特筆謹記すべきは、本年五月二十二日 畏くも

天皇陛下には、全國青少年學徒に對し優渥なる 勅語を賜はつたことで、 聖慮深遠洵に恐懼感激の至りに堪へない次第である。熟々惟みるに現下の大事艱を克服し、東亞の新秩序を建設し、大義を宇内に宣布するは 皇國天授の使命にして、將來此の大任を荷ふべき青少年學徒を教養する其の責實に重且つ大なりと謂ふべきである。冀くは各事業關係諸氏、謹んで 聖勅を奉體し、審に時局の推移に鑑み、夙夜匪懈躬行啓導薰化の實を擧げ、以て相俱に 聖恩の萬一に酬い奉らんことを。今こゝに當山六事業年報新修に際し一言を卷頭に寄す。

昭和十四年六月

成田山事業概要

成田山の事業は、始め中學校・高等女學校・幼稚園・學園圖書館の五事業であつたが、昭和三年六月に至り、新更會が創設され、同十月には公園が生れ、茲に従來の五事業は七事業となつた。

由來成田山は、歴代の貫首進取思想に富み、公共の精神に厚く、一方明王の靈徳を四海に光被して、國家の鎮護、人心淨化の宗教的使命に努められて來たと共に、他方莫大の淨財を公共の爲めに投ぜられ、夙に幾多の教育事業並びに社會事業を起し、既に五事業に關しては、大なる實績を擧げてゐるのであるが、更に進んで二事業を加へ、ますますこれが成果を收めつゝあるのである。今各事業の概要を示せば次の通りである。

一 成田中學校 本校は舊成田英漢義塾の昇格である。明治二十年、前々貫首故三池僧正には、夙に此の地に中等教育機關の缺乏を慨かれて、英漢義塾なるものを設立したが、明治三十一年時の貫首故石川僧正は其の組織に改善を加へ、英漢義塾を廢し、成田中學校設置を文部大臣に申請して、其の認可を得たのである。

踐要目として剛毅・禮讓・報恩・規律を重んじ、勤勉にして勞作を厭はない習慣と、實力の養成とに努めてゐる。設置以來四拾年、卒業生數千三百九十八名に達し、現在生三百九十名を算してゐる。施設多き中に、特に生徒用圖書室備附の學科綜合檢索カード（目下準備中）の如きは、他に類例を見ない施設である。

二 成田高等女學校 同校は中學校の設立に對し、女子中等教育機關の必要を痛感された結果、明治四十四年二月前貫首故石川僧正時代に設置されたものである。

教育方針は、教育勅語の趣旨を奉戴し、飽くまでも其の實行を期し、學業を勵み淑徳を修め、女子の本分を盡すこと、即ち實用的才藝に秀でた良妻賢母たるの人格を完成することを目的としてゐるものである。

如上の趣旨に基き、正科の外、隨意科として手藝・挿花・茶の湯・按摩を課し、體操科に薙刀を加へ、形式を通じて武士道的精神を體得せしめようと努めてゐる。現在生徒數二百十九名。

三 成田幼稚園 幼兒保育の教育機關として、明治三十八年設置されたもので、我國では最古のものに屬してゐる。現在

園兒數百五十名。保育課目は、唱歌・遊嬉・手藝・談話・觀察等、年齢に應じて適當にこれを課してゐる。特に保育方面以外、衛生・體育・運動方面には最も注意を拂つてゐる。

四 成田學園 不遇なる少年の感化救護を目的として、明治十九年一月千葉縣下各宗合同發企の下に、千葉町に創設された千葉感化院の後身である。明治二十一年四月成田山の經營に移管され、其の後四十一年三月千葉町より現地に移轉、成田山感化院と改稱、昭和三年三月成田學園と改稱したが、成田山へ移管以來、三池・石川・荒木の三貫首、相踵いで銳意事業の發展に努められ、以て今日に至つてゐる。現在生二十六名修了生二百四十六名、創立以來五十三年を経過し、斯種の社會事業としては最古のものに屬してゐる。

教育の方針は、教育勅語の趣旨を奉戴し、信仰を中心として、學科の教授並びに訓育に當つてゐるが、其の團體的、家族的な教育は本園の特徴である。

五 成田圖書館 明治三十四年一月前貫首故石川僧正の設置されたもので、現在藏書數拾壹萬八千三百九十一冊、殊に藏書中佛教雜誌の如きは、明治後半期より蒐集したもので、其の數頗る多く、専門學徒に裨益するところが尠くない。

特殊の施設としては、參籠堂文庫・家庭配本・貸出並びに團體文庫・展覽會・讀書獎勵に關する印刷物等がある、閱覽者は毎日平均百七十一人六分。

れも顯著でめる。

成田山六和會に就て

六和會相談役 三橋 金 太郎

成田山新勝寺が鎮護國家の道場として、天下の名刹であることは、何人も異議なく肯首するところでありませう。しかし如何に名山大刹であつても、住持に其人を得なければ其の使命の眞の實現は望まれませぬ。幸にも新勝寺は過去一千年間各の時代にそれ／＼好適な名僧碩徳が生まれまして、各時代に即應する施設を爲され、かくして今日の隆盛を致したものであります。今私共がよく承知致して居りまする近代の歴史に就て申しまして、常に淨財を淨所に投ぜられて、地方文化の向上と社會福祉の増進とに努められて居ります。中にも教育又は社會事業に就きましては、殊に大なる關心を持たれ、範を天下に垂れるの意氣と熱情とを示して居られます。即ち曩に故三池僧正は英漢義塾を興して地方子弟の中等教育機關に充てられ、又社會事業として感化院の經營に協力盡瘁されましたことは今尙ほ記憶に新なところでありませぬ。次で故石川僧正は、前記英漢義塾を改めて中學校に昇格し、感化院を名實共に成田山の一手經營に移され、更に高等女學校、幼稚

六 新更會 我國は維新以來時勢の推移に伴ひ、國民的思想に動搖を來し、動もすれば其の嚮ふ所を誤らんとするので、現貫首荒木僧正に見る所あり、時弊を匡救し、人心の不安を除去して健全なる國民精神を作興せんが爲めに、昭和三年六月創設された成人教育の機關である。

其の施設としては講演會・講習會・夏季大學講座・展覽會其の他の成人教育・社會教育を實施してゐるが、更に青少年の教育機關として、修業一箇年の新更學院がある。現在生徒數六十名。

七 成田山公園 前貫首故石川僧正在職二十五年記念として大正七年五月起工、前後十一年を費して昭和三年十月現貫首荒木僧正に至つて竣工して、總面積四萬六千九百八拾八坪を有する現代的の公園である。

從來當山五事業の名は、廣く世に知られてゐたが、それは主に教育關係の事業であつた。然るに公園は全くこれと趣を異にし、現代の焦燥に、日夜疲勞を感ずる人々の爲めに、家族相携へて此の靈園に悠遊し、以て積日の塵垢を洗ひ、休養慰安をなさしめようとする目的のもので、社會政策上に於ける一つの施設である。

以上は七事業の概要であるが、現貫首荒木僧正にはよく前貫首の後を繼承し、更に時勢の推移に着眼して新事業を起し、各事業に對して多大の努力を注がれてゐるので、其の成績何園及び圖書館を設けられて、地方各層の教養機關を整へ、所謂成田山五事業の完成を見るに至つたのであります。現貫首現下には、社會教育の振興改善等の爲めに滿三ヶ年に互つて歐米各國のそれ等を視察研究致され、御歸朝後、成人教育の必要を認められ「新更會」を新設されました。逐年其の施設を擴充振興され、茲にこれを先師の御遺業に加へて六大事業を經營されてゐるのであります。申すまでもなく、これ等六事業は何れも皆新勝寺の經營に屬して居りますとはいへ、事業の生立、歴史の關係上、動もすれば個々獨立の觀があり従つて其の間に眞の統制と有機的組織を缺く恐れがないでもなかつたのであります。こゝに深く慮るところがあらば、新に「六和會」なるものを組織せられ、これ等諸事業の經營萬端を名實共に新勝寺の統制下に纏められることになつたのであります。右につきまして左記のやうな規則を制定せられ、これによつて六事業の内容の充實は勿論、相互連絡融和の圓滿なる統制下に各事業それ／＼獨自の使命達成進展を圖られんとするものであります。即ち「六和會」なる會名も現下御躬ら命名なされたものであります。事大小となく其の眞の發達は和を以て最先とするといふ聖徳太子の御思召を強調されました次第であります。こゝに我々は新に生れました六和會の名を辱しめず、眞の實を結ぶことに邁進を誓ひますると同時

に、六事業關係の諸君に於かれましても、この御趣旨を體して眞に協力一致以て各自の本分を盡されんことを念願やまな
い次第であります。

成田山六和會規則

第一條 本會ハ成田山新勝寺ノ經營ニ係ル左記六事業ノ統一

進展ヲ計ルヲ以テ目的トス

- 一、成田中學校
- 一、成田高等女學校
- 一、成田圖書館
- 一、成田幼稚園
- 一、成田學園
- 一、成田山新更會

第二條 本會ヲ成田山六和會ト稱ス

第三條 本會ノ事務所ヲ新勝寺内ニ置ク

第四條 本會ハ六事業代表者並ニ特別關係者ヲ以テ之ヲ組織ス

第五條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク

- | | |
|--------|----|
| 一、會長 | 一名 |
| 一、副會長 | 一名 |
| 一、相談役 | 二名 |
| 一、委員 | 五名 |
| 一、臨時委員 | 六名 |

第六條

- | | |
|------|-----|
| 一、幹事 | 一名 |
| 一、書記 | 若干名 |

役員ノ選任

一、會長ハ成田山貫首之レニ當リ會務ヲ總監ス

二、副會長ハ成田山執事トシ會長ヲ補佐シ會長不在ナル時ハ其任ニ當ル

一、相談役ハ會長ノ囑託ニヨリ其ノ諮問ニ應ジ會議ニ參加スルモノトス

一、委員ハ成田山檀徒總代人トシ臨時委員ハ六事業代表者ヲ以テ之ニ充テ六事業經營ニ關シ協議ニ與ルモノトス

一、幹事ハ會長之レヲ任命シ會長ノ命ヲ受ケ其ノ事務ヲ處理ス

一、書記ハ會議ニ際シ其ノ事務ヲ掌ル

第七條 本會ハ年二回總會ヲ催シ六事業代表者ヨリ豫算決算並ニ經營ニ關スル經過報告ヲ聽取スルモノトス

第八條 本會ハ毎月一回例会ヲ開ク

第九條 凡テ重要ナル重項ハ會長之ヲ決ス

二 事業狀況

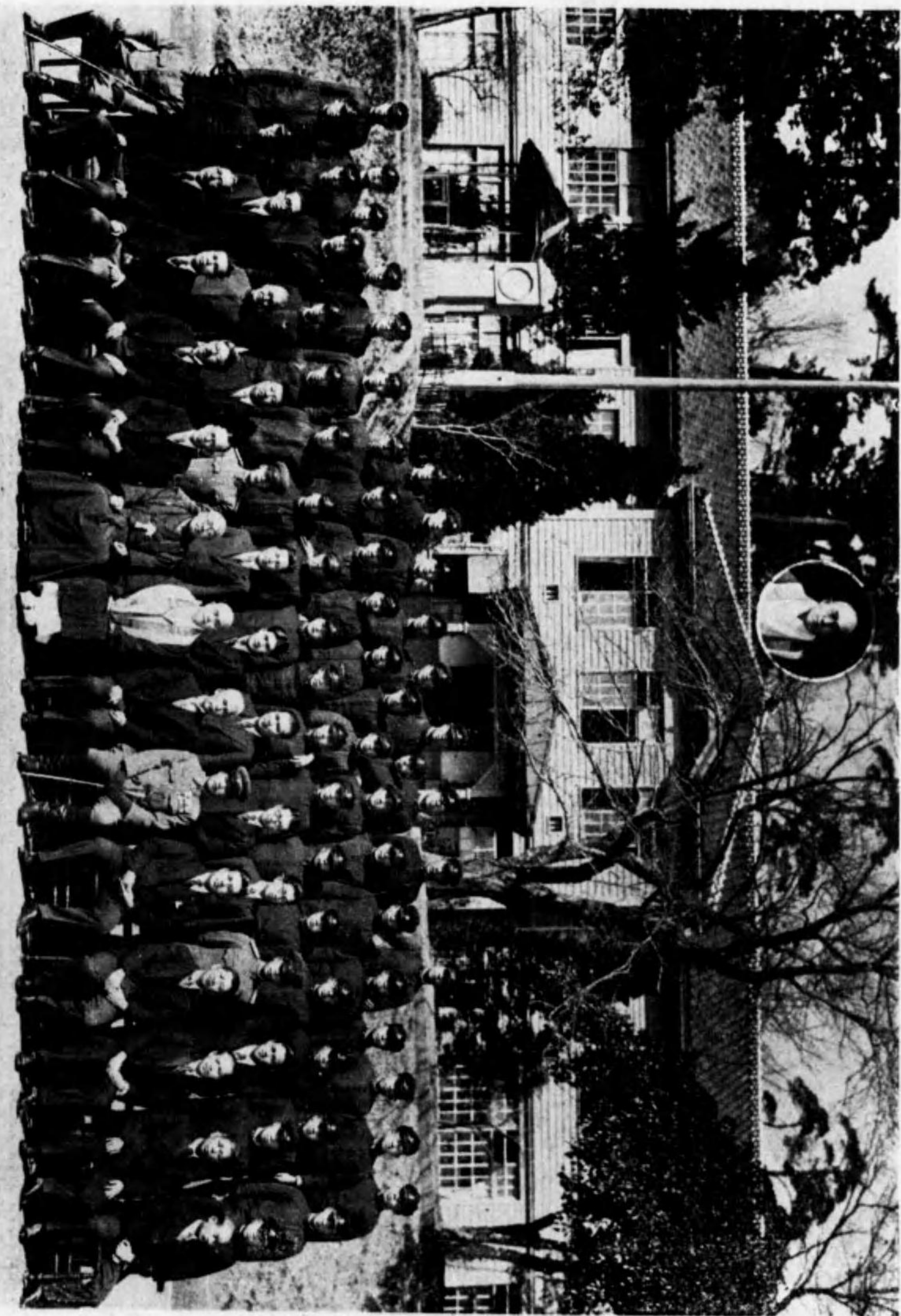
成田中學校

寫眞
成田中學校々歌
昭和十三年度成田中學校一覽

第一	位置並びに沿革	九頁
第二	沿革	九
第三	設備並びに施設	二二
第四	一 設備	二二
第五	二 題旨並びに教育方針	二二
第六	三 校則	二二
第七	四 昭和十三年度行事概要	二七
第八	五 一般的施設	二九
第九	六 時局對應施設	三二
第十	七 生徒狀況	三三
第十一	一 年度別卒業生數	三三
第十二	二 本年度(第三十八回)卒業生氏名	三三
第十三	三 上級學校入學者調	三四
第十四	四 卒業生卒業後の狀況調	三四
第十五	五 學級數並びに生徒數	三五
第十六	六 各學年別生徒氏名	三六
第十七	七 卒業生並びに生徒郡別表	三六
第十八	歷代校主・顧問・校長・主監	三三
第十九	職員	三三
第二十	經費	三四



成田中學校



(昭和十四年四月) 卒業生 八十三回

成田中學校々歌

尾上 八郎 作歌
小松 耕輔 作曲

(一) 東の海の夜あけて
大八洲岸をとよもす

うねりよる思想の怒濤
さめよさめよ成邱の健兒

(二) 靈域は不落のとりで
葉牡丹の校旗のもとに

御すがたは降魔の守
つどへつどへ成邱の健兒

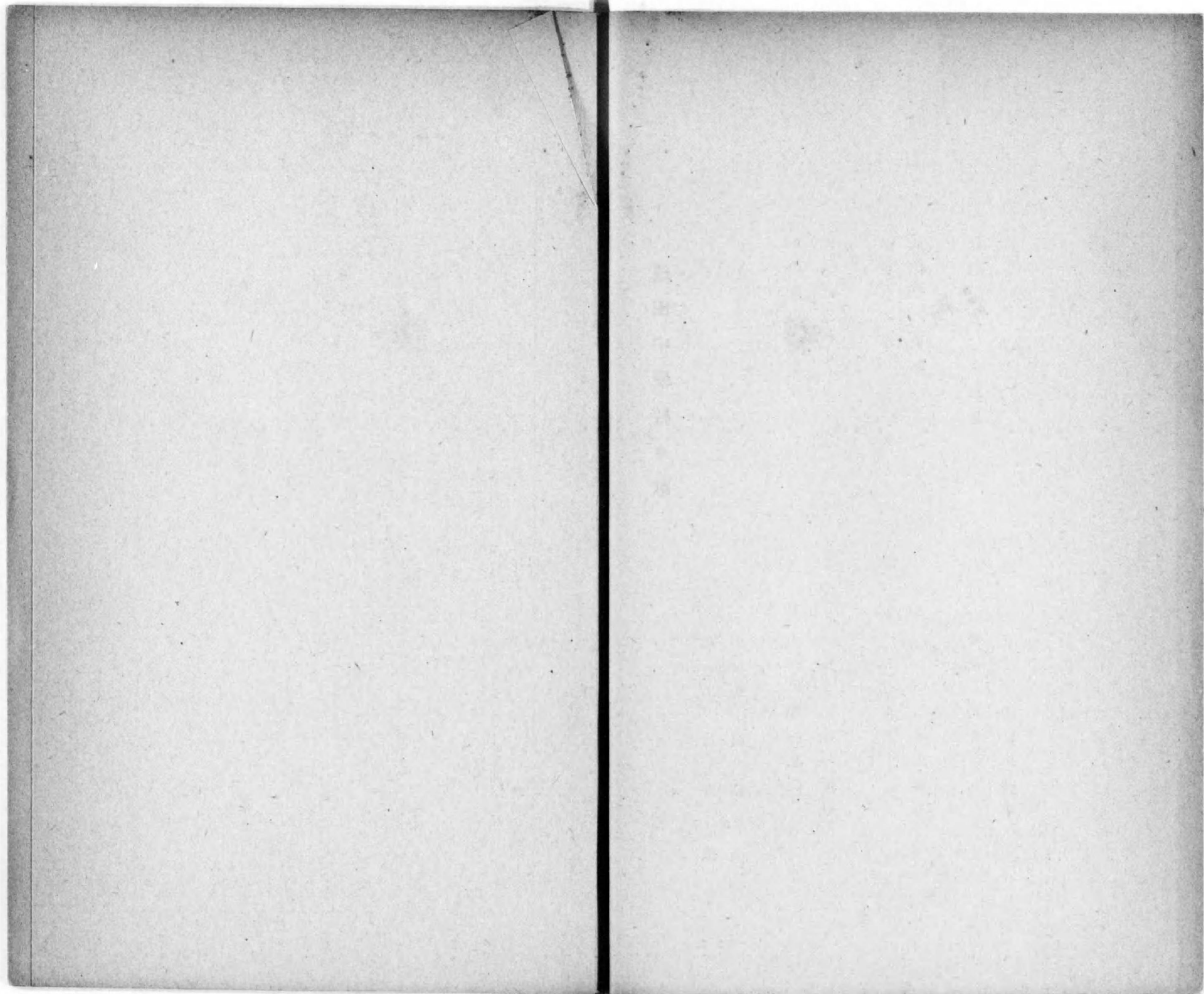
(三) 勤勉と克己と慈悲と
楯となし劔となして

忠勇と剛毅と素朴
立てよ立てよ成邱の健兒

(四) すさまじき主義のたゝかひ
國のため勝利の冠

おそろしき智識のいくさ
とれよとれよ成邱の健兒

(第十八回卒業生寄贈)



昭和三十三年成田中學一覽

生徒状況				教育施設				方針	設備	沿革	位置
年度内卒業後ノ状況 一三一 二二一	入卒者 五八〇 二三五	生徒級數 三九〇〇 (昭和十四年四月末現在)	卒業生數 一、三九八	校務 校務整理 庶務・會計 會議 施設立案	校友會 本部 會務總轄・會議・施設立案 學術部 學術部 每月「成田の光」發行 藝術部 圖畫・手工等ノ指導・製作 圖書部 圖書室ニテ圖書閱覽 種類 劍道部・柔道部・庭球部 野球部・競技部 體育部 指導練習・競技・運動會 武道・稽古・剛健 旅行・水泳	訓練 要目 剛毅・禮讓・報恩・規律・勤勉 朝禮・不動尊並神社參拜・先師靈參・謝恩會・奉仕作業 父兄會(家庭トノ連絡) 校外監督・家庭訪問	教授 各學年教授 校則ニ據ル 課外教授 別指導 上級學校入學特別指導 劣等生特別指導 各教科綜合カード作成 修學旅行	中學校令ニ據リ中等教育ヲ施シテ國家有用ノ材ヲ育成シ、日本人トシテ耻シカラヌ立派ナル人間ヲ作ルコトヲ主眼トス	校地 三、五〇〇坪、校舍ハ木造二階建(講堂ハ鐵筋コンクリート造)ニシテ普通教室一〇・特別教室八・講堂・校長室・職員室・事務室其他ノ各室アリ、之ニ附屬建物ヲ合シテ其ノ坪數八九〇坪	本校ハ成田山ノ經營ニ屬スル教育事業ニシテ英漢義塾ヲ前身トスルモノ、其ノ沿革左ノ如シ 明治二十年十月創立、前々貫首故三池僧正塾主トナリ、同二十一年一月開校、同二十年七月塾主示寂、同年六月前貫首故石川僧正其ノ後ヲ承ケテ塾主トナル、同三十一年廢止、此間塾長交迭四名、卒業生ヲ出スコト九回四十八名、外ニ選科履修生六名 明治三十一年十月設置認可、同時ニ前貫首故石川僧正校主トナリ、同年十一月開校、明治三十三年徵兵令第十三條ノ特典ヲ受ク、同年校舍新築落成、大正三十三年一月校主遷化、同年二月現貫首荒木僧正其ノ後ヲ承ケテ校主トナリ、同時ニ名譽校長ニ推戴セラル、創立以來卒業生ヲ出スコト三十八回、校長ノ交迭十三名	千葉縣印旛郡成田町成田二十七番地、成田山新勝寺境内ノ東部成田山公園櫻山ノ丘腹(電話成田二番・二八番・一〇一番・一〇二番ニヨリ接続)
校主 荒木照定	顧問 文學博士 白鳥庫吉 今澤慈海	校長 三 四	職員 三四	經費 昭和十三年度決算額 四五、九四四・七九	時局對應 防空演習 出征家族農繁期手傳及び勸勞奉仕 出征將兵ノ歡送迎 故森澤鐵之助氏故谷崎滿氏町葬參列 燒香 出征家族運動會招待 出征家族家庭訪問 本縣主催中等學校聯合發火演習參加 夏季休暇中ラヂオ體操會開催	訓話・揭示 國民精神總動員講話聽講 (成田山開基一千年祭主催) 不動尊並ビニ埴生神社參拜 (皇軍必勝武運長久祈願) 小御門神社參拜 (皇軍必勝武運長久祈願)					

成田中學校

第壹 位置並びに沿革

一 位置

成田中學校は、成田町成田二十七番地に在り、東南部は成田町の一部に面し、西は成田高等女學校に接し、北には成田山公園樓山の勝地を控へ、一望開豁、遠く田園を見渡す閑靜な丘腹に位置してゐる。

二 沿革

本校は明治三十一年十月七日、其の前身である成田英漢義塾を廢止して、新に成田中學校を設置、其の筋の認可を得て開校したものであつて、成田圖書館・成田高等女學校・成田幼稚園・成田學園・新更會と共に成田山の經營に係る教育事業の一に屬してゐる。今其の沿革の概要を示せば次の通りである。

英漢義塾時代

現成田中學校の前身である英漢義塾は、明治二十年十月三日當時の住職故三池僧正が地方中等教育機關の缺乏を嘆き、故石川甚兵衛氏（正英翁）・故諸岡勝太郎氏（先代）等と謀つて創立、成田區成田字東谷の地、即ち現圖書館敷地の下に校舎を建て、翌二十一年一月五日開校式を挙げた中等程度の學塾で、修業年限三ヶ年、高等小學校卒業以上及びそれと同等以上の學力あるものを收容した。

而して開校と同時に、最初の塾長に宮村三多氏を迎へ、明治二十三年第壹回の卒業生を出し、相次いで第九回に及ぶ。其の間別に選科履修生を出すこと貳回。然るに明治三十一年十月七日成田尋常中學校設置と共に、同塾は廢止されたが、創設後實に拾有壹年の星霜を経、多數有爲の士を輩出してゐる。此の間塾長の交迭は、宮村三多氏・濱田義雄氏・福山龜太郎氏・和田玉一氏の四名であつた。

同塾に關して當時の事情を知る爲め、當町三橋金太郎氏が成田中學校三十年記念式に述べられた「回顧三十年」の一節を次に掲ぐることにする。

三橋金太郎氏「回顧三十年」の一節

英漢義塾——それは故石川甚兵衛（正英翁）と故諸岡勝太郎（先代）兩氏が、その當時の有志として、まだ汽車もない不便な頃であつたにも拘はらず、四方知名の政客と交り、時々名士を招聘して、政談又は學術の演説會を開いたり、或は國會の請願をしたり、或は教育の普及發達を圖つたりする爲めに、心力を傾注されたのであります。それが因となつてやがて實果を結んだもの、一つが、即ち英漢義塾であるのです。當時成田山住職は三池照風師でありました。さて三池師に於かれましては、石川、諸岡兩氏から申出でられました學校設立のことは、別段異議なく御快諾になられました。明治二十一年に之を實現されたのであります。學科は英漢數を骨子とし、當時千葉中學校及び師範學校の教職に居られた宮村三多氏を招聘して、塾長と致しました。ところが此の宮村氏は資性謹嚴で、而も稀世の雄辯家でありました。さて英漢義塾と命名して今の圖書館の下に建てられましたのが、間口十三間、奥行四間半の二階建て、これは後に中學校の寄宿舎になりましたが、實は其の當時校舎として使用したのであります。一體英漢義塾といふ校名は、その頃印旛郡久住村土室と申す所に、小倉良則と云ふ漢學の先生がおりまして、五六年前から自分の家を塾に使用し、英漢義塾と名づけ、英語の教師と數學の教師を頼み、なほ自ら漢文や擊劍などを教へて、私塾を經營されてゐたのであります。ところが此の小倉先生と云ふ方は、まことに器量拔群で、其の爲め郡民に推されて縣會議員となり、次いで縣會議長、衆議院

議員などにもなられました。従つて家の方は自然とお留守勝ちになりますところから、遂に塾を閉づるの止むなきに立ち至りました。たま／＼成田に學校が創設されることを聞き、かねて交友の間柄であつた石川、諸岡兩氏に會見し「英漢義塾の名を遺したいからその名を繼いで呉れるやうに」と懇請されましたので、兩氏は其の希望を容れ、ここに英漢義塾と命名されたのであります。然る所、宮村先生は滿三年にならないで郷里へ歸られることになりました。それは國會に打つて出る爲めの準備であつた。果して衆議院議員に當選し、議政壇上の人となられました。宮村塾長去つて後任に來られた方が濱田義雄氏で、私共は濱田塾長の時代に卒業致しました。濱田先生の後任は福田龜太郎氏でありました。

此の方は鳥根の人で、同縣人和田玉一、同木村銳市の兩氏、それから理科に後藤敬三氏等を聘しまして、着々内容の改善に力められました。此の當時の學生は、今日地方樞要の地位を占めて居られます。福田氏は現在行政裁判所の評定官、木村氏は亞細亞局長を経て公使になつて居られます。兎に角義塾も漸く學校らしくなりました。福山、木村兩氏去つて和田氏が塾長となられましたが、至つて熱心な方でした。然しどういふものか、學校の實績が餘り振はないので、一時は廢校論なども出た程です。恰も其の頃です。貫首三池僧正現下が遷化せられました。石川照勤師が其後を承けられ貫首となられました。私は廢校論に對して石川僧正現下に建白書を捧呈したことがあります。それは單に廢校の不可

て中學校を設置しようとする件に就いて、其の筋へ稟請し、同年十月七日を以て認可された。

かくして同年十一月舊英漢義塾を現在の理化教室裏に移轉し、喜田貞吉氏を聘して初代の校長とし、十一月一日から中學校としての授業を開始した。しかし當時の生徒數は一年級五十五名、二年級三十五名、三年級十二名、計百二名であつた。越えて同三十二年六月十三日校舎改築の件が認可となつたので、すぐ淺井造氏・宮田半左衛門氏・諸岡市郎左衛門氏飯倉郁太郎氏・三橋金太郎氏等が委員となつて、校舎改築に着手したが、喜田校長には同年八月退職され、本校の顧問となつた。而して同三十三年には徵兵令第十三條による、徵兵猶豫の特典に浴し、且つ改築中の校舎も同年六月に至つて竣工した。時恰も石川僧正は外遊を終へて歸朝せられたので、同月二十七日盛大な落成式を舉行し、文部大臣樺山資紀閣下並びに朝野の名士が多數參列された。其の後同四十二年に至り武道場（四十坪）を運動場の北側に新築する外、銃器庫・（十八坪二五）の新築生徒控場の改築（七十二坪）を行ひ、大正三年十月には生徒定員二百五十名に増加の件認可、同十二月三日には定員二百九十名に増加の件認可、昭和二年九月には同定員四百五十名と、五學年一學級づつ増加の件認可となり、十學級となつた。

尙ほ昭和三年五月には、講堂理化教室の新築並びに普通教

なるを論じた許りでなく、最早教育の必要と云ふことが、誰言ふとなく地方にも響き出した折からであり、かたがた是非共學校を維持していただきたいと云ふことを懇願したのであります。現下も亦聊かの御異論がございませぬ。たゞ當時は官學だけが尊ばれて、私學は更に顧みられぬと云ふ世の中の有様でありましたから、「義塾を改めて尋常中學校にしたい」と云ふことを切望したのであります。何故と云ふに、尋常中學校の卒業者でなければ高等の學校に進む道が無く、又徵兵猶豫の特典が與へられませぬ。しかもこれが一般の歡迎するところであつたのです。折から石川僧正現下には時代の趨勢を洞察せられ、御自身としても「若し現状のままでは時代の趨勢を洞察せられ、御自身として「若し現状のままでは成田町の前途をどうしよう」と、茲に奮然志を決して歐米漫遊を發表せられました。これを聞いて誰一人として驚愕しないものはありませんでした。固より種々の議論もありましたさうですが、遂に内議も一決して御出發になられました。

（昭和三年二月、成田中學校友會
法第二十三號同校三十年記念號より）

成田中學校時代

英漢義塾が成田中學校と改稱されるまでの経緯は、大體上述の如くであるが、其の後の模様を「成田中學校沿革史」其の他によつて記せば、

明治三十一年八月十三日少僧正峯川（後服部と改姓）照和師は當時在歐中の塾主石川僧正の命を受け、英漢義塾を廢し

室の増築が竣成し、又運動場の擴張を行ひ、武道場を増築して現在の所に移轉した。更に同六年には工作室、金工室完成同七年十二月には武道場表玄関の完成、同八年九月には博物教室（四十坪）の新築が完成した。

しかして明治三十一年創立以來昭和十四年三月に至るまで三十八回の卒業生を出し、其の數千三百九十八名に及んでゐる。此の間文部次官奥田義人氏・商工局長木内重四郎氏・板垣退助伯・文部省普通學務局長田所美治氏・文部省參政官大津淳一郎氏・陸軍大將福島安正閣下・文科大學長上田萬年氏千葉縣知事石原健三閣下・同折原己一郎閣下等の諸名士が或は卒業式に、或は實況視察に來校せられ、當山の文化事業に對する努力に深甚の敬意を表せられた。明治二十年英漢義塾創立以來昭和十四年三月に至る迄、年を關すること五十二年（滿五十年六ヶ月）中學校と改稱してから四十一年（滿四十年六ヶ月）に及んでゐる。

昭和七年創立三十五周年記念式を舉行。故三池・石川・服部僧正・故石川正英翁・故諸岡勝太郎氏に、墓前報告を行ひ、理事三橋金太郎氏に感謝狀を贈つた。
本校に理事を置き、三橋金太郎氏は創立當初から、石川甚兵衛氏は昭和三年四月から共に其の任に當られてゐたが、昭和十三年三月十九日「成田山六和會」の組織せらるゝに及んで理事制は廢止となつた。尙ほ石川氏は、同年四月十七日病

氣の爲め遂に他界せられた。

第貳 設備並びに施設

一 設備

一 校地坪數	三、五〇〇坪	講堂	一	一、〇〇〇	
二 校舍建物坪數	六五〇坪	職員室	一	一、〇〇〇	
三 設備（校舍）木造二階建、但し講堂は鐵筋コンタリート造		圖書室	一	九〇〇	
室名	數	坪數	室名	數	坪數
勸語奉安室	一	〇・七五	講堂	一	一、〇〇〇
校長室	一	八・七五	職員室	一	一、〇〇〇
事務室	一	六・〇〇	圖書室	一	九〇〇
應接室	一	六・〇〇	休養室	一	六〇〇
普通教室	一〇	一、九〇〇	理化教室	一	三〇〇〇
博物教室	一	三〇〇〇	及博物標本室	一	三〇〇〇
圖書手工室	一	六・七五	金工室	一	三〇〇〇
理化準備室	一	一、三〇〇	機械室	一	三〇〇〇
天秤室	一	三〇〇〇	寫眞暗室	一	一、〇〇〇
藥品室	一	三〇〇〇	會議室	一	三〇〇〇

三 校則

成田中學校校則

第一章 總則

- 第一條 本校生徒定員ハ四百五十名トス
- 第二條 本校ノ修業年限ヲ五箇年トシ一年ヲ以テ一學年トス
但學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル
- 第三條 一學年ヲ分チテ三學期トス左ノ如シ
第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日ニ至ル
第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル
第三學期 一月一日ヨリ三月三十一日ニ至ル
休業日左ノ如シ
各日曜日、開校記念日（毎年十月七日）大祭日、祝日、夏季休業（七月二十一日ヨリ八月三十一日ニ至ル）冬期休業（十二月二十五日ヨリ一月七日ニ至ル）學年末休業（三月三十日ヨリ同卅一日ニ至ル）學年始休業（四月一日ヨリ同五日ニ至ル）
- 第二章 學科課程及授業時間

一 趣旨並びに教育方針

設立の趣旨

本校は成田山新勝寺經營六大教育事業の一として、地方子弟に中等教育を施して、國家有用の材たらしむる爲めに、設立されたものである。

教育方針

本校設立の趣旨に基いて「先づ人を作る」こと、尙ほ分り易くいへば「日本人として恥しからぬ立派な人間を作る」ことを眼目としてゐる。従つて訓育の核心は、一に勸語・詔書の聖旨を奉戴し、特に實踐の要目としては、剛毅・禮讓・報恩・規律を重んじ、勤勉で勞苦を厭はない習慣と實力の養成とに努めてゐる。

昇降口	一	生徒控室	一	七二〇〇
武道場	一	銃器庫	一	一八〇〇
便所	三	物置	一	一、三〇〇
小使室	一	湯飲所	一	四〇〇
薪炭庫	一	體操器具置場	一	四〇〇
階下倉庫	一	廊下階段等	一	二、三〇〇
計				六、二〇〇

- 第五條 各學科ノ配當並ニ每週ノ時間表ハ別表ニ依ル
- 第三章 課程ノ選修
- 第六條 生徒ハ第四學年以後ニ於テハ第一種課程若シクハ第二種課程ノ何レカヲ選修スルモノトス
- 第七條 課程ノ選擇ハ第三學年ノ終リニ保證人連署ノ上願ヒ出テ學校長ノ許可ヲ受クベシ
- 第四章 考査
- 第八條 各學年ノ課程終了又ハ全學年ノ卒業ハ平素ノ學業成績並ニ操行ヲ考査シテ之ヲ定ム
- 第五章 入學退學休學賞罰
- 第九條 生徒ノ入學ハ每學年ノ始メトス但缺員アル時ハ第二學期ノ始メニ於テ募集スルコトアルベシ
- 第十條 本校第一學年ニ入學ヲ許可スベキ者ハ尋常小學校第六學年卒業ノ者及ビ入學資格檢定ニ合格セル者ニツキ入學考査ノ上銓衡ス
- 第十一條 入學資格檢定ハ尋常小學校卒業程度ニヨリ全學科ニ就イテ之ヲ行フ
- 第十二條 第二學年以上ニ入學ヲ許可スベキ者ハ相當年齢ニ達シ其ノ學年ニ相當スル學力檢定ニ合格シタル者ニ限ル
- 第十三條 他ノ中學校ヨリ轉校セント欲スル者アル時ハ缺員アル場合ニ限リ入學ヲ許可スルコトアルベシ但全

- 第十四條 學科ニ就キ檢定ヲ行フ
- 本校ニ入學セント欲スル者ハ體格檢査ニ合格スルヲ要ス
- 第十五條 入學ヲ希望スル者ハ本校所定ノ用紙ニ必要事項ヲ記入ノ上願出ヅベシ
- 第十六條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ一週間以内ニ左式ノ在學證書並ニ戶籍謄本ヲ差出スベシ(在學證書雛形省略)
- 第十七條 保證人ハ二名ヲ要シ其ノ一名ハ親權者、後見人又ハ親族トシ他ノ一名ハ成田町在住ノ一家計ヲ立ツル男子トス
- 第十八條 保證人ノ資格上不適當ト認ムル時ハ之ヲ變更セシムルコトアルベシ
- 第十九條 左ノ場合ニ於テハ退學ヲ命ズ
- 一 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 二 學力劣等ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 三 引續キ一箇年以上缺席シタル者
- 四 正當ノ事由ナクシテ引續キ一ヶ月以上缺席シタル者
- 五 授業料怠納ニヶ月以上ニ互ル者
- 六 疾病事故ニ因リ學業ヲ履修シ能ハズト認メタル者

學科課程每週教授時間表

科目	學年		第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年
	數時	數時					
修身	一	一	社會生活	國家生活	國際生活	道徳原理	社會生活
公民科			國家生活	國家生活	國際生活	道徳原理	社會生活
國語漢文	七	六	國語講讀	國語講讀	漢文講讀	國語講讀	漢文講讀
地歴	三	三	外國地理	外國地理	外國地理	外國地理	外國地理
外國語	五	五	國語講讀	國語講讀	國語講讀	國語講讀	國語講讀
數學	三	三	綜合數學	綜合數學	綜合數學	綜合數學	綜合數學
理科	二	三	一般理科	博物物理化學	博物物理化學	博物物理化學	博物物理化學
實業							
圖畫	一	一	自由畫	自由畫	自由畫	自由畫	自由畫
音樂	一	一	歌曲樂典	歌曲樂典	歌曲樂典	歌曲樂典	歌曲樂典
作業科	二	二	園藝及工作	園藝及工作	園藝及工作	園藝及工作	園藝及工作
體操	五	五	體操	體操	體操	體操	體操
遊藝							
武道							

計	三〇	三〇	三二	三四	三二	三四	三二
---	----	----	----	----	----	----	----

- 七 出席常ナラザル者
- 第二十條 中途退學セント欲スル者ハ保證人運署ヲ以テ其ノ理由ヲ具シ願出ヅベシ
- 第二十一條 生徒兵役ニ服スル場合ハ休學ヲ許可ス
- 第二十二條 品行方正學術優等ノ者ニハ賞品賞狀ヲ授與ス但特ニ優秀ナル者ニ對シテハ一學年間ノ授業料ヲ免除スルコトアルベシ
- 第二十三條 規則命令ニ違反シ又ハ校紀ヲ紊ル者ハ戒飭謹慎停學放校ノ罰ニ處ス
- 第二十四條 學校ノ建物器具器械標本ヲ毀損又ハ亡失シタル時ハ相當ノ賠償ヲナサシムルコトアルベシ
- 第六章 授業料及入學料
- 第二十五條 授業料ハ一ヶ月金三圓五十錢トス
- 第二十六條 生徒在學中ハ出席ノ有無ニ拘ラズ毎月五日迄ニ納ムベシ但毎年八月ハ納ムルヲ要セズ
- 第二十七條 授業料納付期日ヲ經過シ尙ホ五日以内ニ納メザル者ハ納入済マデ停學ヲ命ジ保證人ヲシテ之ヲ納メシム
- 第二十八條 入學志願者ハ入學考査料金壹圓ヲ納メ入學ノ許可ヲ得タル時ハ更ニ入學金壹圓ヲ納ムベシ

- 第二十九條 左ノ各項ニ該當スル者ハ授業料ヲ減免ス
 - 一 學力優等品行方正ニシテ他生ノ模範タルベキ者
 - 二 戰時若シクハ事變ニ際シ召集セラレタル者ノ子弟
 - 三 貧困ニシテ資力ナク學力品行共ニ佳良ナル者但第三項ノ場合ニ於テハ父兄又ハ後見人ヨリ特ニ願書ヲ差出サシメ又本人ニ對シテハ相當ノ義務ヲ負ハシム
- 第三十條 休學ヲ許可シタル場合ハ授業料ヲ徴收セズ
- 第七章 服 制
- 第三十一條 生徒登校ノ際ハ必ず制規ノ服裝ヲナスベシ
 - 制帽ノ地質ハ黒羅紗ニシテ本校ノ徽章ヲ附スベシ
 - 制服ノ地質ハ紺色又ハ黒色ノ小倉織ニシテ詰襟ホツク止メトス、但夏服ハ霜降りノ小倉織トス
 - 靴ハ黒色編上ゲヲ用フベシ
 - 外套ハ指定ノ型ニヨリ黒羅紗金ボタン附トス
 - 但一、二學年ハ調製セザルコトヲ得
 - 制服ヲ汚損シタル者若シクハ身體上ノ故障ニヨリ着用不能ナル者ハ許可ヲ得テ代用服ヲ着用スルコトヲ得

- トヲ得
- 代用服ハ筒袖ニシテ袴ヲ着用スベシ
- 新入學生ニ限リ指定ノ期間中代用服ヲ許可ス
- 第八章 附 則
- 第三十二條 本校則ハ昭和六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス
- 第三十三條 本校則施行ニ關スル細則並ニ生徒取締ニ關スル規定其ノ他必要ナル内規ハ學校長之ヲ定ム

四 昭和十三年度行事概要

- 四月
- 八日 午前八時始業式、午前十時入學式
- 九日 新入生對面式、不動尊參拜
- 廿一日 前理事石川甚兵衛氏ノ葬儀ニツキ職員生徒全員會葬ス
- 廿六日 午前十時十五分靖國神社遙拜、午後石川順氏ノ講演アリ
- 廿八日 一千年祭中回向行列奉迎ノタメ職員生徒警察署前ニ堵列ス
- 五月
- 五日 端午祭後講堂ニ於テ陸軍中將福田袈裟雄氏及ビ國學院大學講師高瀬兼介氏ノ講演アリ

- 十二日 午前八時ヨリ各學年一齊ニ身體檢査ヲ施行ス、午後開山堂上棟式ニ參列ス
- 十七日 四五年ハ武裝ヲナシ省線成田驛頭ニ松井大將閣下ヲ奉迎、職員生徒全員支那事變戰死病歿者ノ追悼大會ニ參列
- 廿四日 中間考査開始(五日間)
- 廿八日 一千年祭結願行列奉迎ノタメ職員生徒全員警察署前ニ堵列
- 六月
- 三日 三池大僧正ノ命日ニツキ職員生徒募參
- 十一日 一年銚子方面(日歸リ)二年水戸方面(日歸リ)三年日光方面(一泊) 修學旅行ニ出發
- 廿五日 久住、遠山、公津、富里、安食方面勤務奉仕
- 廿六日 四年鎌倉、箱根方面(二泊)五年關西方面(六泊) 修學旅行ニ出發
- 廿七日 久住、遠山、公津、富里、安食方面勤務奉仕
- 七月
- 六日 一學期考査開始(五日間)
- 七日 支那事變一周年記念ノタメ宮城ヲ遙拜シ、默禱ヲ行フ
- 十一日 水泳教練參加者ノ身體檢査ヲ施行ス
- 十六日 三里塚牧場ニ於テ勤務奉仕

- 十八日 三里塚牧場ニ於テ勤勞奉仕
- 二十日 一學期終業式
- 廿一日 生徒三十六名水泳教練ノタメ安房北條ニ向ケ出發
- 八 月
- 一日 身心鍛鍊ノタメ午前六時ヨリラヂオ體操開始
- 九 月
- 十日 職員生徒一同不動尊、三宮神社參拜
- 自十二日至十六日 防空演習參加
- 十 月
- 一日 職員生徒一同、不動尊、三宮神社參拜
- 七日 創立滿四十年記念式舉行
- 廿五日 二學期中間考查開始(五日間)
- 廿八日 漢口陷落ノ報至ルヲ以テ、校旗ヲ先頭ニ不動尊、三宮神社ニ參拜シ、午後五時半ヨリ町主催ノ漢口陷落奉祝ノ提燈行列ニ參加ス
- 三十日 教育勅語御下賜記念式舉行
- 卅一日 公津、遠山、富里、成田、安食、久住、中郷方面勤勞奉仕
- 十一 月
- 一日 右ニ同ジ
- 二日 右ニ同ジ
- 三日 職員生徒不動尊、三宮參拜後、マラソン競走ヲ行フ

- 四日 公津、遠山、富里、成田、安食、久住中郷方面勤勞奉仕
- 五日 小御門神社ニ參拜
- 八日 全校一齊ニ國語書取施行
- 廿三日 職員生徒三池大僧正銅像除幕式ニ參列
- 十二 月
- 一日 職員生徒不動尊、三宮神社參拜
- 三日 教練查閱施行、查閱官ハ騎兵大佐木下勇氏
- 十二日 二學期考查開始(六日間)
- 十四 年一月
- 十二日 午前五時ヨリ寒稽古開始
- 廿一日 寒稽古終了後武道大會
- 廿七日 五年生東京見學一泊旅行
- 廿八日 附近小學校長招待
- 卅一日 職員生徒故石川照勤大僧正ノ墓參ヲナス
- 二 月
- 一日 職員生徒不動尊、三宮神社參拜
- 自九日至十日 四五年生縣下聯合大演習參加
- 十日 瀧澤先生ノ葬儀ニツキ職員生徒一同會葬ス
- 十一日 紀元節式典終了後、町主催ノ建國祭ニ參列シ、街頭行進ヲナス
- 十四日 卒業考查開始(六日間)

三日 卒業式 三月

五 一般的施設

學校長は職員を統率して、事務の分擔を定め、校務遂行の圓滑を圖り、併せて生徒の訓育、智育、心身の鍛鍊、向上に資する爲め、左の施設を行つてゐる。

- 一 校 務 部
 - (1) 教 務 (重要會議・監督・時間割・統計)
 - 教務主任(首席教諭) 教務係四人(教諭)
 - 生徒主任(教諭) 生徒監二人(教諭)
 - 學級主任・學科主任
 - (2) 事 務 (庶務・會計)
 - 書記
- 二 校 友 會
 - (1) 本 部
 - 役員 校長・教務係
 - (2) 學 藝 部
 - 本部は新學期毎に校長司會の下に會議を開き、各部提出の豫算案を審議して之を定める。

(イ)

學 術 部
役員 部長(教諭)・委員(生徒若干名)
事業 (1) 生徒の教化・思想の表現・郷土文化の研究等の發表機關として、毎月「成田の光」を發行す。今回の支那事變に際しては多額の費用を投じて、「皇軍慰問號」を作製し、陸海兩省に獻じ、戦線の勇士に夫々配布方を依頼した。

(2) 時々斯界の大家を招聘して詩吟會を開催し、偉人の風格に接せしむると同時に、國體觀念の涵養に資せしめてゐる。
(3) 毎年一回學藝會を開き、修得した學科並びに研究を發表せしめる。

(ロ)

藝 術 部
役員 部長(教諭)・委員(生徒若干名)
事業 夏期休暇を利用して圖畫、手工等を指導製作せしめ、休暇後展覽會を開く。

(ハ)

圖 書 部
役員 部長(教諭)・委員(生徒若干名)
事業 受験參考書、偉人傑士の傳記等毎年數百冊を購入し、生徒の自學自修を奨勵する

(3) 體育部
と共に精神の修養に資せしめてゐる。

- (イ) 剣道部
- (ロ) 柔道部
- (ハ) 野球部
- (ニ) 庭球部
- (ホ) 競技部

役員 各部長(教諭)・委員(生徒若干名)
指導練習・競技・運動會・此の外尙武、

並びに剛健の氣を涵養する爲め、毎年寒氣凜冽の期を選び、校長以下職員生徒總動員の下に、毎朝五時より七時半まで、十日間の武道寒稽古を行つてゐる。不撓不屈、困苦缺乏に耐ふる精神を養ふ爲め、春秋剛健旅行を行つてゐる。又水泳術の修得・心身の鍛鍊團體生活指導の爲め、毎年希望者を募り、七月二十一日より十日間、安房北條海岸に於て水泳教練を行つてゐる。

三 課外教授

上級學校に進む者に對しては、毎週放課後英語・數學及び國語・漢文の特別指導をなし、日曜には模擬試験を行

九 參拜・年賀・募參

毎月一日並に大祭日には、埴生神社に參拜し、毎月一日並に毎學期始業日には不動尊に參詣する。年頭始業日には不動尊に參詣後校主親下(現貫首)に年頭の挨拶をなす。三池・石川僧正の御命日には職員生徒一同募參焼香をなす。

一〇 謝恩會

報恩感謝の微衷を表する爲め、卒業式終了後卒業生一同は主任引率の下に、不動尊に參詣し、歸校後謝恩會を開く。

六 時局對應施設

本年度中時局對應の施設として實施せる事項を記せば、大要次の如くである。

- 一 訓話・揭示
- 一 國民精神總動員講話聽講十二回
(成田山開基一千年祭主催)
- 一 不動尊並びに埴生神社參拜
(皇軍必勝武運長久祈願)
- 一 小御門神社參拜
(同)

ひて學力の向上を圖り、成績不良の者に對しては、夏期冬期の休暇を利用して特別指導を行つてゐる。

四 カード作製

各學科を連絡綜合して智識を確實にする爲め、其の教育手段として、目下カード作製中。

五 修學旅行

第一學期中、第五學年は皇大神宮に參拜し、併せて名所舊蹟を見學の爲め、關西地方に六泊一週間、第四學年は鎌倉・箱根地方に二泊三日間、第三學年は日光方面に一泊二日間、第二學年は水戸地方に一日間、第一學年は銚子地方に一日間修學旅行をなす。

六 校外監督

映畫館・飲食店等風紀上面白からざる場所に立入ることを防止する爲め、教諭二名に校外監督を委嘱し、嚴重に取締らしめてゐる。

七 家庭連絡

毎年父兄會を催して、父兄との懇談を遂げ、必要に應じて父兄の來校を求め、尙ほ機會ある毎に家庭を訪問して學校と家庭との連絡を圖る。

八 朝禮

毎朝始業前、校庭或は雨天體操場に集合し、校長訓話後ラヂオ體操をなす。

防空演習

- 一 出征家族農繁期手傳及び勤勞奉仕
- 一 出征將兵の歡送迎
- 一 故森澤鐵之助氏・故谷ヶ崎滿氏町葬參加焼香
- 一 出征遺家族運動會招待
- 一 本縣主催中等學校聯合發火演習參加
- 一 夏季休暇中ラヂオ體操會開催

第參 生徒狀況

一 年度別卒業生數

成田英漢義塾年度別卒業生數

年度別	回数	卒業 者數	年度別	回数	卒業 者數
明治二十三年	一	三	明治二十八年	八	一一
明治二十四年	二	二	明治二十九年	七	六
明治二十五年	三	六	明治三十年	八	七
明治二十六年	四	四	明治三十一年	九	七
明治二十七年	五	四	計		四八
外ニ選科履修生	六				

成田中學校年度別卒業生數

年 度	同 數	卒 業 者 數	年 度	同 數	卒 業 者 數
明治三十四年	一	六	同 三十五年	二	八
同 三十六年	三	一八	同 三十七年	四	二二
同 三十八年	五	二二	同 三十九年	六	二二
同 四十年	七	二九	同 四十年	八	二二
同 四十二年	九	二二	同 四十一年	一〇	二二
同 四十四年	一一	二二	同 四十二年	一一	二二
大正 二年	一三	二八	大正 三年	一四	二八
同 四年	一五	三五	同 四年	一六	二八
同 六年	一七	三五	同 五年	一八	三七
同 八年	一九	三四	同 七年	二〇	三六
同 十年	二一	三八	同 九年	二二	三八
同 十二年	二三	三四	同 十一年	二四	四五
同 十四年	二五	四五	同 十三年	二六	四八
昭 和 二年	二七	三九	同 十五年	二八	六二
同 四年	二九	四八	同 十六年	三〇	五五
同 六年	三一	五五	同 十七年	三二	五六
同 八年	三三	四九	同 十八年	三四	四七
同 十年	三五	五八	同 十九年	三六	五〇
同 十二年	三七	五二	同 十一年	三八	五五
計	一、三九八				

二 本年度(第三十八回) 卒業生氏名(昭和十四年三月卒業)

氏 名	原 籍	入學上級學校名・就職先
相 京 政 德	印旛、公津	滿洲帝國政府產業部委任 文官試補
荒 井 義 一	印旛、公津	合資會社保倉工作所
石 井 源 祐	印旛、本埜	國產特種塗料工業株式會社
岩 澤 健 三 郎	印旛、中郷	
石 井 正 一 勇	印旛、安食	
石 井 正 一	印旛、遠山	
生 駒 正 作	山武、二川	
石 井 新 作	印旛、豐住	豐島師範二部
浮 島 芳 次 郎	印旛、安食	滿洲鐵道株式會社
岡 田 富 美 也	印旛、本埜	
小 川 平 次	印旛、遠山	
大 谷 皓	印旛、久住	鐵道員
小 川 清	印旛、中郷	農 業
大 木 光 雄	印旛、中郷	中島飛行機製作所
小 川 義 久	印旛、中郷	旅順師範學校
梶 谷 博	印旛、安食	

貝原塚茂	印旛、八生	南滿洲鐵道株式會社
加藤豐次	印旛、成田	
木川要	山武、二川	二川小學校
小島忠良	印旛、成田	滿洲國海拉爾高等國民學校
甲田正夫	印旛、遠山	朝鮮總督府員
後藤敏夫	印旛、八生	滿洲國官吏
澤田泰助	印旛、成田	龜戶常陸製作所
齋藤輝夫	印旛、遠山	滿洲國森林官吏
櫻田國雄	印旛、成田	東京鐵道局總務部人事課
齋藤啓義	印旛、成田	
齋藤伍市	山武、千代田	滿洲國森林官吏
齋藤鐵夫	印旛、成田	東京電燈株式會社
椎名治義	印旛、成田	杉山部隊軍屬
椎名治喜	印旛、公津	日本橋橫山町近源商店
杉田睦男	印旛、成田	日本無線技術教習所
泉水俊	印旛、公津	國士館專門學校
清宮敬雄	印旛、八生	南滿洲鐵道株式會社
關口金次	印旛、公津	三菱工業株式會社橫濱船渠
高橋省次	印旛、成田	
出山進	山武、千代田	
豐田博美	印旛、成田	朝鮮合同電氣會社

行方規矩夫	山武、二川	鐵道員
中島克雄	印旛、成田	日大工科
根 本 清	印旛、久住	滿洲國森林官吏
長谷川成男	印旛、成田	滿洲國森林官吏
原 偉 敬	印旛、富里	京城師範學校
藤 本 謙	印旛、成田	
藤 崎 四 郎	印旛、安食	東洋計器電機株式會社
藤 崎 秀 雄	印旛、遠山	滿洲鐵道株式會社
藤 崎 富 哉	印旛、成田	滿洲國興安北省海拉爾高等國民學校
藤 崎 忽 忽	印旛、遠山	
松 田 武 信	印旛、八生	
丸 友 衛	印旛、公津	農 業
山田孝一郎	印旛、成田	三菱重工株式會社橫濱船渠
山口宰男	茨城、金津	商 業
山野勝二	印旛、成田	日大商科
吉岡正洋	印旛、富里	農 業
蕨岡博	印旛、公津	農 業
渡邊靜夫	印旛、成田	鐵道員(千葉運輸)
計	五五名	
(準卒)青原匡典	印旛、成田	陸軍士官學校豫科
(同)鹽澤清	印旛、成田	陸軍士官學校豫科

(同)高橋 豊日 香取、滑河 陸軍士官學校本科
 (同)廣田 新太郎 印旛、遠山 海軍兵學校
 (同)宮内 行雄 印旛、八生 海軍甲種飛行豫科
 (同)山本 忠勇 印旛、安食 陸軍士官學校豫科
 (同)川島 襄 印旛、成田 東京第一高等無線工科
 學校

三 上級學校入學者調

(自昭和十三年三月至同十四年四月)

學校名	卒業回数	氏名
陸軍士官學校	38	(準卒)山本 忠男
陸軍士官學校	38	(同)鹽澤 清
陸軍士官學校	38	(同)青原 匡典
海軍兵學校	38	(同)廣田 新太郎
海軍甲種飛行豫科	38	(同)宮内 行雄
陸軍士官學校	37	山田 二郎
東京高等師範學校	36	野々宮 勇
第四高等學校	37	小田垣 次郎
東京齒科專門學校	36	池田 清
東京豊島師範學校	38	石井 新
京城師範學校	38	藤本 謙

備考	合計	氏名
國學院大學豫科	36	森 一郎
國學院大學神道部	36	川 島
國士館專門學校	38	清 宮
日本大學商科	38	山 野
旅順師範學校	38	大 木
日本大學工科	38	中 島
日本齒科專門學校	37	勝 田
立教大學豫科(昭和十四年四月)	(四年修了)小	勝 田
東京幼年學校	(二年修了)片	山 一
合 計	二十名	郎 男

以上卒業回次に拘らず、昭和十三年三月から同十四年四月末までの調査である。次に特に第三十八回の上級學校入學者並びに卒業後の情況に關する調査を示せば左表の如くである。

四 卒業生卒業後の狀況調

(昭和十四年三月卒業)

(昭和十四年四月末現在)

准卒業	昭和十四年三月卒業生	事 項				上級學校入學者數	職業に就きたる者の數	其の他の者	卒業業者數合計									
		高等學校	高等師範學校	專門學校	其他													
1	0	5	1	0	3	15	3	4	2	9	3	36	6	4	1	0	11	55
1	0	5	1	0	3	3	3	2	9	3	36	6	4	1	0	11	55	55

五 學級數並びに生徒數

(昭和十四年四月末現在)

種別	學年	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年	計
學生		八〇二	八五二	八〇二	八三二	六二二	三九〇〇
徒級數							一〇〇

六 各學年別生徒氏名

(昭和十四年四月現在)

◎印は特待生 △印は正副級長 級長以下は身長順

第五學年A組(三十三名)主任(堀山 俊雄)

鈴木 武夫	印 堀山 俊雄
宮木 武	同 堀山 俊雄
高梨 良英	同 堀山 俊雄
小川 保	同 堀山 俊雄
石橋 淨光	同 堀山 俊雄
宮本 精	同 堀山 俊雄
藤崎 隆二	同 堀山 俊雄
高木 松雄	同 堀山 俊雄
小川 安之助	同 堀山 俊雄
山田 一郎	同 堀山 俊雄
小窪 利秋	同 堀山 俊雄
郡司 武夫	同 堀山 俊雄
櫻井 俊	同 堀山 俊雄
萩原 孝雄	同 堀山 俊雄
伊藤 市平	同 堀山 俊雄
土井 重次郎	印 堀山 俊雄
邊田 金幸	香 堀山 俊雄
竹内 弘	印 堀山 俊雄
久津 春三	同 堀山 俊雄
末吉 繁	同 堀山 俊雄
清宮 昌	同 堀山 俊雄
石川 敏夫	同 堀山 俊雄
坂本 益三	同 堀山 俊雄
武藤 秋民	同 堀山 俊雄
伊藤 愛治	同 堀山 俊雄
中野 榮藏	同 堀山 俊雄
長谷川 武雄	同 堀山 俊雄
小川 豊	同 堀山 俊雄
田谷 廣	同 堀山 俊雄
石橋 佳志	同 堀山 俊雄

第五學年B組(二十九名)主任(堀山 俊雄)

山崎 昇	印 堀山 俊雄
大須賀 恒	同 堀山 俊雄
石橋 成一郎	同 堀山 俊雄
加藤 貢	同 堀山 俊雄
大須賀 尙二	同 堀山 俊雄
△關 三郎	同 堀山 俊雄
渡邊 浩治	同 堀山 俊雄
清水 保	同 堀山 俊雄
三橋 博雄	同 堀山 俊雄
萩原 正徳	同 堀山 俊雄
竹村 淳	同 堀山 俊雄
吉田 憲八	同 堀山 俊雄
黒田 照信	同 堀山 俊雄
川口 峰作	同 堀山 俊雄
富澤 孝	同 堀山 俊雄
小島 皓	同 堀山 俊雄
岩井 伊惠門	印 堀山 俊雄
林 田 享	同 堀山 俊雄
江原 良雄	同 堀山 俊雄
秋山 好弘	同 堀山 俊雄
森 定雄	同 堀山 俊雄
小川 照豊	同 堀山 俊雄
加藤 正敏	同 堀山 俊雄
若林 守司	同 堀山 俊雄
丸 克勉	同 堀山 俊雄
櫻井 克衛	同 堀山 俊雄
岩間 照盛	同 堀山 俊雄
神崎 功有	同 堀山 俊雄
大徳 省	香 堀山 俊雄
諏訪 原 稔治	印 堀山 俊雄
篠田 幸男	同 堀山 俊雄
加藤 尙武	同 堀山 俊雄
小川 弘	同 堀山 俊雄
成毛 昇	香 堀山 俊雄
諏訪 原 健吉	印 堀山 俊雄
勝田 英明	同 堀山 俊雄
小川 好平	同 堀山 俊雄
淺野 守	印 堀山 俊雄
關野 一雄	同 堀山 俊雄
石井 晃	同 堀山 俊雄
内田 重信	同 堀山 俊雄
關川 正詔	同 堀山 俊雄
神崎 輝雄	同 堀山 俊雄
鈴木 和夫	同 堀山 俊雄
清宮 浩	同 堀山 俊雄
木内 信三	同 堀山 俊雄
鈴木 功一	同 堀山 俊雄
鈴木 敏雄	同 堀山 俊雄
大徳 省	香 堀山 俊雄
諏訪 原 稔治	印 堀山 俊雄
篠田 幸男	同 堀山 俊雄
加藤 尙武	同 堀山 俊雄
小川 弘	同 堀山 俊雄
成毛 昇	香 堀山 俊雄
諏訪 原 健吉	印 堀山 俊雄
勝田 英明	同 堀山 俊雄
小川 好平	同 堀山 俊雄
淺野 守	印 堀山 俊雄
關野 一雄	同 堀山 俊雄
石井 晃	同 堀山 俊雄
内田 重信	同 堀山 俊雄
關川 正詔	同 堀山 俊雄
神崎 輝雄	同 堀山 俊雄
鈴木 和夫	同 堀山 俊雄
清宮 浩	同 堀山 俊雄
木内 信三	同 堀山 俊雄
鈴木 功一	同 堀山 俊雄
鈴木 敏雄	同 堀山 俊雄

第四學年A組(三十九名)

主任(片山 辰雄)

△鶴山 俊郎	印 堀山 俊雄
谷 武夫	同 堀山 俊雄
足立 明	同 堀山 俊雄
成毛 勘一	同 堀山 俊雄
齋藤 顯一	同 堀山 俊雄
松本 義雄	同 堀山 俊雄
宮崎 良二	同 堀山 俊雄
藤崎 保	同 堀山 俊雄
大木 惠介	同 堀山 俊雄
小泉 太平	同 堀山 俊雄
山田 隆信	同 堀山 俊雄
新藤 健	同 堀山 俊雄
相川 主計	同 堀山 俊雄
關谷 忠雄	同 堀山 俊雄
大竹 仁一良	同 堀山 俊雄
龍崎 恒	同 堀山 俊雄
早川 邦夫	同 堀山 俊雄
小川 俊雄	同 堀山 俊雄
紅谷 孝吉	同 堀山 俊雄
山崎 孝男	同 堀山 俊雄
根本 敏雄	印 堀山 俊雄
岩澤 延光	同 堀山 俊雄
石橋 愛治	同 堀山 俊雄
高木 保	同 堀山 俊雄
川崎 美津留	同 堀山 俊雄
藤本 時造	同 堀山 俊雄
押田 吾道	同 堀山 俊雄
岡本 武夫	同 堀山 俊雄
桑田 象雄	同 堀山 俊雄
糸川 眞雄	同 堀山 俊雄
園部 稱次	同 堀山 俊雄
中村 茂	同 堀山 俊雄
山田 重衛	同 堀山 俊雄
小川 修造	同 堀山 俊雄
田中 末吉	同 堀山 俊雄
丸 侃	同 堀山 俊雄
藤崎 民也	同 堀山 俊雄
稻葉 恒雄	同 堀山 俊雄
△山田 良輝	同 堀山 俊雄

第四學年B組(四十四名)

主任(片山 辰雄)

△大隅 忠義	東京下谷
加藤 順三	印 堀山 俊雄
栗原 廣信	同 堀山 俊雄
根本 俊郎	同 堀山 俊雄
堀越 秀一	同 堀山 俊雄
立花 文男	同 堀山 俊雄
諸岡 壽一	同 堀山 俊雄
石原 芳文	同 堀山 俊雄
大友 成彦	同 堀山 俊雄
宮内 千秋	同 堀山 俊雄
山田 幸吉	同 堀山 俊雄
吉澤 正雄	同 堀山 俊雄
村田 明也	同 堀山 俊雄
金井 亘	同 堀山 俊雄
富澤 太郎	同 堀山 俊雄
木内 正	同 堀山 俊雄
大川 幸一	同 堀山 俊雄
石井 正三	同 堀山 俊雄
木村 貞一	同 堀山 俊雄
木原 茂一	同 堀山 俊雄
大徳 省	香 堀山 俊雄
諏訪 原 稔治	印 堀山 俊雄
篠田 幸男	同 堀山 俊雄
加藤 尙武	同 堀山 俊雄
小川 弘	同 堀山 俊雄
成毛 昇	香 堀山 俊雄
諏訪 原 健吉	印 堀山 俊雄
勝田 英明	同 堀山 俊雄
小川 好平	同 堀山 俊雄
淺野 守	印 堀山 俊雄
關野 一雄	同 堀山 俊雄
石井 晃	同 堀山 俊雄
内田 重信	同 堀山 俊雄
關川 正詔	同 堀山 俊雄
神崎 輝雄	同 堀山 俊雄
鈴木 和夫	同 堀山 俊雄
清宮 浩	同 堀山 俊雄
木内 信三	同 堀山 俊雄
鈴木 功一	同 堀山 俊雄
鈴木 敏雄	同 堀山 俊雄

小川邦輔 香取滑河
 小川秀平 印旛遠山
 △古川英一 印旛富里
 成田

第三學年A組(四十名)

主任(齋藤正敏)

△岩澤 宏 山武千代田
 淺野 勉 香取高岡
 吉岡 文夫 印旛中郷
 後藤 浩 八生
 林 允夫 八生
 長谷川 良三 成田
 郡司 行雄 遠山
 今仲 鐵雄 遠山
 幡谷 勇 八生
 松岡 久夫 成田
 石橋 幹司 成田
 出山 慶一 成田
 佐久間 好松 久住
 青柳 靜雄 成田
 郡司 喜三郎 遠山
 山田 神一 豐住
 鶴田 慎一 成田

佐藤 正夫 印旛成田
 諸岡 中 成田
 湯淺 幸平 八生
 小島 和夫 成田
 丸 一郎 公津
 加藤 源進 成田
 黒田 諶逸 成田
 山本 昌良 安食
 角河 勝美 成田
 木村 嘉明 香取多古
 鈴木 博之 印旛成田
 香取 利昌 久住
 野宮 毅 遠山
 鈴木 正一 富里
 伊藤 春重 遠山
 桑原 榮 安食
 石井 康夫 成田

吉川 洋一 印旛中郷
 長公川 操佑 成田
 渡邊 能邦 成田
 △伊藤 進 山武千代田

第三學年B組(四十名)

主任(齋藤正敏)

△澤田 功 印旛中郷
 池田 壯吉 山武千代田
 芦田 勝二 印旛成田
 岩館 昌喜 香取滑河
 關口 善一郎 印旛久住
 武士田 泰一 香取多古
 吉岡 幸雄 印旛富里
 伊藤 和一 富里
 高柳 健 豐住
 鶴澤 多美夫 六合
 一銀田 忠 中郷
 三須 行雄 成田
 鈴木 芳雄 成田
 石原 重固 香取小御門
 高木 武夫 印旛公津
 高野 忠大 同 安食

荒木 幸榮 印旛安食
 青柳 恭 同 公津
 惣領 欣一 同 成田
 篠原 喜好 同 富里
 芥山 嘉幸 同 遠山
 伊藤 進 山武千代田
 栗山 次郎 印旛豐住
 生駒 重太郎 同 遠山
 丸 正明 同 公津
 高木 善一 同 公津
 林田 幸雄 同 富里
 松本 哲 同 酒々井
 山田 紀男 同 成田
 加藤 辰雄 同 成田
 邊田 文男 同 香取高岡
 石井 一行 同 印旛富里

戸村 信行 印旛遠山
 岩瀬 隆 成田
 遠藤 祥平 富里
 大島 志郎 安食

萩原 一夫 山武千代田
 大野 一郎 印旛成田
 篠原 浩一 富里
 △伊達 敏夫 同 中郷

第二學年A組(四十四名)

主任(齋藤健一)

△川野邊 茂 印旛成田
 大木 政勝 同 中郷
 山口 茂雄 同 木下
 大木 永夫 山武二川
 崎山 元治 海上矢指
 伊藤 彰爾 印旛豐住
 加藤 岱助 同 中郷
 櫻井 良 香取小御門
 成毛 平 印旛中郷
 山本 明 同 安食
 伊藤 和夫 同 木不
 栗原 政敬 同 遠山
 長谷川 正躬 同 成田
 小梶 孝夫 同 久住
 山田 毅 同 公津

根本 金二 印旛久住
 岩館 武 同 中郷
 相川 義雄 同 富里
 成田 誠 同 安食
 廣瀬 武夫 同 成田
 中島 昭夫 同 成田
 小川 徹男 同 成田
 湯淺 和 香取滑河
 小宮 正夫 同 八生
 京須 廣司 同 八生
 高見 德衛 同 安食
 山田 雅己 同 八生
 篠田 正平 同 安食
 梶谷 潤一郎 同 安食
 石橋 利男 同 富里

小川 英 山武千代田
 林 義孝 印旛成田
 服部 保民 同 成田
 戸村 晃 山武千代田
 鈴木 廣通 印旛遠山
 藤崎 光彌 同 遠山
 石井 小中郎 山武千代田

圓城寺 敏夫 印旛公津
 椎名 英三郎 同 久住
 鶴澤 胖 香取多古
 秋山 隆夫 大須賀
 小菅 一豊 東京中野
 村上 方之 東京品川
 △河合 功 印旛成田

第二學年B組(四十一名)

主任(齋藤健一)

△大里 竹次 印旛遠山
 赤尾 照次 同 成田
 長澤 清 同 布織
 加藤 進 同 遠山
 鈴木 嘉信 同 遠山
 蛭田 耕平 同 豐住
 伊藤 源衛 同 中郷
 秋山 正誼 同 成田
 相京 定一 同 公津
 伊達 甚衛 同 中郷
 關谷 忠雄 同 公津
 高橋 三郎 同 公津

大三川 剛夫 印旛安食
 甲田 幸男 同 遠山
 小宮 敬雄 同 富里
 伊藤 廣敏 同 中郷
 市川 榮一 同 成田
 五木田 榮藏 同 山武二川
 南井 允 同 印旛成田
 國井 蒼生 同 富里
 下山 豊 同 成田
 坂田 順 同 富田
 松本 喜久男 同 同 木下
 丸 善雄 同 同 公津

卒業生	計	第一學年	
		B組	A組
一〇六	三二六	三三	三五
九二	二八	四	二
八二	二五	二	一
八			
四			
三			
五			
一			
五			
三			
四	一		
七			
九八	九	一	二
一、三九八	三九〇	四〇	四〇

第四 歷代校主・顧問 校長・主監

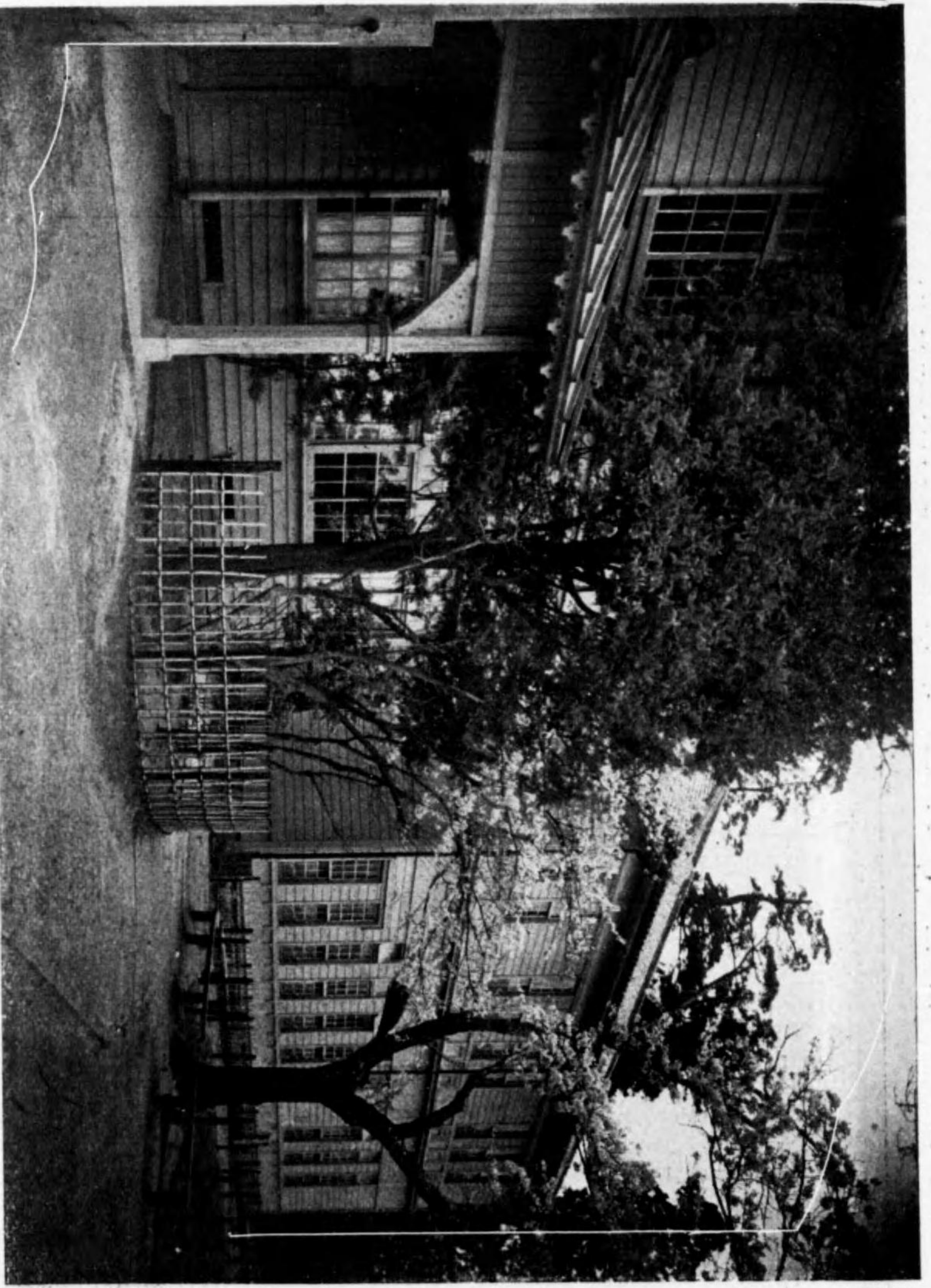
- 一、校主
石川照勤(明治三十一年七月—大正十三年一月)
校主兼名譽校長
荒木照定(大正十三年二月—現在)
- 二、顧問
白鳥庫吉(明治四十一年九月—現在)
- 三、校長・主監
喜田貞吉(明治三十一年十一月—三十二年八月)
竹内楠三(明治三十二年八月—三十四年七月)
石川照勤(明治三十四年七月校主自ラ學校長ヲ兼ネ、
- 以後大正十三年笹川氏就任マデ、實務ニハ事務代理又ハ主監ヲ置キテ統督ス)
栗根鐵藏(校長事務代理)——(明治三十五年七月—四十年九月)
葛原運次郎(校務主監)——(明治四十一年九月—大正二年七月)
佐竹元二(同)——(大正二年七月—大正五年三月)
佐藤禮云(同)——(大正五年三月—大正八年七月)
濱田丑之助(同)——(大正八年七月—大正九年九月)
名川彦作(同)——(大正九年九月—大正十三年一月)
笹川種郎(學校長就任)——(大正十三年一月—同十四年三月)
小林力彌(同)——(大正十四年三月—昭和三年五月)
增田榮(同)——(昭和三年五月—同九年五月)
今澤慈海(同)——(昭和九年五月—現在)

第五 職員 (昭和十四年五月末現在)

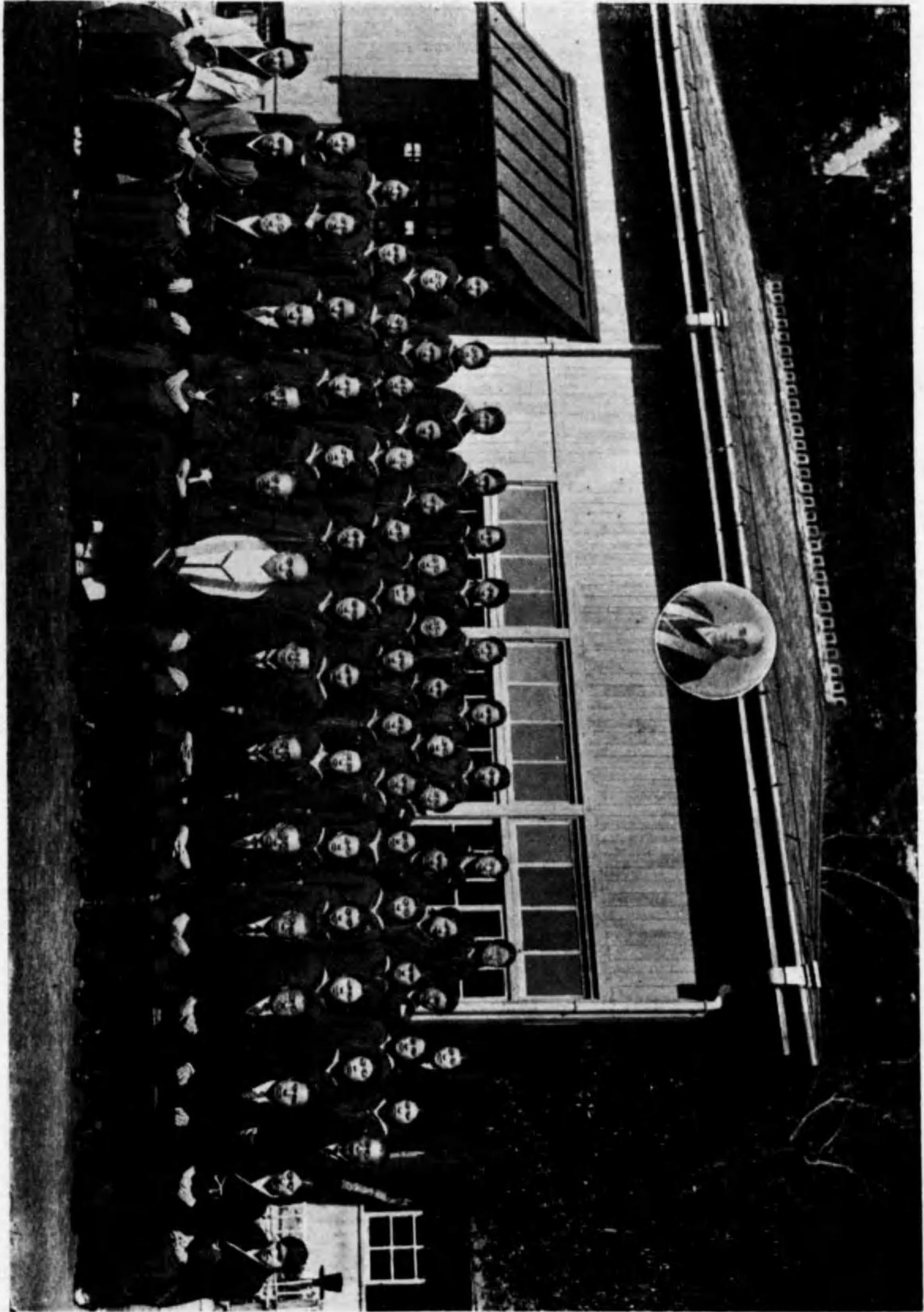
受持學科	職名	氏名	原籍	就職年月
修身・歷史・漢文	校長兼教諭	荒木照定	千葉縣	大正十三年二月
修身・歷史・漢文	文藝顧問	白鳥庫吉	千葉縣	明治四十一年九月
博物一般理科	教諭	今井斐	愛媛縣	昭和九年五月
國語・漢文	教諭	甲斐重	熊本縣	昭和九年九月
國語・漢文	教諭	久住重	熊本縣	昭和七年二月
地理・公民	教諭	片山辰	長崎縣	昭和四年四月
國語・漢文	教諭	寺門健	千葉縣	大正十四年四月
國語・漢文	教諭	三山俊	千葉縣	大正十五年四月
英語・作業	教諭	土屋一	茨城縣	昭和九年十月
英語・地理・實業	教諭	石崎壽	茨城縣	昭和八年四月
數學	教諭	齋藤男	東京府	昭和十二年四月
體操	教諭	橋本政	東京府	昭和十二年四月
柔道	教諭兼書記	榎田治	千葉縣	昭和十三年四月
英語	教諭	堀口正	千葉縣	昭和十二年九月
歷史	教諭	栗田勝	東京府	昭和十三年六月

寫眞
成田高等女學校々歌並びに創立記念日唱歌
昭和十三年度成田高等女學校一覽

第一	位置並びに沿革	三三頁
第二	沿革	三五頁
第三	設備並びに施設	三六頁
第四	教育方針	三七頁
第五	昭和十三年度行事概要	三八頁
第六	一般的施設	三九頁
第七	時局對應施設	四〇頁
第八	生徒狀況	四一頁
第九	一 年度別郡別卒業生數	四二頁
第十	二 本年度(第廿八回)卒業生氏名	四三頁
第十一	三 本年度卒業生の卒業後狀況調	四四頁
第十二	四 本年度卒業生の各種學校入學調	四五頁
第十三	五 學級並びに生徒數	四六頁
第十四	六 各學年別生徒氏名	四七頁
第十五	七 生徒出身地方別調	四八頁
第十六	八 生徒家庭職業別調	四九頁
第十七	八 生徒家庭職業別調	五〇頁
第十八	歷代校長・顧問・校長・主監	五一頁
第十九	職費	五二頁
第二十	經費	五三頁



成田高等女學校



(日六十月三年四十和昭) 生業母回八十二第

校歌・記念日唱歌

成田高等女学校々歌

山 笹 川 種 郎 作 歌
 田 耕 籾 作 曲

(一) 曉の榮ある光
 眠より覺めし乙女ら
 美しき望は満てり

(二) 成田なる岡の邊に咲く
 雪霜を凌ぎ堪へつゝ
 清き香は四方に漂ふ

(三) 鐘の音は朝な夕なに

永の夜の闇を破る
 なれの世ぞ今目の前に
 學びの窓は樂しき園生
 幸ある前途いざことほがん
 千枝五百枝萬枝の梅
 さきがけし色匂やかに
 學びの窓は樂しき園生
 幸ある前途いざことほがん
 御堂より森へと響く

怠るな勤めはげめと
澄み渡る心耳に冴えて

我等をば教へ導く
學びの窓は樂しき園生
幸ある前途いざことほがん

成田高等女學校創立記念日唱歌

佐藤國二作歌

(一) 君が代の榮ある光浴みて
幸先ゆたけく産聲高く

松の緑そふ成田丘邊
生れし園生に學ぶ我等

(二) 祝ひて歌はん嬉しき此の日
梅が香のけ高き望胸に

清く潔き操もちて
開けし其の上今日にぞある

(三) 喜びしのばんゆかしき此の日
春來れば櫻の雲の臺

秋は萩の花匂ひこぼれ
導き教ゆる美しき園生

懇に少女の若やく心
歌ひて祝はん樂しき此の日

位置

千葉縣印旛郡成田町成田十五番地、成田山新勝寺境内ノ東部、成田山公園舊花園ノ丘腹、(電話成田二番・二八番・一〇一番・一〇二番ニヨリ接続)

沿革

本校ハ成田山經營ニ屬スル教育事業ニシテ私立成田山女學校ヲ前身トスルモノ其ノ沿革左ノ如シ
明治四十一年二月成田山女學校設置認可、同時ニ前貫首故石川僧正校主トナル、同四十四年二月成田山

昭和三十三年成田高等女學校一覽

生徒状況				教育施設				方針	設備	沿革	位置				
年度内卒業業者ノ状況	年度内入卒業者	生徒級數	卒業生總數	校務	校友會	訓練	教授	本校ノ教室方針ハ教育勸語ノ御趣旨ヲ奉戴シテ其ノ實踐ヲ期シ、學業ヲ勵ミ、淑徳ヲ重ンジ、將來健全ナル一家ノ主婦タリ母タルベキ人格ヲ完成スルコトヲ主眼トス	校地一、〇六八坪、校舍ハ木造二階建ニシテ普通教室四・講堂一・特別教室七・外ニ職員室・校長室其他各室アリ、其ノ坪數計四〇一坪	本校ハ成田山經營ニ屬スル教育事業ニシテ私立成田山女學校ヲ前身トスルモノ其ノ沿革左ノ如シ 明治四十一年二月成田山女學校設置認可、同時ニ前貫首故石川僧正校主トナル、同四十四年二月成田山女學校廢止、成田高等女學校設置認可、同時ニ前貫首石川僧正校主トナル、大正十三年一月校主遷化、同年二月現貫首荒木僧正其ノ後ヲ承ケテ校主トナル、昭和二年三月荒木本校主名譽校長に推戴セラル、明治四十五年三月第一回卒業生ヲ出シテヨリ昭和十四年三月ニ至ル迄二十八回ノ卒業生ヲ出ス、此間校務主監ノ交迭五名、校長ノ交迭二名	千葉縣印旛郡成田町成田十五番地、成田山新勝寺境内ノ東部、成田山公園舊花園ノ丘腹、(電話成田二番・二八番・一〇一番・一〇二番ニヨリ接続)				
各種學校入學者ノ職業從事者其他	卒業業者	(昭和十四年四月末現在) 生徒級數	一、〇七二	校務 事務 教務 衛生・統計等	園藝部 花弁栽培	要目 貞淑・明朗・節制・感謝・勤勞 朝禮・禮拜・參拜・募參・護摩 修業・慰問・奉仕・自治會・來客接待 待・新聞雜誌郵便物整理・校舎内外清掃・貯蓄組合・勤勞奉仕團	各學年教授ノ學則ニ據ル 課外教授 別指導 劣等生特別指導	訓練 施設 要目 貞淑・明朗・節制・感謝・勤勞 朝禮・禮拜・參拜・募參・護摩 修業・慰問・奉仕・自治會・來客接待 待・新聞雜誌郵便物整理・校舎内外清掃・貯蓄組合・勤勞奉仕團	校地一、〇六八坪、校舍ハ木造二階建ニシテ普通教室四・講堂一・特別教室七・外ニ職員室・校長室其他各室アリ、其ノ坪數計四〇一坪	本校ハ成田山經營ニ屬スル教育事業ニシテ私立成田山女學校ヲ前身トスルモノ其ノ沿革左ノ如シ 明治四十一年二月成田山女學校設置認可、同時ニ前貫首故石川僧正校主トナル、同四十四年二月成田山女學校廢止、成田高等女學校設置認可、同時ニ前貫首石川僧正校主トナル、大正十三年一月校主遷化、同年二月現貫首荒木僧正其ノ後ヲ承ケテ校主トナル、昭和二年三月荒木本校主名譽校長に推戴セラル、明治四十五年三月第一回卒業生ヲ出シテヨリ昭和十四年三月ニ至ル迄二十八回ノ卒業生ヲ出ス、此間校務主監ノ交迭五名、校長ノ交迭二名	千葉縣印旛郡成田町成田十五番地、成田山新勝寺境内ノ東部、成田山公園舊花園ノ丘腹、(電話成田二番・二八番・一〇一番・一〇二番ニヨリ接続)				
經費	職員	校長	校名	時局對應施設				訓話・事變寫眞畫報揭示 不動尊・壇生神社參拜(毎月一日及隨時) (皇軍必勝武運長久祈願) 鹿島神宮參拜・武運長久祈願 佐倉陸軍病院・下志津陸軍病院慰問 佐倉兵營・下志津陸軍飛行學校見學 國民精神總動員講話聽講十二回 (成田山開基一千年祭主催) 陸海軍ニ慰問袋獻納二回 本校國民貯蓄組合ノ結成 三里塚御料牧場ニ集團勤勞奉仕三日間 公園校庭周圍ノ除草清掃作業二日間 佐倉・龍角寺・三里塚ニ強行遠足 戰病死者ノ募參並ニ遺族慰問 出征家族ノ慰問並ニ幫助 縣及郡内戰病死者慰靈祭ニ參列 町内戰死者ノ町葬ニ參列 出征及入營兵士ノ歡送	昭和三十二年決算額 二二、九二四・一三	成田山貫首大僧正 荒木照定 文學博士 荒木照定 佐藤國二	成田山貫首大僧正 荒木照定 文學博士 荒木照定 佐藤國二	昭和三十二年決算額 二二、九二四・一三	成田山貫首大僧正 荒木照定 文學博士 荒木照定 佐藤國二	昭和三十二年決算額 二二、九二四・一三	成田山貫首大僧正 荒木照定 文學博士 荒木照定 佐藤國二

(一) 君が代の榮ある光浴みて
幸先ゆたけく産聲高く
祝ひて歌はん嬉しき此の日

(二) 梅が香のけ高き望胸に
長へに榮えん學びの窓の
喜びしのばんゆかしき此の日

(三) 春來れば櫻の雲の臺
懇に少女の若やぐ心
歌ひて祝はん樂しき此の日

松の緑そふ成田丘邊
生れし園生に學ぶ我等
清く潔き操もちて
開けし其の上今日にぞある

秋は萩の花匂ひこぼれ
導き教ゆる美しき園生

成田高等女學校創立記念日唱歌

佐藤國二作歌

成田高等女學校



第壹 位置並びに沿革

一 位 置

本校は成田町成田十五番地にあり。東に中學校を控へ、西に圖書館を擁し、背部即ち北方は、成田山公園舊花園の丘腹に接して、亭々たる古松、巨木は鬱蒼と茂り、南は成田の街衢を展望し、夏は涼しく、冬暖かに眞に女子教育の場所として好適の所である。

一 一 沿 革

本校は成田山經營に屬する女子教育事業にして、もと「私立成田山女學校」として創立し、後「私立成田高等女學校」と改稱せられたものであるが、創立當時前貫首故石川大僧正校主兼校長となりてこれが經營の任に當られ、大正十三年一

月同師遷化後は、現貫首荒木僧正校長兼名譽校長として其經營を繼承し、逐年發達益々其の實績を向上されつゝある。

本校には校主の補佐として理事を置く。理事中石川甚兵衛氏、三橋金太郎氏は創立當初より其の任に當り、石川氏は専務理事となる。(石川氏には、昭和十三年四月十七日病氣の爲め他界せらる。)

創立當初よりの沿革を列記すれば、大體次の通りである。

- 一 明治四十一年二月二十一日本縣知事より私立成田山女學校設置の件認可さる。
- 一 明治四十四年二月十三日文部大臣より私立成田山女學校を廢止し、成田高等女學校設置の件認可さる。
- 一 明治四十四年三月二十一日校則を制定す。
- 一 明治四十四年四月一日成田中學校教諭中島喜一校務主監兼教諭に任ぜらる。
- 一 明治四十四年四月一日、二日の兩日を以て二・三・四年の編入試験を行ふ。
- 一 明治四十四年四月五日合格者八十四名に入學を許可し、

- これを本科第四年以下に編成し、同日始業式を行ふ。
- 明治四十五年三月第一回卒業生を出し、千葉縣知事臨席す。
- 大正元年十一月増築の講堂兼雨天體操場・理科教室・普通教室等竣工す。
- 大正二年九月校務主監兼教諭中島喜一休職を命ぜらる。
- 大正二年十月、理學士菅野皆可校務主監兼教諭に任せらる。
- 大正六年十一月菅野校務主監休職を命ぜらる。
- 大正六年十一月文學士中村安之助校務主監兼教諭に任せらる。
- 大正八年十月中村校務主監死去。
- 大正八年十二月文學士矢野太郎校務主監兼教諭に任せらる。
- 大正十二年十二月矢野校務主監依願解職。
- 大正十三年一月校主兼校長石川大僧正御遷化。
- 大正十三年二月成田山貫首荒木僧正校主の認可を受く。
- 大正十三年二月文學士笹川種郎校長に任せらる。
- 大正十三年五月元神奈川縣立横濱第一中學校教諭佐藤國二校務主監兼教諭に任せらる。
- 大正十四年三月笹川校長辭任。
- 大正十四年三月校務主監兼教諭佐藤國二校長兼教諭に任

- ぜらる。
- 大正十四年四月笹川前校長本校顧問となる。
- 大正十四年七月理事小野寺精三郎死去。
- 昭和二年三月校主荒木僧正を名譽校長に推戴す。
- 昭和二年四月理事三橋重郎兵衛病氣辭任す。
- 昭和十四年三月第二十八回卒業生五十二名を出す、これを以て卒業生累計一千七十二名となる。

第貳 設備並びに施設

一 設備

校地坪數	校舍建物坪數	設備(校舍ハ木造二階建)
室名	數	坪數
普通教室	四	八一・五〇
校長室	一	八・七五
職員室	一	一二・二五
講堂	一	六〇・〇〇
事務室	一	三・七五
物置	二	一四・〇〇

手藝・插花・茶の湯・按摩を課し、體操科には、薙刀を加へて武士道精神を體得せしめ、音樂科にはオルガン數基の外ピアノ二基を備へて、生徒に指導練習せしめ、校歌並びに創立記念日唱歌を制定して、本校の理想を明示し、併せて溫雅優美の情操を助長せしめることに努めてゐる。

三 校則

第一章 總則

- 第一條 本校ノ修業年限ハ本科四箇年トス
- 第二條 生徒定員ハ二百人トス
- 第三條 休日ハ左ノ如シ
 - 一 祝日、大祭日
 - 二 日曜日
 - 三 皇后陛下御誕辰
 - 四 創立記念日二月十三日
 - 五 夏季休業七月二十一日ヨリ八月三十一日ニ至ル
 - 六 冬季休業十二月二十六日ヨリ翌年一月七日ニ至ル
- 第二章 學科課程教授時數

二 教育方針

本校の教育方針は、教育勅語の御趣旨を奉戴して其の實行を期し、學業を勵み、淑徳を重んじ、女子たるの自分を遵守せしむるは勿論、特に貞淑・明朗・節制・感謝・勤勞を訓練の要目として、之が良習を養ひ、常に心身の鍛鍊を怠らず、以て將來一家の健全なる主婦たり、母たるの人格を完成することに努めてゐる。

而して生徒の學資に關しては、可成父兄の負擔を軽減することに留意し、學資支辨に困難なる者の爲めには、貸費若くは補助制度を設け、獎學の爲めには特待生・優等賞・精勤賞等の制をも定め、又學科に於ては、正科の外隨意科目として

昇降口	二	一二・五〇	小使室	一	六・二五
家事室	二	二二・〇〇	洗面所	三	三・二五
理科室	一	二二・五〇	便所	三	一〇・〇〇
器械標本室	二	一七・五〇	理裝室	一	三・七五
裁縫室	二	二二・五〇	作法室	一	一五・〇〇
圖書室	一	八・七五	寫眞暗室	一	一〇・〇〇

第四條 本校ノ學科目ニ編物袋物插花按摩茶ノ湯カ加ヘ隨
意科目トス

第五章 學科課程及ビ教授時數左ノ如シ

學科目	學年		第一學年	第二學年	第三學年	第四學年
	時數	每週				
修身	二	二	要人倫作法	同上	同上	同上
公民	六	六	讀文習字	同上	同上	同上
英語	三	三	讀方譯解	同上	同上	同上
國語	三	三	讀方譯解	同上	同上	同上
歷史	三	三	本邦地歴	外國地歴	同上	同上
地理	三	三	本邦地歴	外國地歴	同上	同上
算學	三	三	珠算初級	代數初級	比數初級	開何初算
理科	二	二	動植物	生理衛生	化學	物理
圖畫	一	一	自在畫	幾何	同上	同上
家事	一	一	裁縫	同上	同上	同上
音樂	四	四	單方	同上	同上	同上
唱歌	二	二	同上	同上	同上	同上

體操	遊藝	普通體操	體育	計	編物	袋物	插花	茶湯	按摩
三	三	三	二九	二九	(一)	(一)	(一)	(一)	(一)
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上
同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上	同上

備考 編物、袋物、插花、茶湯、按摩ヲ課外ニ於テ志望者ニ課ス

第三章 入學及退學

- 第六條 生徒募集ハ學校長期日及人員ヲ定メ之ヲ公示スベシ
- 第七條 入學志願者ハ本校所定ノ入學願書ヲ差出スベシ
- 第八條 一學年入學志願者ハ小學校長ノ内申ニ基ヅキ試問及身體檢査ニ依リテ之ヲ檢定ス
- 第九條 前條ノ試問ハ小學校卒業程度ニ依リテ之ヲ行フ
- 第十條 他校ヨリ轉入學ヲ願出デタル者ニハ缺員アル時ニ限リ人物學力ヲ檢定ノ上許可スルコトアルベシ
- 第十一條 入學ヲ許可セラレタル者ハ在學證書ニ戸簿謄本ヲ添ヘテ差出スベシ

- 第十二條 保證人ハ親權者若クハ後見人又ハ親族ニシテ一家計ヲ立テ本人ニ關シ一切ノ責ヲ負フニ足ルベキモノタルベシ
- 第十三條 保證人ノ住所學校所在地ヨリ遠隔ノ地ニ在ルトキハ一里以內ニ住所ヲ有シ一家計ヲ立ツル者ヲ以テ代理保證人ト定メ保證人連署ノ上之ヲ學校長ニ届出ヅベシ
- 第十四條 學校長ハ必要ト認ムルトキハ保證人又ハ代理保證人ヲ變更セシムルコトアルベシ
- 第十五條 保證人若クハ代理保證人住所氏名ヲ變更シ又ハ改印シタル時ニハ直チニ學校長ニ届出ヅベシ
- 第十六條 生徒退學セントスルトキハ其理由ヲ記シ保證人連

第十七條 署ノ上學校長ニ願出ヅベシ 生徒病氣其ノ他止ムヲ得ザル事由ニ由リ三ヶ月以上出席シ難キ時ハ期間ヲ定メ休學ヲ願出ヅルコトヲ得

但シ一ケ年ヲ超ユルコトヲ得ズ

第四章 修了及卒業

第十八條 各學科ノ課程ノ修了又ハ卒業ヲ認ムルニハ平素ノ學業成績ヲ考查シテ定ムベシ

第十九條 卒業證書及修業證書ハ所定ノ形式ニ依ル

第五章 授業料及入學料

第二十條 一 授業料ハ月額金參圓トシテ毎月十日迄ニ之ヲ納メ特ニ其期日ヲ指定シタル時ハ其當日納ム

ベシ

但シ毎年八月ハ之ヲ徴收セズ

二 入學志願者ハ入學考査料金壹圓ヲ納付スベシ

第二十一條 入學料ハ金壹圓トシテ入學許可ノ際之ヲ徴收ス

第六章 賞 罰

第二十二條 品行方正學術優秀ナル者ハ特待生トシテ授業料ノ全部又ハ一部ヲ免除シ若クハ賞品褒狀ヲ與フ

第二十三條 學校長ハ左ノ各項ニ該當スル者ニハ退學ヲ命ズ 一 性行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者

二 成業ノ見込ナシト認メタル者

三 出席常ナラザル者 規則命令ニ違背シ學校ノ風紀ヲ害スル者ハ其ノ輕重ニ依リ戒飭停學又ハ退學ニ處ス

第二十五條 生徒取締ニ關スル規定ハ學校長之ヲ定ム

第七章 附 則

第二十六條 本校則施行ニ關スル細則及ビ其ノ他必要ナル内規ハ學校長之ヲ定ム

四 昭和十三年度行事概要

三 日 午前八時ヨリ八絃一字ノ講話

午前十一時ヨリ不動尊本堂ニ於ケル寶祚久遠國威宣揚祈願祭ニ參列

五日 日 入學式並ニ始業式、式後新入生父兄會開催 齋藤教諭、神尾書記ノ新任披露式

各級學級委員、文藝部運動部委員選舉。

午後一時ヨリ新更會講演會聽講

前理事故石川甚兵衛氏ノ葬儀ニ會葬

靖國神社臨時大祭ニツキ遙拜式並ニ訓話

十五日 講堂ニ於テ映畫會ヲ催ス

二十三日 集團勤勞奉仕團ノ編成

二十四日 三里塚御料牧場ニ集團勤勞奉仕

本校國民貯蓄組合ノ結成、貯金預入

二十七日 三里塚御料牧場ニ勤勞奉仕除草作業

七 月

六 日 口腔検査施行

七日 支那事變一週年記念式

九 日 三里塚御料牧場ニ勤勞奉仕除草作業

本日ヨリ四日間第一學期末考査

十七日 壇生神社大祭參列

二十日 第一學期終業式

二十二日 休暇中ノ作業トシテ公園及校舍内外ノ清掃

二十三日 同糶畑及役場附近ノ清掃作業

二十四日 安食町龍角寺ニ遠足

二十五日 陸軍恤兵慰問袋調製

二十六日 集團勤勞終了式

二十七日 本日ヨリ四日間運動部各選手猛練習

八 月

三 日 陸軍恤兵部ニ慰問袋五十三個發送

四 日 戦歿兵士ノ町葬ニ參列

二十一日 本日ヨリ一週間運動選手猛練習

二十七日 校旗制定式ヲ行フ

二十八日 開基一千年祭中回向行列敬送迎、並ニ不動尊本堂ニ於テ奉讚歌齊唱

二十九日 天長節祝賀式

午后新更會館講演會ニ臨ム

五 月

四 日 佐倉陸軍病院ヲ慰問シ金八拾圓ヲ贈呈シ、病傷兵ノ爲ニダンスヲ觀覽ニ供ス

七日 四年級關西旅行ノ途ニ上ル

午後二三年級ハ新更會館講演會ニ臨ム

八 日 午後ヨリ大師堂ノ花祭ニ參列

十二日 二三年級日光旅行ノ途ニ上ル

十三年級谷津海岸ニ遠足

四年以下旅行隊全部無事歸還

十七日 奥山ニ於ケル本縣戰病死者慰靈祭ニ參列

新勝寺歴代山首追悼法要ニ參列

午后新更會館講演會ニ臨ム

二十六日 不動尊並ニ壇生神社ニ健康感謝祈願

二十七日 海軍記念日ニツキ默禱、講演

二十八日 開基一千年祭結願行列ヲ敬送迎、奉讚歌合唱

十 日 時ノ記念日ニツキ講話

- 九 月
- 一 日 第二學期始業式
 - 四 日 佐原高女運動選手來校練習試合ヲ行フ
 - 十一日 佐倉高女ニ赴キ運動各部ノ練習試合ヲ行フ
 - 十五日 岡教諭辭任告別式
 - 十六日 視力及照明ニ關スル講演及映畫
 - 二十六日 佐倉高女ニ於ケル縣下女子中等學校競技大會ニ參加
- 十 月
- 五 日 銃後強調週開第一日、不動尊並ニ墳生神社ニ參拜
正午護國ノ英靈ニ默禱
 - 六 日 成田町ニ於ケル戰病死者ノ墓參並ニ遺族ヲ慰問
 - 七 日 成田町出征軍人ノ家族ヲ慰問ス
 - 八 日 全校三里塚方面ニ遠足
 - 九 日 全生徒各家庭ニ於テ勤勞作業
 - 十日 成田町以外生徒ノ家庭中出征軍人ノ家族ヲ慰問ス
 - 十二日 篠塚教諭新任披露式
 - 十九日 靖國神社臨時大祭ニツキ遙拜訓話默禱
 - 二十八日 武漢三鎮陷落祝捷旗行列
 - 三十日 教育勸語奉讀式
 - 三十一日 運動競技大會開催
- 十一 月

- 三 日 明治節拜賀式、建國體操
 - 十日 精神作興詔書奉讀式
 - 十八日 四年級東京ニ見學視察旅行、三年以下鹿島神宮參拜
 - 二十三日 故三池大僧正銅像除幕式ニ參列
 - 二十四日 弓道部新設道場開キノ式ヲ行フ
- 十二 月
- 二 日 故山内教諭ノ墓參並ニ遺族慰問
 - 五 日 故林中尉ノ遺骨ヲ迎フ
 - 七日 故林中尉ノ町葬ニ參列
 - 十七日 本日ヨリ四日間學期末考查
 - 二十四日 第二學期終業式
並木教諭退職、溝口教諭轉任告別式
- 昭和十四年一月
- 一 日 新年拜賀式
 - 九 日 第三學期始業式、新勝寺ニ年賀
椿、神戸兩教諭ノ新任披露式
 - 二十八日 海軍恤兵部ニ慰問袋五十三個ヲ發送
 - 二十九日 音樂選手二十名千葉教育會館ニ於ケル縣下高等女
學校音樂會ニ出演
- 二 月
- 十一日 紀元節拜賀式、午前十時ヨリ町主催ノ建國祭ニ參

- 加
- 十三日 四年級新更會館弘誓寮ニ一夜講習
 - 二十四日 第二十八回創立記念式、式後學藝部大會
下志津陸軍病院慰問金四拾圓贈呈、同所陸軍飛行
學校見學、歸途酒々井ヨリ徒歩歸還
- 三 月
- 三 日 四年級本日ヨリ四日間學年末考查
 - 六 日 地久節祝賀式
 - 九 日 四年級ニ對スル豫餞會
 - 十一日 本日ヨリ二日間明年度ノ入學考查、志願者百十四
名ヨリ五十五名ヲ選抜
 - 十五日 印旛郡下戰死者慰靈祭ニ參列
 - 十六日 三年以下學年末考查、四年級成田學園、成田小學
校、幼稚園見學
 - 十八日 午前十時ヨリ第二十八回卒業式
 - 十九日 卒業生謝恩ノ大護摩修行
 - 二十五日 第三學年以下終業式

五 一般的施設

學校長は職員を統率して分擔を定め、校務を執行し、併せ

て、生徒教養上に効果あらしむる爲め、左の施設を行つてゐる。

- 一、校 務
- 1 教 務 部 (教授・訓練・指導・監督・調査・研究・衛生・統計等)
 - 2 事務 部 (庶務・會計)
- 二、校 友 會
- 1 文 藝 部
役員 部長(教諭)・委員(各級生徒各二人)
 - 2 運 動 部
役員 部長(教諭)・委員(各級生徒各二人)
 - 3 園 藝 部
役員 部長(教諭)・委員(各級生徒各二人)
- 三、學 業
- イ 庭 球 部
 - ロ 籠 球 部
 - ハ 卓 球 部
- 四、課 外 活 動
- 1 演 劇 部
 - 2 繪 畫 部
 - 3 書 道 部
 - 4 音 樂 部
 - 5 射 擊 部
 - 6 園 藝 部
 - 7 花 卉 栽培

三、自治會

訓育を補成し、校風の改善を圖る爲め、職員指導の下に生徒をして之を組織せしめ、學習・運動・清潔・整頓・禮儀規律につき其の改善を圖らしめてゐる。

1 總務部

役員 調査委員(第四學年生中より十人)

一般に關する事項の調査立案をなし、學級部に指令してゐる。

2 學級部

役員 實行委員(各級各七人)

總務部の指令により其の實行を期す。委員は其の級の選舉に依る。但し正副級長は選舉によらずして委員たること。

四、課外教授

第三學年の初に志望を調査し、上級學校進學者及び一般學力不足者には國語・英語・數學の課外教授を行つてゐる。

五、修學旅行

第一學期中、第四學年は關西地方に六泊一週間、第三學年及び第二學年は日光、湯本地方に一泊二日間之を行つてゐる。

六、家庭連絡

主として通知簿を利用し、時に父兄會を催し、必要に応じて父兄の來校を求め或は家庭を訪問してゐる。

七 朝會禮拜

毎朝始業前講堂に於て朝禮の際、先づ正面に奉祀せる皇大神宮に禮拜して、臣子の誠を捧げることにしてゐる。

八 參拜、年賀、墓參

埴生神社大祭日に參拜し、每學期始業日には不動尊に參拜する。

年頭始業日には新勝寺に參賀し、當日及毎月末日には故校主石川大僧正の墓前に焼香する。

九 大護摩修行及び坊入

報恩感謝の誠意を表するため、卒業式翌日不動尊に參詣大護摩修行をなし、ついで新勝寺に挨拶をなす。

六 時局對應施設

時局に關しては、常に訓話・揭示その他により認識を高めて來たが、本年度中實施せる主なる事項を記せば、次の通である。

- 一 訓話・事變寫眞・畫報・ポスター等揭示
- 一 不動尊・埴生神社參拜

仕

- 一 佐倉・龍角寺・三里塚ニ強行遠足
- 一 戰病死者ノ墓參並ニ遺族慰問
- 一 出征家族ノ慰問並ニ補助
- 一 縣及郡内戰歿者慰靈祭ニ參列
- 一 町内戰歿者ノ町葬參列
- 一 出征入營兵士ノ歡送

第參 生徒狀況

一 年度別郡別卒業生數

年度別	郡別													計
	印旛	香取	山武	千葉	市原	東葛飾	匝瑳	海上	長生	夷隅	君津	安房	他府縣	
明治 四四	一〇													一〇
四五	七		一											一二
大正 二	一九								一					二一
三	二〇	一											四	二八
四	二二	二												二六

第一學年(五十六名)

主任 大木と美子

大友恭子	小倉サト	小川志人	小川尊子	岡田喜美子	土肥きみ子	土井初子	鳥居ふく子	細矢静子	西谷みえ子	長谷川悦子	服部福江	飯倉喜久江	飯田和子	飯田千鶴子	稻垣タカ	伊藤久榮	伊藤智子	岩澤直子
成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住	成田住
後藤晃子	松本喜世	山田昭子	山田美子	山田美子	黒川治子	黒川治子	武藤徳子	中島暢子	永井恒子	武内牧子	多田明子	高岡みね	高岡俊江	吉岡貞子	梶谷みち	川村禮子	渡部節子	大見川タケ
八遠山	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津	成田津

第二學年(五十五名)

主任 石野美津枝子

富樫トシ	戸村尚子	濱田信子	飯塚信子	飯塚福子	井上聰子	伊藤志子	石橋康枝	石橋芳江	石川みづ子	石川正子	君塚照子	櫻田久子	會田富子	秋山君子	秋山歌子	淺野志子	青柳美代子	出山ミサ
遠山	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田
神崎百合子	渡邊悦子	大嶋信子	大嶋信子	大嶋信子	大野政子	大野政子	大野政子	大野政子	岡野友江	小川節子	石野美津枝子	須藤誓子	須藤誓子	關口スミ	清宮くみ	森田美枝	三橋鳩世	湯淺直子
山	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田

第三學年(五十三名)

主任 齋藤好子

△石原たみ子	伊藤美代	藤崎文江	藤崎文江	古川英子	山崎久和子	山崎好子	山崎美知子	山崎悦子	上草よし子	内田さち子	卯之木基枝子	成毛とみ子	長澤千代子	大徳斐子	△田中英子	○田中英子	加藤和世子	神作とし子
成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田
池田百合子	岩澤なか	吉田房美	杉野美彌	關野ふみ	諸岡喜代子	諸岡保枝子	諸岡智恵子	一鉄田えつ	東海林かな子	水野綾子	三橋サト	△佐藤勝代	青野方子	後藤雅子	後藤しづ子	小泉トシ	福田セツ	
富里郷	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	

川島ツネ	川邊笹子	加藤愛子	加藤ふみ	加藤キヨ	梶谷みち	渡邊庸子	渡邊照子	萩原志津子	岡野みさを	大野静子	大野重子	大木八重子	大木みち子	大河邦子	本多ソメ子	萩野恵子	飯島千恵子	△板橋眞利子	市川淑子		
成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田		
三橋節子	澤田正子	櫻井信子	坂本敦子	佐久間こう	新井綾子	寺内陽子	△江上よね	△後藤君枝	小石川淑枝	古川スミ	丸崎光子	松川みつえ	山田春江	山田道子	山内榮子	△桑原美代子	野口八枝	△内海幸江	△村島てる	△海保あき	香取伊久子
成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田	成田

柴倉花子 成田
 椎名喜久惠 大森
 清水悦子 大森

第四學年(五十五名)

主任 唐貫木 幾順久三

岩館ユキエ 成田
 岩館カヨ 成田
 伊藤ふみ 公津
 伊藤ミツ 成田
 伊藤とし子 成田
 稻垣イツ 成田
 稻垣イツ 成田
 伊豆藏い 成田
 池田芳 成田
 石原好 成田
 石橋德 成田
 石橋菅子 成田
 石井さ 成田
 石井セイ 成田
 飯田信子 成田
 萩原ふさ 成田
 長谷川トシ 成田

戸田さ 成田
 徳永恵以子 成田
 大野のぶ子 成田
 大島しん 成田
 川崎きく 成田
 加藤文子 成田
 金子智江子 成田
 神崎敏子 成田
 横尾み 成田
 吉原敏 成田
 吉岡ト 成田
 吉岡ネ 成田
 武岡宣 成田
 武藤滋子 成田
 瀧藤子 成田
 土谷藤子 成田
 行方歌子 成田

杉山久江 大森
 麻生欣 山代
 千代武 大森

縣	郡											大森町			
	香取郡	銚子市	永治村	根郷村	六合村	布鎌村	豊住村	久住村	遠山村	本塾村	中郷村		富里村	八生村	公津村
三		二		一			三	一	二	二	一	一	六	三	一
一		一	一				一	一	四	二	三	三	四	一	
一		二					三	一	二		二	二	二	三	一
一	一						一		二	一	四	二	三	五	一
六	一	五	一	一	一	一	八	三	〇	五	一	八	一五	一二	二

久保田 かつ子 成田
 安原よし 成田
 山田アサ 成田
 山本政江 成田
 丸千代 公津
 丸昌子 酒々井
 松本悦子 津沼
 藤崎尚子 成田
 越川美比 遠山
 後藤博子 成田
 青木敬子 成田

○木内隆子 成田
 湯淺ふき子 永治
 △湯淺静子 永治
 △宮田照子 成田
 椎名嘉留惠 大森
 芝山政 公津
 島田茂子 成田
 森谷ヨネ 成田
 井上千代子 成田
 諸岡静子 成田

七 生徒出身地方別調

(昭和十四年四月末現在)

出身地	學年				計
	一年	二年	三年	四年	
成田町	一八	一九	一九	二六	八二
安食町	一	五	八		一四
酒々井町					一
木下町	二				三
印本					

合計	他府縣						山武郡
	安房郡	長生郡	夷隅郡	東葛飾郡	匝瑳郡	山武郡	
五六	六	一	一			一	
五五	五	一				三	
五二	一					二	
五六	五	一					
二一九	一七	一	二	一	一	六	

八 生徒家庭職業別調

(昭和十四年四月末現在)

職業	學年				計
	一年	二年	三年	四年	
職業	一八	一四	一九	一三	六四
農業	一九	一九	二〇	一九	七七
商業	一	六	一	三	一〇
工業					
交通業	二	一	一	二	六

公務自由業	一四	一二	九	一二	四七
其他有職		一	一		二
無職	三	二	二	六	一三
計	五六	五五	五三	五五	二一九

第四 歷代校主・校長 顧問・主監

一 校主
石川照勤 (明治四十四年二月—大正十三年一月)
荒木照定 (大正十三年二月—現在)

二 校長・顧問・主監

荒木照定(名譽校長) (昭和二年三月—現在)
中島喜一(校務主監) (明治四十四年四月—大正二年九月)
菅野皆可(同) (大正二年十月—大正六年十一月)
中村安之助(同) (大正六年十一月—大正八年十月)
矢野太郎(同) (大正八年十二月—大正十二年十二月)
笹川種郎(校長) (大正十三年二月—大正十四年三月)
佐藤國二(校務主監) (大正十三年五月—大正十四年三月)
笹川種郎(顧問) (大正十四年四月—現在)
佐藤國二(校長) (大正十四年三月—現在)

第五 職員

(昭和十四年四月末現在)

受持學科	職名	氏名	原籍	就職年月日
名譽校長	主	荒木照定	千葉縣	大正十三年二月

受持學科	職名	氏名	原籍	就職年月日
修身	校長兼教諭	笹川種郎	東京府	大正十三年二月
國語・歷史	教諭	佐藤國二	千葉縣	大正十三年五月
英語・歷史・教育・公民	教諭	平野國太郎	新潟縣	昭和九年六月
博物・地理・作法	教諭	唐木順三	長野縣	昭和十年四月
圖畫・習字	教諭	綿貫幾久	群馬縣	昭和七年四月
裁縫	教諭	齋藤好雄	千葉縣	昭和十二年四月
裁縫	教諭	大木し	千葉縣	昭和十二年四月
國語・歷史	教諭	小倉治	千葉縣	昭和三年十二月
家事・化學	教諭	石井美津	千葉縣	昭和六年四月
體操	教諭	神戶繁美	千葉縣	昭和十四年四月
數學・物理	囑託教師	小椋子	千葉縣	昭和十四年一月
音樂	囑託教師	櫻山滿藏	東京府	昭和十四年一月
插花	同	井井文吉	千葉縣	昭和十四年四月
按摩	同	酒井泰作	千葉縣	大正十四年三月
	同	神內尾	千葉縣	昭和十三年四月
	同	山平治	千葉縣	昭和十三年四月
	同	須重五郎	千葉縣	昭和十五年五月
	學校醫(齒科)	三山須重五郎	千葉縣	昭和十五年五月

第六經費

本校に於ける昭和十三年度經費決算は次の通である。

昭和十三年 算額度	俸給	雑給	校費	修繕費	退職給與金 死亡贈金	計
	三、四〇〇・〇〇 _円	四、六三三・六六 _円	二、七五九・四四 _円	九〇一・〇三 _円	一、二四一・〇〇 _円	三、一九四・三三 _円

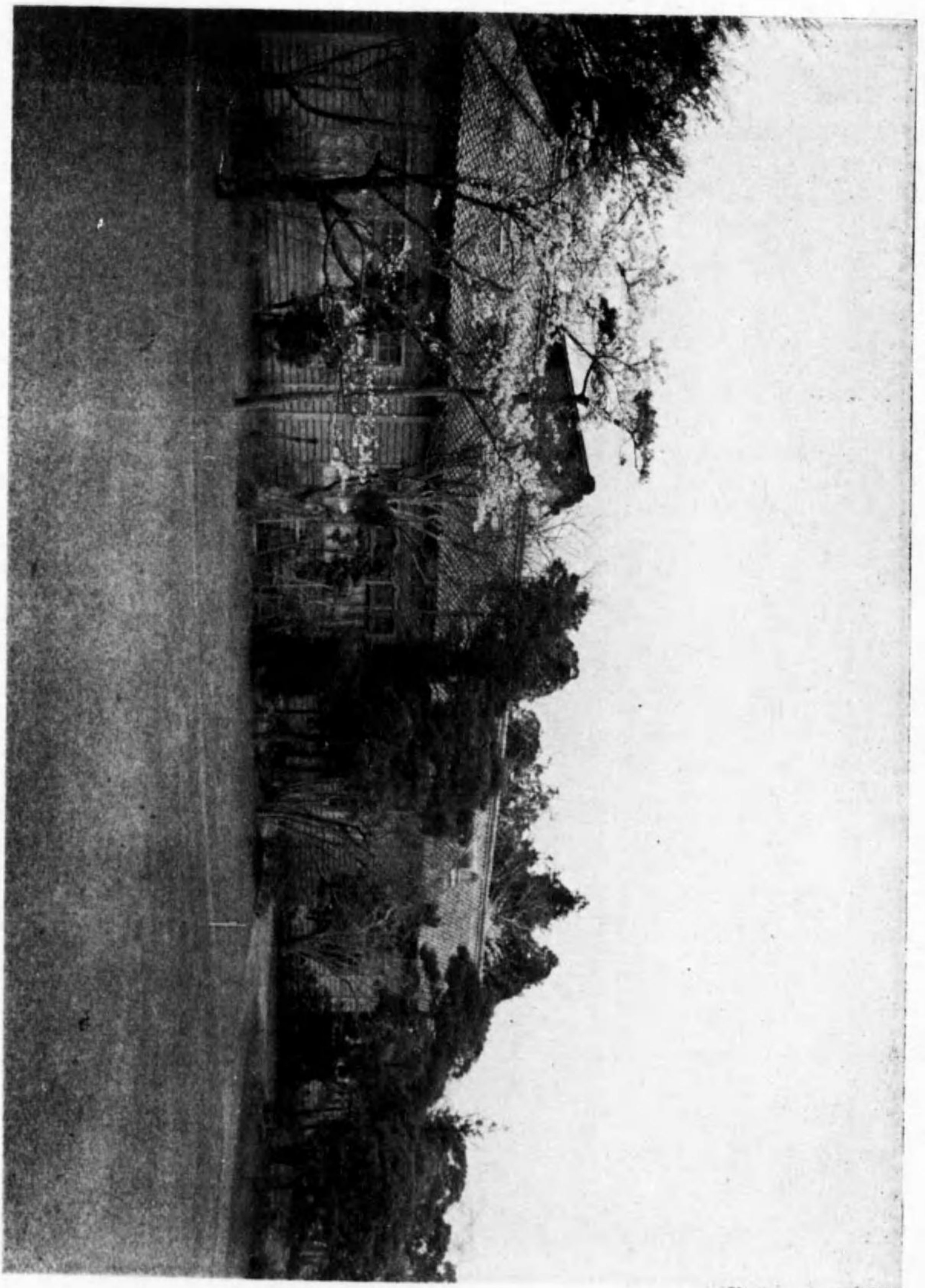
成田幼稚園

成田幼稚園

寫眞
成田幼稚園々歌
昭和十三年度成田幼稚園一覽

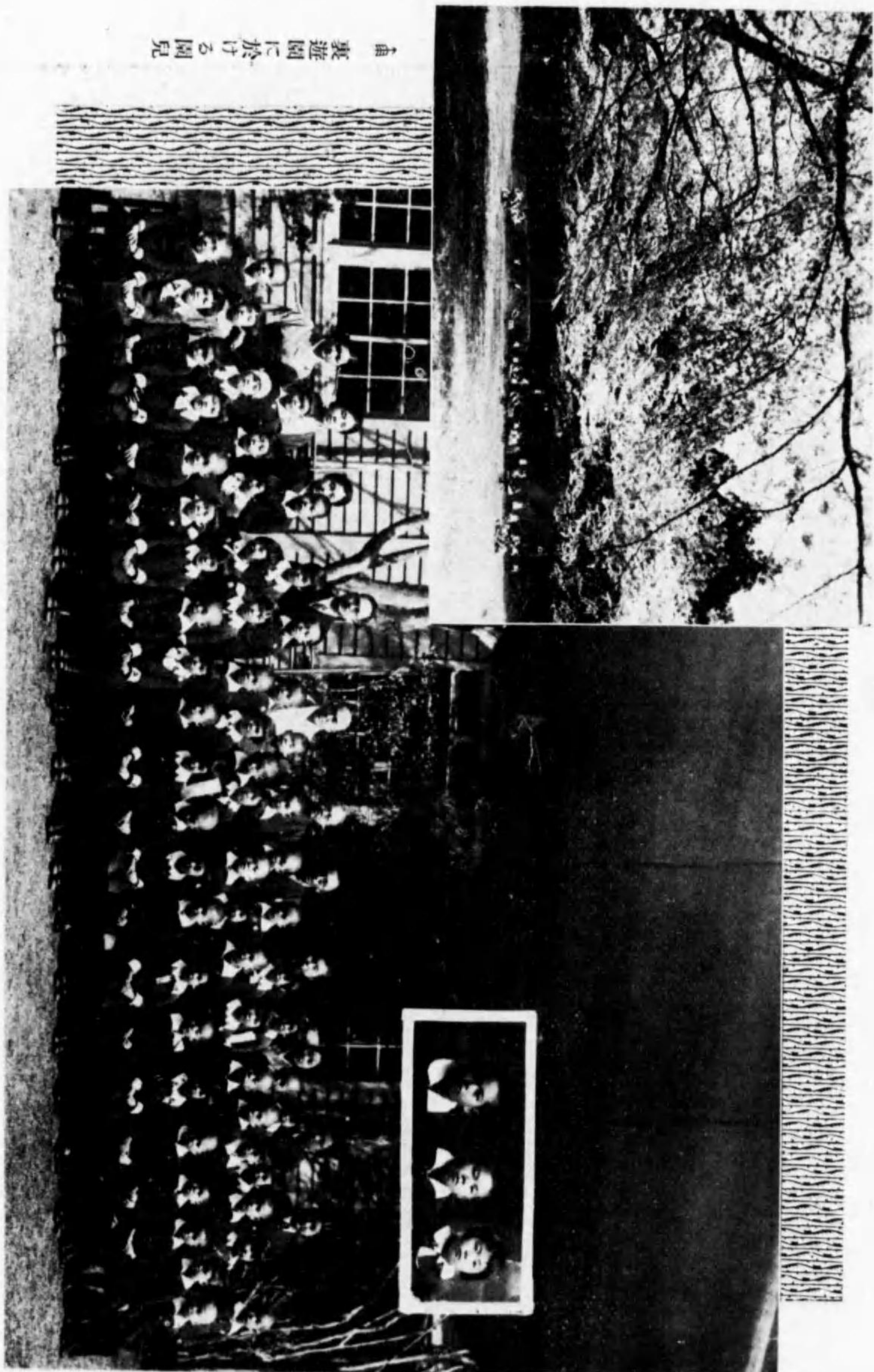
目次

第一章 位置並びに沿革	五七頁
一 位置	五七
二 沿革	五七
第二章 設備並びに保育	五八
一 設備	五八
二 保育方針	五八
三 園則	五八
四 保護者心得	六〇
五 年中行事	六一
六 保育の状況	六一
七 保育の施設	六一
第三章 園児状況	六二
一 年度別終了見数	六二
二 本年度入退園調	六四
三 本年度修了児氏名	六四
四 各組別園児氏名と保護者	六五
第四章 歴代園主・園長・主任	六六
第五章 職員	六六
第六章 經費	六九



成田幼稚園

由 裏遊園に於ける園児



(中十二月三年四十和昭) 生業卒育保回四十三第

成田幼稚園々歌

大和田建樹氏作歌
小山作之助氏作曲

御寺の山をあげ暮に

見わたす成田の幼稚園

園に生ひたつ撫子の

花にめぐみの露しげし

我等も日々に集りて

雲雀となりて謠はまし

その、恵の嬉しさを

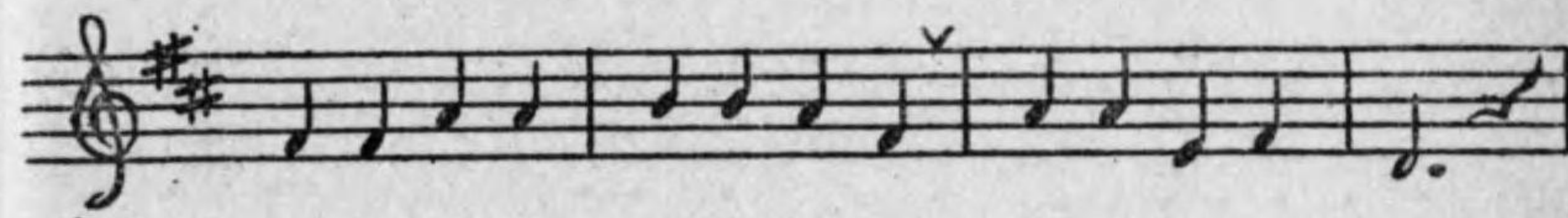
御世の恵のたのしさを

昭和三十三年成田幼稚園一覽

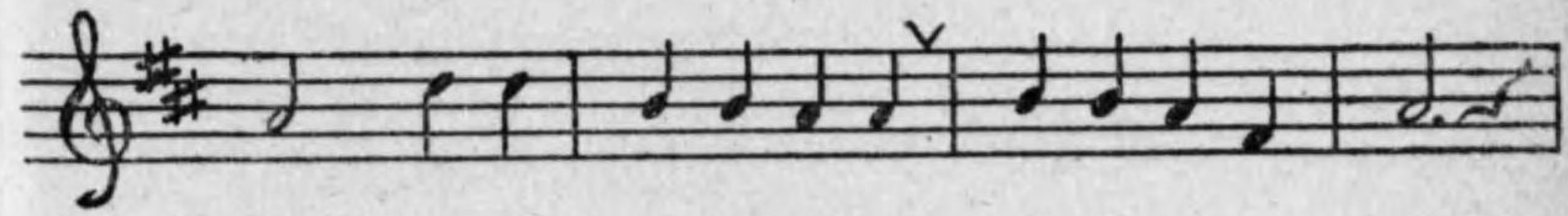
位置	沿革	設備	目的	入園	保育施設																																				
千葉縣印旛郡成田町成田六百四十七番地、省線並京成成田驛ヨリ凡ソ三町ノ距離ニ在ル高燥閑雅ノ地 (電話成田五九番)	本園ハ成田山ノ經營ニ屬スル幼兒保育ノ教育事業ニシテ明治三十八年六月成田尋常小學校内ニ開園、同時ニ前貫首故石川僧正園主並ビニ園長トナル、同三十九年六月現地ニ園舎新築移轉、大正十三年一月園主並ビニ園長示寂、同年二月現貫首荒木僧正其ノ後ヲ承ケテ園主並ビニ園長トナル、創立以來修了兒ヲ出スコト三十四回、此間主任ノ交迭三名	敷地 三、一八九坪、遊園 一、九三〇坪、園舎ハ木造平屋ニシテ保育室三、遊嬉室一、玩具室一、靜養室一、其他各室四アリ、此坪數二五〇坪、外ニ職員住宅並ビニ附屬建物アリ	幼兒ニ對スル心身ノ發達ニ留意シ善良ナル性情ト良習慣トヲ養フヲ主眼トス 滿三歳ヨリ學齡ニ至ル迄ノ幼兒	保育課目ニ唱歌、遊嬉、談話、手技、觀察 訓練の保育 自治心ノ養成 清潔整頓勤勞ノ習慣養成 團體的生活ノ馴致 體育運動ニ自由運動ニ滑り臺、ハウス、太鼓橋、階段、トンネル其他 情操陶冶ニラヂオ、蓄音器、紙芝居、人形芝居等ニ依ル 衛生的施設 手洗用トシテ藥水使用勵行 園内外ノ清掃、共有具ノ消毒使用 其 他ニ成田新更會ニ於ケル傷病兵慰問三回	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">經費</th> <th rowspan="2">職員</th> <th rowspan="2">主任</th> <th rowspan="2">園長</th> <th colspan="4">園児狀況</th> <th rowspan="2">修了並 保育料 修了了 一年乃至三年 保育料 月壹圓</th> </tr> <tr> <th>現在園 數</th> <th>修了了 度內 兒</th> <th>入園 年內 兒</th> <th>總修了 數</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">昭和十三年 度決算額 七、四四三・八</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">九</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">山口政子</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">成田山貫首大僧正 荒木照定</td> <td style="text-align: center;">女</td> <td style="text-align: center;">男</td> <td style="text-align: center;">女</td> <td style="text-align: center;">男</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">六四四 六〇三 計 一、二四七</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">二</td> <td style="text-align: center;">三</td> <td style="text-align: center;">二</td> <td style="text-align: center;">一</td> <td style="text-align: center;">計 五九</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">昭和三十四年 四月末現在組數</td> <td style="text-align: center;">女</td> <td style="text-align: center;">男</td> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">六〇 六八 計 一四八</td> </tr> </table>	經費	職員	主任	園長	園児狀況				修了並 保育料 修了了 一年乃至三年 保育料 月壹圓	現在園 數	修了了 度內 兒	入園 年內 兒	總修了 數	昭和十三年 度決算額 七、四四三・八	九	山口政子	成田山貫首大僧正 荒木照定	女	男	女	男	六四四 六〇三 計 一、二四七	二	三	二	一	計 五九					昭和三十四年 四月末現在組數	女	男	計	六〇 六八 計 一四八
經費	職員	主任	園長	園児狀況						修了並 保育料 修了了 一年乃至三年 保育料 月壹圓																															
				現在園 數	修了了 度內 兒	入園 年內 兒	總修了 數																																		
昭和十三年 度決算額 七、四四三・八	九	山口政子	成田山貫首大僧正 荒木照定	女	男	女	男	六四四 六〇三 計 一、二四七																																	
				二	三	二	一		計 五九																																
				昭和三十四年 四月末現在組數	女	男	計	六〇 六八 計 一四八																																	



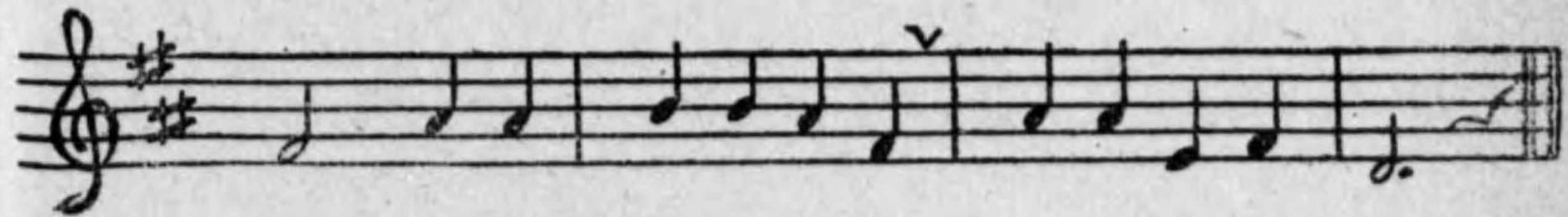
ミテラノヤマヲアケクレニ
われらもひびにあつまりて



ミワタスナリタノヨーチエン
ひばりとなーりてうたはまし



ソノニオヒタツナデシコノ
そのめぐみのうれしさを



ハナニメグミノツユシゲシ
みよのめぐみのたのしきを

成田幼稚園

第壹 位置並びに沿革

一 位置

本園は、成田驛を距ること約三町、成田町成田六百四十七番地の高燥なる地に在り、翠巒滴る森に包まれ、人家を離れた閑静廣潤なる地域を占め、南西北の三面は成田市街に臨み成宗電車を崖下に瞰下し、東部は田圃が廣々と開けて清澄の氣漂ひ、夏は涼しく冬は暖かく、幼児保育の地としては最適の場所である。

二 沿革

本園は成田山の經營に係る幼児保育の教育事業であつて、前貫首故石川僧正の慈愛により、明治三十八年六月一日成田尋常小學校に於て開催され、同時に同師本園の園主兼園長となり經營の任に當られた。次いで明治三十八年十月地を向臺に卜し、貳千八百四拾參坪といふ廣潤なる地域を敷地と爲

し、文部省技手服部市太郎氏設計、同川田初太郎氏工務監督の任に當りて、同月二十九日新築工事に着手、翌三十九年二月二十八日竣工、六月一日移轉、此の日を以て本園の記念と定め、六月三日盛大なる落成式を舉行した。當日來賓として臨席せられたのは、貴族院議員子爵本莊壽巨閣下、同子爵板倉勝達閣下其他二百七拾餘名であつた。大正十三年一月三十一日石川僧正示寂せらるるや、荒木現貫首代つて園主兼園長に就任した。

而して當時の入園兒は、其の數七十名、木村良主任としてこれが保育の任に當つたが、其の後明治四十年四月より猪狩ゑい、大正三年十月より山口政子主任として保育の任に當り以て今日に至つてゐるが、園兒の數も年と共に増加して、現在（昭和十四年四月）は百四十八名となり、創立以來年を重ねること三十四年、明治三十九年三月等一回の修了式を行つて以來、昭和十四年三月第三十四回の修了式までに其の修了兒數は實に壹千貳百四拾七名の多きに達してゐる。

又創立以來理事として、石川甚兵衛、三橋重郎兵衛（幹事兼任、大正十四年病氣の爲め辭職）關川博道（園醫兼任昭和五年十二月逝去）の三氏の外、會計主任として、淺井儀助氏

(昭和十年三月病氣の爲辭職、同十三年一月逝去)囑託を受けて就任、園長を輔佐されて来たのであるが、昭和十三年四月石川理事は逝去された。

第貳 設備並びに保育

一 設備

本園々舎は緑の森に包まれた高燥なる地域に設置され、保育室は南面して北に廊下を控へ、庭園は全部芝生であつて塵は少しも揚らず、往來の雑音も聞えず、繁茂せる樹木や緑の芝生によつて、夏季は日光の直射、反射を極力緩和するやうに衛生的設備を整へ、更に又四ヶ所に砂場や花壇、藤棚、小山等を設け、滑り臺、ハウス、太鼓、階段、トンネルの五種類聯絡運動具をも配置してゐる。

- 敷地 三、一八九坪
- 園舎建坪 二五〇坪
- 遊園 二、九三〇坪
- 園舎は木造平屋で其の内譯は次の通りである。
- 保育室 三 (四〇・五坪)
- 玩具室 一 (一・五坪)

- 遊戯室 (四八坪)
- 園長室兼圖書室 (三坪)
- 職員室 (九坪)
- 静養室 (四坪)
- 應接室 (四坪)
- 小使室附屬建物 (七坪)
- 職員住宅 二 (六三坪)
- 昇降口・電話室・廊下其他

二 保育方針

本園は幼稚園令に則り、幼児の健康を第一とし、之に伴ひ將來の爲め幼児時代よりの正しい用意を以て、善良なる性情と、良習慣を養ふを以て主眼としてゐる。

三 園則

本園は満三歳より學齡まで満一年以上在園の者に入園を許し、其の心身の發達及び善良なる情操を涵養す。
入園期は四月、九月の兩度とす。
入園志願者には園所定の入園願書を交付し、簡易なる方法にて考查をなし選擇の上、三月末許可の通知をなし入園を決

定す。收容人員は其の年度保育修了者と同數を選定し、四月入園後事故退園等の爲め人員に異動あるも臨時の補充を行はず、九月の新學期に於て同様考查の上入園を許す。

入園證書

原籍 出生地 現住所 家族 職業 幼兒氏名 生年日 右は今般貴園に入園御許可相成候に就ては本人に關する一切の事件拙者引受可申候也 右保護者 千葉縣印旛郡成田町何番地 昭和 年 月 日 何 某也

私立成田幼稚園長荒木照定殿

經歷書項目

- 一 生父健否 年齢
- 一 生母健否 年齢
- 一 兄弟姉妹
- 一 生母ノ乳 乳母ノ乳
- 一 半乳 里子
- 一 生來重病ニカ、リタルコトノ有無
- 一 性質習慣ノ著シキモノ

右報告申上候也
昭和 年 月 日 幼兒保護者 何 某也
私立成田幼稚園御中

保育料

保育料は月額金壹圓とす。

休園日

(大祭祝日以外)
夏季休園 自七月二十一日至八月三十一日
冬期休園 自十二月二十五日至翌年一月七日

學年末休園 自三月二十一日至四月三日
法會式日 七月八日
氏神祭 七月十七日

四 保護者心得

家庭と幼稚園の連絡に關する事

家庭と幼児保育の連絡に就いては、相互に協力するにあらざれば効果を得る事能はざるはいふまでもなき事なるべし、されば家庭と幼稚園とは常に氣脈を通じ、内外相應じて保育の効を全くせざるべからず。

今彼此の連絡に關し當園の冀望を掲ぐ。

- 一 家庭より當園の事に付き疑義あるか、又は幼児の事に關して擔任保母に問合せ協議せられたき事あらば、遠慮なく口頭又は書面にて申出でられたし。
- 一 父母兄弟並びに直接幼児の保育に關係ある人は、時々來園して當園の實況を視察し、これを家庭保育の参考にせられんこと本園の最も冀望する所なり。
- 又春秋の頃子供の會を開き、保護者諸君の來會を請ふを例とせり、これ一は實地保育の模様を諸君に示し、又一は諸君より家庭の狀況を聞き、幼児の保育に關し相互に懇話せんが爲めなり。日時は其の都度通知すべければ成るべく來會あり

たし。

一 幼時付添人に關する事

本園に於ては付添を斷る。

但し往復の送迎は隨意たるべし。

一 幼児の遊嬉に關する事

遊嬉は實に幼児の仕事にして、心身の發達はこれによるものなれば、最も自由快活にこれを爲さしむること必要なれども、野鄙亂暴に涉るものはこれを制せざるべからざるは勿論、玩具等に就きても亦よく其の良否を選定し、繪本の如きは色彩の良否、説明せる字の如何により幼児を害する事は恐るべき事なれば、其の内容を充分に取調べられて、幼児に與へられる様注意せられたし。

一 幼児服裝に關する事

服裝は園制定のものを着用する事。

一 幼児の携帶品に關する事

幼児在園中に用ふべき器具其の他は總て園のものを使用することなれば、手拭鼻紙等必要なもの、外は幼児に携帶せしめざる様致したし。

一 帽子辨當携帶品、マント靴等にも必ず氏名を記されたし。

一 幼児の往復に關する事

幼児の往復は、近來自動車、其の他の爲めに事故生じ易ければ、風雨其の他には注意保護せられたし、格別の事情なき

限り必ず徒歩せしめられたし。

一 幼児の缺席並びに家族の疾病に關する事

幼児の缺席一週間を超ゆるときは、口頭又は書面にて詳に其の事由を届出でらるべし。凡て多人數の集る所は充分注意を爲すにあらざれば、或は悪疾傳染の媒をなす虞あるを以て幼児の家族に傳染病者ある時は、直ちに其の病名を記して届出でられたし。

但し茲に傳染病と稱するは、痘瘡及び假痘、猩紅熱、腸窒扶

斯、發疹窒扶斯、虎列刺、赤痢、チフテリア、ベスト等をいふ。

一 保護者の異動に關する事

保護者の變更は勿論、其の轉任改氏名等異動ありたる時は直ちに届出でられたし。

五 年中行事

一月 八日	新年始業式
二月 十一日	紀元節(梅の節句)
三月 六日	地 久 節
三月 二十日	保育修了式
四月 七日	入 園 式
四月 八日	花 祭 り
四月 二十九日	天 長 節

六 保育の狀況

昭和十三年度は、全幼児百二十八名中六十名保育修了、引續き入園者激増、同十四年五月末現在では百四十八名となつた。

園児は年齢によつて之を三組に分ち、更に之を四組に編成し、保育修了までは同一保母之を擔任してゐる。又七名の保母に依りて之を分擔す。

保育の時間は、季節によつて一様でないが、長きは五時間短きは夏季の二時間である。

保育は幼稚園令施行規則第二條に依り、唱歌、遊嬉、談話、手技、觀察の五項目を保育課目として、各部に聯絡を取りつゝ行つてゐる。

訓練的保育としては、登園、下園其の他身廻り品の始末より、自治心を養ひ、庭の落葉のかき集め、花壇の世話等により、勤勞、清潔、整頓の良慣並びに幼児の徳性を涵養し、尙ほ進んで團體的生活にも慣れしめるやうにしてゐる。

體育運動としては、緑の森に包まれた約三千坪の遊園で、遊ぶのみにても既に充分な運動であるが、更に園内の此處彼處には数多き運動具を設備して自由に運動せしむる外、季節的運動をも行はしめ、秋の頃には幼児用熊手を手にして庭の落葉掃掃を行ひ運動せしめてゐる。

衛生的方面としては、常に園内外の清淨に多大の注意を拂つてゐる外、幼児をして知らず／＼の裡に衛生的良慣を育成するために、登園の際は必ずハタキにて途中の塵を拂はしめ次に携帯品の整理、薬水にて手を清めたる後に、幼児相互の遊びを開始し、食事の前後の手洗ひ、口漱ぎより、幼児の最も瀕繁に取扱ふ積木の如きも、薬水にて洗ひ、強烈なる日光に曝したる後使用せしめてゐる。又ボールドの如きも、可成室内設置のものを避け、庭園用の小黒板を芝生の庭に備へ付け、清き外氣に觸れつゝ自然を友として描かしてゐる。

尙ほ情操的方面の保育としては、音楽的に意を用ひ、ラヂオの應用並びに蓄音器レコード等によりて之を行つてゐる。

七 保育の施設

本園の保育は、各種の恩物、玩具、運動具其他の諸施設に依つて之を行つてゐる。即ち昭和十一年度本園に於て考案せる五個聯絡の運動具を初め、十一年度修了幼児に依つて寄附

されたもの、園の研究に成る紙芝居兼人形芝居の兩方面に使用し得るものと、十二年度に同じく修了兒の寄附に成る其の動きにつれて大砲の音を發する新式タンク二臺があり、これ等が備へつけの自動車十一臺と共に廣き遊園内は之に依つて一人の興味を添へてゐる。更に十三年度に於て修了兒より寄附の富士山と鐵橋も、園の考案に基きて寄附を受け、幼兒體育上益々多大の効果を收める事となつた。

第參 園兒狀況

一 年度別修了兒數

明治三十八年度	男	一	計	二二
明治三十九年度	女	一	計	二二
	男	九	計	三八
	女	三		

明治四十年度	女	二	計	四二
明治四十一年度	男	二	計	二七
明治四十二年度	女	一	計	二七
明治四十三年度	男	一	計	三九
明治四十四年度	女	一	計	三七
明治四十五年度	男	一	計	四〇
大正元年度	女	一	計	三八
大正二年度	男	一	計	三五
大正三年度	女	一	計	五五
大正四年度	男	一	計	二九
大正五年度	女	一	計	二五
大正六年度	男	一	計	三五
大正七年度	女	一	計	四〇
大正八年度	男	一	計	四一
大正九年度	女	一	計	四五
	男	一	計	三七

大正十年度	女	一	計	四二
大正十一年度	男	一	計	三二
大正十二年度	女	一	計	三五
大正十三年度	男	一	計	五〇
大正十四年度	女	一	計	四二
大正十五年度	男	一	計	三七
昭和元年度	女	一	計	三七
昭和二年度	男	一	計	三一
昭和三年度	女	一	計	四一
昭和四年度	男	一	計	三〇
昭和五年度	女	一	計	三四
昭和六年度	男	一	計	三一
昭和七年度	女	一	計	二一
昭和八年度	男	一	計	二五
昭和九年度	女	一	計	二三

昭和十年度	男	女	計
昭和十一年度	男	女	計
昭和十二年度	男	女	計
昭和十三年度	男	女	計
計	六〇	四三	一、二四七

二 本年度入退園及年度末現員調

男	女	入園	卒業	退學	死亡	年度末現員
二八	三一	二八	二四	三三	〇二	二八
二八	二四	二四	二四	三三	〇二	二八

右ノ外昭和十四年四月末日調査現在園兒數

計 一四八

三 本年度保育修了幼兒數

保育期間	修了幼兒姓名
三年七ヶ月	大澤 眞澄
三年	野村 英四郎
三年	土井 貞夫
三年	齋藤 博義
三年	關川 和江
三年	石渡 房江
三年	大木 忠夫
三年	水野 澄子
三年	沼田 稔
三年	石川 眞
三年	高石 弘
三年	増淵 恭子
三年	川村 晴通
三年	奥主 盛高
三年	小田 垣房
三年	徳永 浩一
三年	田中 浩一
三年	加藤 善子
二年七ヶ月	若葉 欣保
保育期間	修了幼兒姓名
二年七ヶ月	石原 春男
二年	齋藤 文雄
二年	京須 俊一
二年	稻岡 次雄
二年	安藤 雄三
二年	郡司 久惠
二年	山田 麗子
二年	福田 美子
二年	土井 陽子
二年	河合 静子
二年	粕川 誠市
二年	松室 利治
二年	瀧澤 孝英
二年	龍崎 智英
二年	大竹 亮
二年	中里 隆子
二年	飛田 信正
二年	高野 貞亮
二年	川島 喜三郎

四 各組別園兒氏名と保護者

(昭和十四年四月末現在、姓名ハ生年月日順)

年	月	氏名	保護者氏名
二年	七月	土屋 裕子	紺谷 良子
二年	七月	古川 裕子	阿部 俊榮
二年	七月	石原 清卓	阿部 訪子
二年	七月	石原 清治	山本 富美子
二年	七月	山田 よし子	佐藤 治雄
二年	七月	諸岡 智恵子	吉田 康雄
二年	七月	紺谷 秀雄	櫻井 博
二年	七月	守屋 てる	新井 浩
二年	七月	鶴田 ケイ子	龜谷 秀夫
二年	七月	竹田 弘平	依田 敬明
二年	七月	横山 金次郎	依田 敬明

壹の組の壹(六歳―七歳) 男一八 女二九 計四七

幼兒姓名	年齢	保護者氏名
三橋 哲二	七	三橋 善藏
長谷川 好代	七	長谷川 録太郎
林 慶樹	七	林 正雄
伊藤 悦子	七	伊藤 庫治

伊原輝夫	前林弘一	山中秀雄	青山野上	小川厚太郎	關宮和澄	石井千惠	伊藤雅子	日暮芳正	高須賀伊藏	新井義生	庄司見友次	三須秀男	小川静子	渡邊正生	宇井佐知子	關川克己	信田揚子	大塚仁三
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
伊原茂	前林啓	渡邊良	青野益	小川均	柳本應	石宮清	伊藤眞一	日暮勝	高須賀重	新井益	庄司見京次	三須重五郎	小川吉房	渡邊正	宇井聖	關川良人	信田繁	大塚三

貳の組(五歳—六歳) 男二五 女二四 計四九

瀧澤佳江	吉村健	野山金	平藤厚	佐藤静子	加藤孝樹	小林智久	田中常昭	川島昭夫	柏川洋子	高橋榮子	鈴木禮和	稻岡一	伊藤竹	大木永	鈴木美智	金井迪	諸岡義	田中輝	林文	渡邊	山田	
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
瀧澤誠	吉村延	野山清	平藤雄	佐藤三郎	加藤三郎	小林正三	田中助	川島重勝	柏川近之	高橋助	鈴木吉	稻岡三郎	伊藤俊	大木重	鈴木民	金井重	諸岡俊	田中馬	林福	渡邊康	山平	

增村文甫	牧野幸子	大塚彦	小泉博嗣	吉田瑞江	增田富美子	木内節子	三橋和道	三橋千代	紺谷千代	宮田惠子	内海芳子	秋山欽一	佐久間千晴	瀧澤幹	鈴木康	齋藤毅	金澤男	金澤保	大見川京子	福智久	
七	六	六	六	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
增村清	牧野榮三郎	大塚三郎	小泉國衛	吉田春吉	增田義男	木内芳勇	三橋麻治	三橋隆	紺谷雄	宮田久男	内海喜一郎	秋山作一	佐久間弘	瀧澤代	鈴木恒夫	齋藤雄	金澤城	金澤定一	大見川庄	福智七藏	

壹の組(六歳—七歳) 男一三 女一〇 計二三

宮澤誠夫	藤倉莊元	大木常江	京村正夫	中村芳典	石原佑治	三橋節子	南山喜代	山崎弘	津田隆	飯塚謙三	佐藤滿喜	森澤慶	佐藤慶	岩崎久	岩崎る	林道	片山玲	金井珍	島村榮	鳥村一	鶴岡卓也	重田
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
宮澤義郎	藤倉茂	大木廣	京村郎	中村藤一	石原秀	三橋秀	南山秀	山崎秀	津田秀	飯塚秀	佐藤長	森澤長	佐藤長	岩崎長	岩崎長	林金	片山辰	金井勝	島村治	鳥村助	鶴岡二	重田兼

參の組(四歳—五歳) 男二 女一七 計二九

小張	鈴木	小德	椿	横山	鶴海	内野	小川	久保	芝倉	青木	浅野	伊藤	田中	山田	森岡	福田
倉替	木内	坂	永	良	山	謙	恒	順	美佐	寛	利津	昭	照	美智	正	常
子	子	子	男子	二	勝	子	悟	一	則	子	郎	子	子	男	枝	子
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
小張	鈴木	小德	椿	横山	鶴海	内野	小川	久保	芝倉	青木	浅野	伊藤	田中	山田	森岡	福田
倉替	木内	坂	永	良	山	謙	恒	順	美佐	寛	利津	昭	照	美智	正	常
與源	藤季	英	操	良	つ	樹	磨	平	造	潔	司	明	一	治	郎	治
市作	吉男	雄	操	良	つ	樹	磨	平	造	潔	司	明	一	治	郎	治

第四 歴代園主・園長・主任

積田	津田	鶴岡	高橋	三橋	小倉	三橋	鈴木
とき	一	弘	昭	歌	和	教	木
江	治	枝	毅	子	子	代	子
五	五	五	五	五	五	四	四
積田	津田	鶴岡	高橋	三橋	小倉	三橋	鈴木
徳	常	善	格	幸	仲	木	木
治	治	吉	忠	藏	司	吉	伍

園主・園長
石田照勤 自明治三十八年四月至大正十三年一月
荒木照定 自大正十三年二月至現在
主任
木村良 自明治三十八年五月至同九月
猪狩ゑい 自明治四十年四月至大正十三年三月
山口政子 自大正十三年十月至現在

第五 職員

職名	氏名	原籍	就職年月
園主兼園長	荒木照政	徳島縣	大正十三年二月
主任	山崎喜美子	神奈川縣	大正十三年三月
保母	若命喜美子	神奈川縣	大正十三年三月
保母	瀧澤と	神奈川縣	大正十三年三月
保母	高田よ	神奈川縣	大正十三年三月
保母	西内せし	神奈川縣	大正十三年三月
保母	穴倉利	神奈川縣	大正十三年三月
保母	高岡た	神奈川縣	大正十三年三月
保母	藤崎公	神奈川縣	大正十三年三月
園醫 (醫學博士)	道い	神奈川縣	大正十三年三月

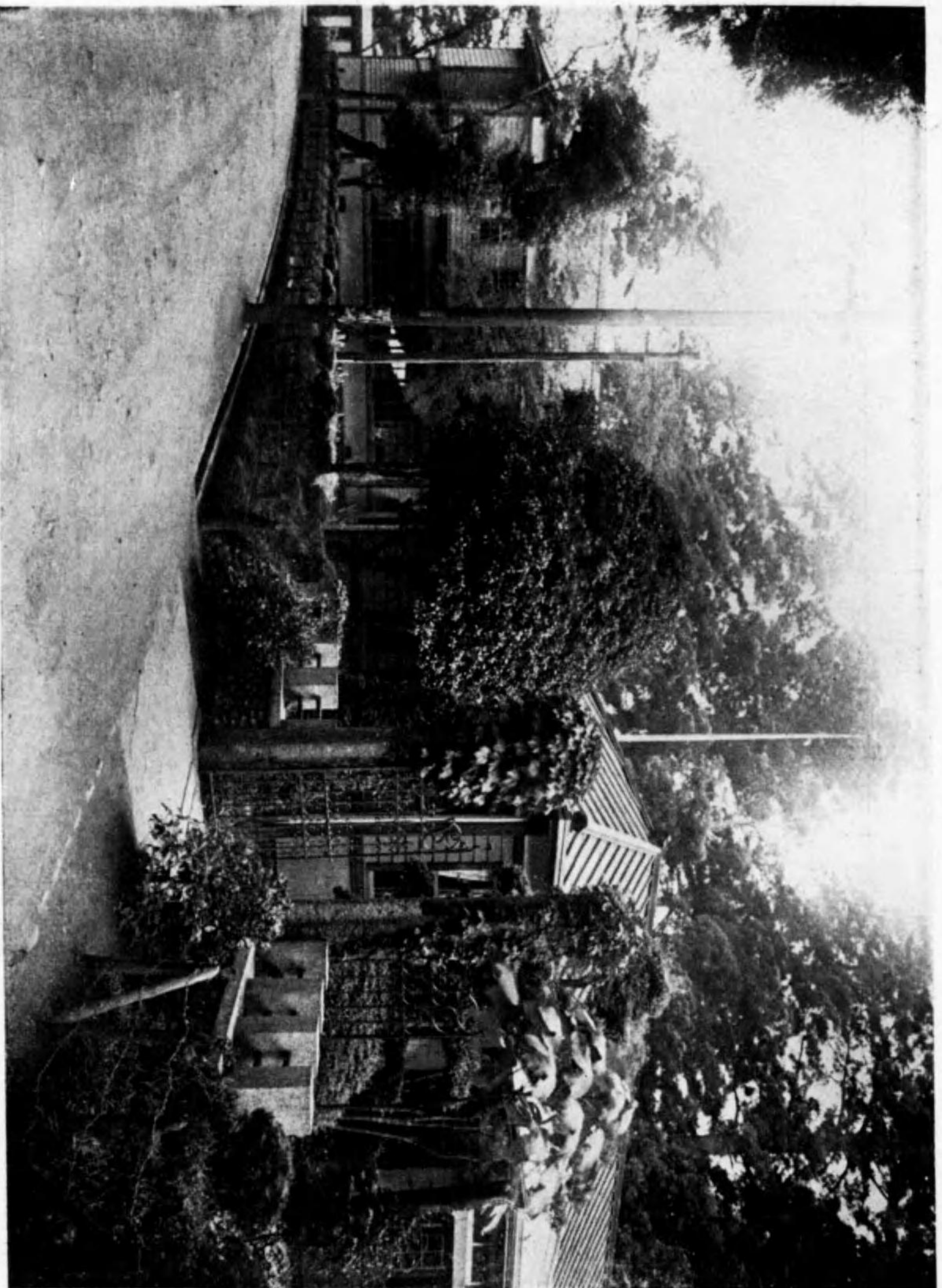
第六 經費

本園には豫算なるものがない。従つて年により其の金額は一樣でないが、臨時の支出なき限りは、毎年大體左記決算額の金額によつて經營してゐる。

昭和十三年度決算額 七、四四参・七八

成
田
學
園

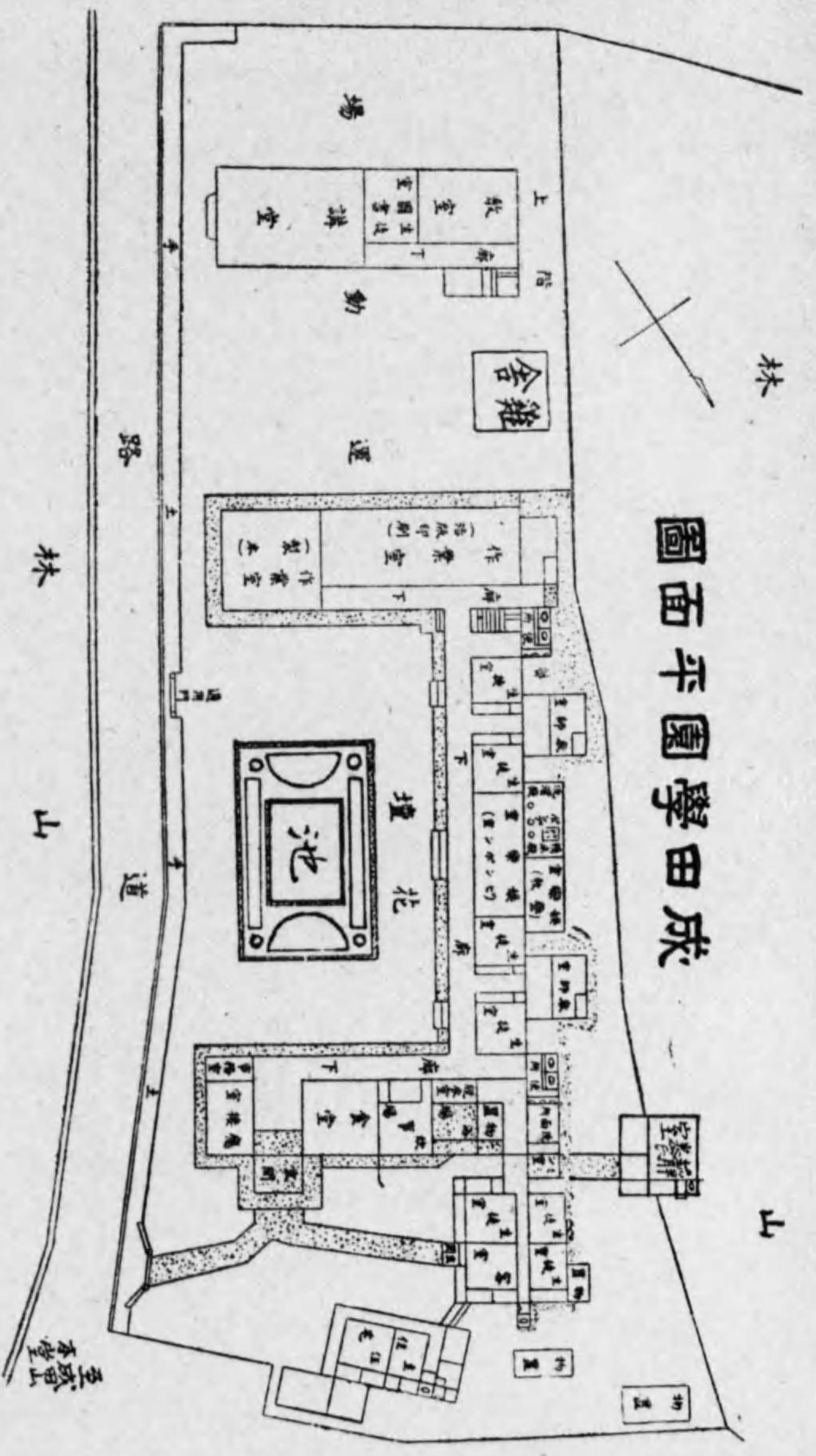
成田學園園



寫眞
成田學園々歌 成田學園平面圖
昭和十三年度成田學園一覽

目次

第壹	位置並びに沿革	七二頁
一	位置	七二
二	沿革	七二
第貳	設備並びに教護	七四
一	設備	七四
二	教護の目的	七四
三	入退園に關する内規	七四
四	園内教護の狀況	七五
五	時局對應施設	七九
第參	教護の成績	七九
第肆	生徒狀況	八〇
一	入園時に於ける調査	八〇
二	本年度入退園狀況	八一
三	生徒狀況一覽	八一
四	退園生の狀況	八一
五	退園生よりの通信	八一
第伍	歴代園長並びに主任	八二
第陸	職員	八七
第柒	經費並びに基本金蓄積	八八
一	昭和十三年度決算	八八
二	基本金の蓄積	八八

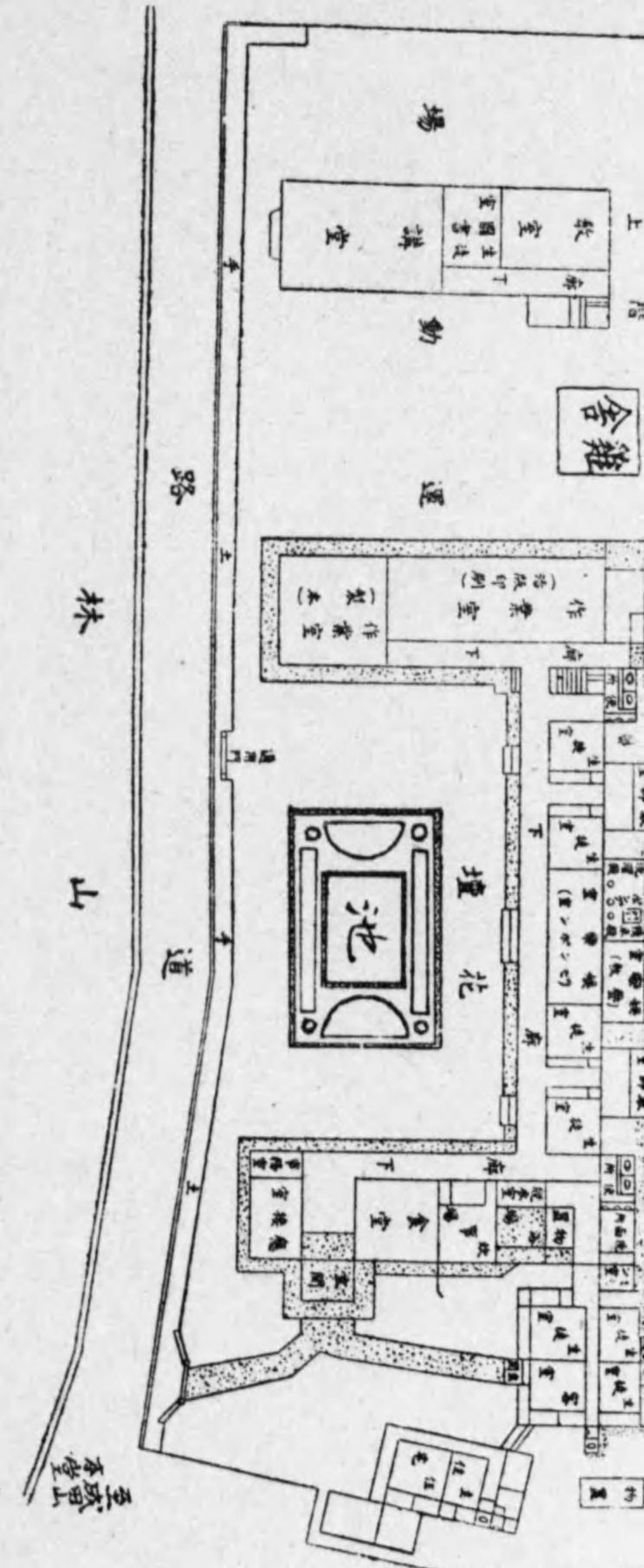


位置

千葉縣印旛郡成田町成田四〇二番地、成田山新勝寺境内ノ西北部（電話成田一〇三番）

昭和三十年成田學園一覽

位置				沿革		設備		目的		教護設施		園生狀況																																																													
千葉縣印旛郡成田町成田四〇二番地、成田山新勝寺境内ノ西北部（電話成田一〇三番）				本園ハ成田山ノ經營ニ屬スル少年教護事業ニシテ千葉感化院ヲ前身トスルモノ其ノ沿革左ノ如シ 明治十九年五月千葉感化院トシテ千葉町ニ創立、同二十一年四月成田山ノ經營ニ移管、同時ニ前々貫首故三池僧正院長トナル、同二十七年五月三池院長辭職、同年同月前貫首故石川僧正院長トナル、同四十四年三月成田山感化院ト改稱シ現地ニ院舎ヲ新築シテ移轉、同四十四年九月教育勅語謄本並ニ戊申詔書謄本下附セラル、大正十三年一月石川院長示寂、同年二月現貫首荒木照定其ノ後ヲ承ケテ院長トナル、昭和三年三月成田學園ト改稱、同十一年十一月創立五十年記念祝典舉行、大正十一年以降宮内省・內務大臣（明治四十二年以降）千葉縣知事・其他官廳並ニ諸團體ヨリ年々御下賜金又ハ助成獎勵金品ノ交付アリ。創立以來主任ノ交迭六名（內副院長四名、主任二名）		土地總坪數三、一三五坪、此ノ内譯建物敷地九七二坪、運動場三五〇坪、耕作地（農業實習地）六七五坪其他一、一三八坪、建物ハ木造平屋建並ニ木造二階建ニシテ其數六棟二九二坪、園生宿舍、講堂、教室、作業場、靜養室、職員室、其他各室ニ分レ、外ニ職員住宅アリ。		不良行爲ヲ爲シ又ハ爲ス虞アル兒童ヲ收容シ少年教護法ニ準據シテ之ヲ保護教養シ其ノ資質ノ改善向上ヲ圖ルヲ以テ目的トス		入園ニ滿七歲以上十六歲未滿ノモノ 退園ニ行爲改善後半年乃至壹ケ年ノ成績ヲ考慮シテ之ヲ定ム		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>午前五時</td> <td>起床・掃除</td> <td>在園費</td> <td>拾圓</td> </tr> <tr> <td>同 六時</td> <td>ラヂオ體操</td> <td>園費</td> <td>拾圓</td> </tr> <tr> <td>同 六時卅分</td> <td>御拜ニ宮城・大廟・不動尊・祖先訓話ニ御拜前行フ</td> <td>但シ</td> <td>十三歲・拾參圓</td> </tr> <tr> <td>同 七時</td> <td>朝食（職員兒童共食）</td> <td>免ス</td> <td>都計ノ都合ニ依リ一部又ハ全部ヲ減</td> </tr> <tr> <td>至午前八時</td> <td>特ニ讀方・算術・珠算・書方・綴方等ニ重キヲ置ク</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正 午</td> <td>晝食（同前）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>至午後一時</td> <td>實科（農業實習・活版印刷・簡易製本・手工）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>至同 四時</td> <td>夕食（同前）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同 六時</td> <td>學科ニ個人指導</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>至同 八時</td> <td>禮拜・訓話・就床（年長者ハ九時）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		午前五時	起床・掃除	在園費	拾圓	同 六時	ラヂオ體操	園費	拾圓	同 六時卅分	御拜ニ宮城・大廟・不動尊・祖先訓話ニ御拜前行フ	但シ	十三歲・拾參圓	同 七時	朝食（職員兒童共食）	免ス	都計ノ都合ニ依リ一部又ハ全部ヲ減	至午前八時	特ニ讀方・算術・珠算・書方・綴方等ニ重キヲ置ク			正 午	晝食（同前）			至午後一時	實科（農業實習・活版印刷・簡易製本・手工）			至同 四時	夕食（同前）			同 六時	學科ニ個人指導			至同 八時	禮拜・訓話・就床（年長者ハ九時）			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>園長主任</td> <td>荒木照定</td> <td>職員</td> <td>七</td> </tr> <tr> <td>經費</td> <td>昭和十三年度 一七、八四七・八七</td> <td>職員</td> <td>七</td> </tr> <tr> <td>基本金</td> <td>御下賜金・助成獎勵金・寄附金等ヲ基本金ニ蓄積</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>蓄積</td> <td>現在蓄積高ニ現金 二一、八六九・二四 有價證券 一、八三〇・〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				園長主任	荒木照定	職員	七	經費	昭和十三年度 一七、八四七・八七	職員	七	基本金	御下賜金・助成獎勵金・寄附金等ヲ基本金ニ蓄積			蓄積	現在蓄積高ニ現金 二一、八六九・二四 有價證券 一、八三〇・〇〇		
午前五時	起床・掃除	在園費	拾圓																																																																						
同 六時	ラヂオ體操	園費	拾圓																																																																						
同 六時卅分	御拜ニ宮城・大廟・不動尊・祖先訓話ニ御拜前行フ	但シ	十三歲・拾參圓																																																																						
同 七時	朝食（職員兒童共食）	免ス	都計ノ都合ニ依リ一部又ハ全部ヲ減																																																																						
至午前八時	特ニ讀方・算術・珠算・書方・綴方等ニ重キヲ置ク																																																																								
正 午	晝食（同前）																																																																								
至午後一時	實科（農業實習・活版印刷・簡易製本・手工）																																																																								
至同 四時	夕食（同前）																																																																								
同 六時	學科ニ個人指導																																																																								
至同 八時	禮拜・訓話・就床（年長者ハ九時）																																																																								
園長主任	荒木照定	職員	七																																																																						
經費	昭和十三年度 一七、八四七・八七	職員	七																																																																						
基本金	御下賜金・助成獎勵金・寄附金等ヲ基本金ニ蓄積																																																																								
蓄積	現在蓄積高ニ現金 二一、八六九・二四 有價證券 一、八三〇・〇〇																																																																								



成田學園

第壹 位置並びに沿革

一 位置

本園は成田町成田四〇二番地（電話成田百三番）成田山境内西北に位する裏山に在り、東部は出世稻荷を経て、奥之院光明堂・本堂並びに公園に通じてゐる。西部は成田町幸町、南部は裏參道を隔て、境内山林に面し、北部は同町土屋の街衢を丘上より眺め得る所の高地で、古木鬱蒼閑雅幽靜の地域を占めてゐる。

二 沿革

本園は成田山の經營に屬する少年教護事業にして其の沿革左の如し。

- 一 設 置 明治十九年五月二十四日千葉感化院と稱し、本縣内佛教各宗寺院共同事業として千葉町に設置。
- 一 開院式 明治十九年十一月二十八日。

一 維持經營の變更 明治二十一年四月以降成田山新勝寺一手に本園を維持經營することに變更。

創立當時の奔走者左の通り

服部元良師・石井實禪師・金山堯範師・白井知三郎氏・坪井善四郎氏。

一 新築並びに移轉 明治四十一年三月二十五日現在地に園舎を新築してこれに移轉。

一 御膳本下附 明治四十三年九月七日、教育勅語謄本並びに戊申詔書謄本各一通下附。
大正十三年四月五日、國民精神作興に關する詔書謄本一通下附。

一 皇族御來園 明治四十四年十月十七日 山階宮芳麿王殿下・久邇宮朝融王殿下・華頂宮博忠王殿下・久邇宮邦久王殿下・山階宮藤麿王殿下・本園へ御成り遊ばされた。尙ほ同月二十二日、更に 山階宮太妃殿下には、御姫君 安子女王殿下を御伴ひ、本園へ御成り遊ばせられ、生徒一同へ御菓子料を下賜せられた。

一 宮内省より御下賜金 本園事業御獎勵の思召を以て、大

正十一年以降殆ど毎年紀元の佳節に當り御下賜金一封宛を拜受したが、これは今や本園基本金の首位を占めてゐる。

一 内務大臣・厚生大臣より下附金品 本園に於ける事業の功績を認め、且つ事業奨励の趣旨により、明治四十二年二月十一日以降殆ど毎年金品御下附の光榮に浴してゐるが、夫等は總て基本金中に蓄積して多額に上つてゐる。外に花瓶一對(市岡紫雲作青銅)がある。

一 本縣知事より奨励金 大正十一年以降毎年金圓を下附せられ、前と同様基本金中に蓄積してゐる。

一 平和記念東京博覽會より銅牌受領 大正十一年七月十日曩に出陳した本園一覽に對し、賞狀並びに銅牌を贈られた。

一 名稱變更 明治四十一年三月廿五日成田山感化院と改稱昭和三年三月二十五日成田學園と改稱。

一 恩賜財團慶福會より助成金 本園講堂改築助成金として昭和九年二月十一日、金五百圓の交付があつた。

一 記念祝典舉行 昭和十一年十一月二十八日、創立五十周年記念祝典を舉行。其の際記念事業の一として「成田學園五十年史」を編纂刊行した。

一 本年度感謝録 昭和十三年度に於て各官衙より交付された奨励金補助金並びに、一般寄附金品は次の通である。

宮内省 御下賜金 壹 封
厚生省 補助金 七百參拾圓

司法省 奨励金 貳百圓
千葉縣 補助金 壹百圓

右の外各篤志家よりの寄附金品十二件あり。芳名は次の通りである。

金拾圓也 大堀喜三郎殿(成田)
金拾圓也 同慶太郎殿(成田)
金參圓也(生徒菓子料) 神崎純一殿(成田)
金貳圓也(右二同) 右同人殿
金拾圓也 右同人殿
金貳百圓也 林榮子殿(成田)
金參拾圓也(娛樂具購入費) 岩崎家殿(東京)
金五圓也(生徒菓子料) 多喜代子殿(千葉)
金貳圓也(生徒菓子料) 堀川ヤエ殿(旭川)
金貳圓也(生徒菓子料) 本宮かね殿(旭川)
御菓子澤山 深澤たき殿(銚子)
理髮(毎月一回) 若松分店殿(成田)
鉛筆百二十本 平澤光殿(成田)
東京日々新聞社 東京児童愛護聯盟(東京)
事業團兒童愛護聯盟(東京)
尚ほ本園の沿革を年表にて示せば次の通りである。
成田學園沿革年表(昭和十四年迄)

(二) (過經年一十五)代時營經寺勝新山田成		(一) 院寺宗各下縣葉千 (間年二)代時立共	
期 後 (は)	期 中 (ろ)	期 前 (い)	期 前 (い)
代時園學田成及院化感山田成 (過經年一十三)	代時院化感山田成 (間年十二)	代時營經山田成 (間年十二)	寺宗各下縣葉千代時立共院 (間年二)
期後(は) 代時園學田成 過經年一十	期中(ろ) 代時院化感山田成 間年十二	期前(い) 代時營經山田成 間年十二	院 總 長 船越 正 衛 長 藤島 越 正 邊 長 渡邊 正 長 服部 元 實 井部 照 教 池良 鳳 俊 禪 良
(C) 荒木現山主時代	(B) 荒木現山主時代 (A) 石川僧正時代	(B) 石川僧正時代 (御歸朝迄) (C) 石川僧正時代 (御歸朝ヨリ成田へ) (院舎新築移轉迄)	(A) 三池僧正時代 (此ノ一部ハ(一)中ニ加ハルモ便宜ココニ加フ)
經十一ヶ年	四年間 (二ヶ月)	六年間 六年間 八年間	二年間
自 同三年三月二十五日 至 同二十年三月二十五日	自 同十三年二月 至 同十三年三月二十四日	自 同二十一年五月 至 同二十七年五月 至 同二十七年六月 至 同三十三年四月 (明治三十一年三月初御外遊) (同三十三年四月末御歸朝) 自 同三十三年四月 至 同四十一年三月二十四日	自 明治十九年五月二十四日 至 同二十一年四月
同轉念二十年機會ニ成田學園ト改稱	同轉念二十年機會ニ成田學園ト改稱	同轉念二十年機會ニ成田學園ト改稱	同轉念二十年機會ニ成田學園ト改稱
(一九二八) (一五三九)	(一九二四) (一九二八)	(一九〇〇) (一九〇四) (一九〇八)	(西紀) (一八八六) (一八八八)

第貳 設備並びに教護

一 設備

土地總坪數	三、一三五坪
内譯	
建物敷地	九七二坪
運動場	三五〇坪
耕作地(農業實習地)	六七五坪
其他	一、一三八坪
建	六棟
物	二九二坪
内譯	
園生宿舍	七五坪
講堂及び教室	五一坪
作業場(活版印刷並びに製本室)	四八坪
職員室並びに職員住宅	三〇坪
静養室	九坪
其他	七九坪

大部分は明治四十一年の竣工に係る木造平屋であるが、内作業室、教室、講堂は、昭和八、九兩年度の増改築に係り木造二階建である。

詳細は別紙平面圖の通り。

一一 教護の目的

本園は不良行爲を爲し、又は爲す虞ある児童を收容し、少年教護法に準據して之を保護教養し、其の資質の改善向上を圖るを以て目的としてゐる。

一二 入退園に關する内規

入園に關する内規

年齢 滿七歳以上十六歳未滿(何れの地何れの家庭より依頼せらるゝも差支なし)

謝 絶 白痴、不具者、病者、不良程度のあまりに深き者手續 本園の教育を依頼せんとするときは學校の通信簿を携へ保護者來園のこと。但し遠隔の地に在る方は郵送相談せらるゝも差支なし、而して愈々入園の節は本園所定の書式(別に印刷せる用紙ありそれに記入のこと)による書類と戸籍謄本を差出さるべし。

在園費 在園中は在園費として左記の通り毎月三日までに前納するを要す。但し家計の都合上左記の金額を納め得ざる方には其の一部若しくは全部を減免す。

一金拾圓 滿七歳より十歳まで
 一金拾貳圓 滿十一歳より十三歳まで
 一金拾參圓 滿十四歳より十六歳まで
 備考 入園の手續は前記の如く何等面倒なく極めて簡單なり。

又前記の書類と雖も依頼人の希望によりて本園に於て代書するも差支なし。
 入園の際は書籍文具衣類夜具等現に所有するものを持參のこと。

保證人は戸主にして身元確實なるものを選定せられたし。新に入園生ある時は、先づ入園前の非行に對して、懇々と訓戒を加へたる後、本園生活の要領を知らしめ、不動明王の御恵みによつて、全く生れ更つた人となり、善良に進むべきことを諭し、講堂に於て入園式を行ひ、本園の人とならしめる。

退園に關する内規

生徒の改善を認め、退園を許すまでには、種々の階段を附ける。第一に不動尊を信仰する態度、第二に園外へ使に出し時々金銭を携帯せしめ、毫も不都合なき時、及び日常の操行右半年以上乃至一ケ年間、同様に持続した時を以て、改良生と認め、退園せしめる。若し不良の原因が、其の家庭にある時は、成るべく直ちに家庭に歸さないことを以て適當とし、

父母の同意を得て、本園より直ちに本人の性行に適當する職業を選び、其の家へ紹介し、就職せしめることにして居る。此の場合に於ても、其の家庭及び周圍に十分注意を拂ひ、選擇することは勿論である。

本園の最も心勞するのは、實に此の退園後の成績効果である。何となれば在園中全く改善の成績を挙げ得たと確信せらるゝ生徒であつても、退園後には環境其の他によつて、動もすれば逆戻りをなし、其の効果が破壊せられる虞あるからである。故に本園に於ては、退園後の成績効果に對し、周到な注意をすると共に、油断なく左記の保護視察を行つてゐる。

第一、本園職員の見察。第二、本園と書面の往復。

就中書面の往復は、本園の努めて勵行する所で、これは甚だ平凡なやうであるが、最も有力な効果がある。尙ほ事情の許す限り、退園者とは親戚同様の關係を持續して行くことに努めてゐる。(別項退園生の手紙参照)

四 園内教護の状況

本園の生活は、普通一般に於ける温き家庭生活と毫も異なる所はない。尤も普通教育とは異なり、ある一定の時間を限つて、教育するのではなくして、普通教育の時間以外に家庭教育として一般の躰をなすと共に、信仰の觀念を生ぜしめる

のが、實に本園生活の精神であるから、此の根本精神に基いて、總ての施設方法を實現して居る。其の生徒待遇の方法に至りては、慈悲仁愛の情を以て、これに對するは勿論、一面には又整然たる規律生活をなさしめ、亂雑放肆に流れない様注意してゐる。然し乍ら本園は、悉く定めたる成文によつて行動せしめ、監督するといふが如き方法ではなく、常に便宜を主とし、温き家風、自然の慣例によつてこれを訓練し、力めて愉快なる生活をなさしめるを以て主眼としてゐる。約言すれば本園の生活は、信仰ある、規律正しい家庭生活といふことが出来る。

日課及び其の説明を擧ぐれば、左の如くである。

- 午前五時起床 直ちに掃除
- 午前六時 ラヂオ体操
- 午前六時三十分 御 拜
- 一、皇室の萬歳を奉祝す
- 二、大廟遙拜
- 三、成田山不動尊禮拜
- 四、各自先祖敬拜
- 午前七時 朝 食
- 自午前八時至正午 學 科
- 正 午 晝 食
- 自午後一時至四時 實科(年長者は五時迄)
- 午後六時 夕 食
- 自午後六時半至同八時 學科(年長者は九時迄)

午後八時 禮拜後就床
以上の如く定めてあつても、時季によつて時々變更するは勿論、便宜上臨時變更することもある。

起 床 朝起は新勝寺の曉鐘に警醒せられ、蹶起せざるを得いと云ふ習慣を作つてゐる。

清 潔 清潔は本園の最も努めてゐる所で、毎朝掃除の外日に數回これをなし、時々大掃除及び各室の清潔整頓を檢査してゐる。

衣 類 普通の衣類、主として洋服を用ひてゐる。曾ては制服を用ひたこともあつたが、今はこれを行つてゐない。

御 拜 毎朝講堂に於てこれを行つてゐる。兒童に敬虔の心を養成せしめる爲め、職員は特に敬虔的態度で、之に臨んでゐる。本園修身教育の大本としては教育勅語の御聖旨を奉戴することは勿論であるが、これが實踐躬行の實を擧ぐるには信仰の力を喚起しなければならぬと信じてゐる。本園の特徴として、成田山不動尊を信仰せしめる所以も、即ちこれである。

訓 話 一般に對する訓話は、毎朝先祖敬拜の際、及び就褥前不動尊禮拜の時、これを行つてゐるが、平易簡單なもので、これが爲めに、多くの時間を費してゐない。何となれば職員は生徒と起臥を同うして、行住座臥の間、これが師たり父兄たるの心を持し、實踐躬行所謂行を以て訓ふるの旨と

してゐるからである。然し個人に對しては、機會を捕へこれに投じて、其の兒童に適切に徹底的に訓話をなしてゐる。

食 事 常に兒童の榮養状態を考慮し、食事には相當の意を用ひてゐる。特に昭和四年以來實施してゐる三分搗精米(園内に動力精米機を設備し純無砂にて精米す)は、保健上好結果を示しつゝある。而して職員生徒は皆一堂に集つて、食を共にしてゐる。

單に食事のみでなく、本園の生活は總てに於て「共に」といふことに最も留意し、學ぶにも、働くにも、遊ぶにも、常に職員生徒が其の行動を共にし、美しい圓滿な家庭を作ることに努力してゐる。此の「共に主義」は、特に兩者の親しみを深めるばかりでなく、教育上最も大切な、兒童の個性觀察といふことが、種々なる場面に於て、なし得る便宜が多いのである。

學 科 概ね小學校令に據る教科目にて、午前中三時間乃至四時間(但し雨天又は冬期は午後に及ぶことがある。)夜間は二時間、殆ど個人的に教授をし、特に重きを讀方・書方・綴方・算術・珠算等の實用學科に置いてゐる。而して尋常科の課程を卒業の後尙ほ向上の見込ある兒童であつて、品行も差支ないと認められた時は、上級の學校へ通學せしめることもある。

實 科 農業・活版印刷及簡易な製本・手工等を課してゐる。

る。但し冬期は農業を行はない。耕地は目下二段二畝餘歩を有してゐる。印刷部は未だ完備の域に達しないが、普通の設備を有し、専ら新勝寺關係の印刷物を、其の實習材料に充て生徒中嗜好性能これに適する者を選んで習得せしめてゐる。園内に於ける實科に對しては、生産的職業的技を與へ、實社會に出でて、直ちにそれによつて自活し得るものを撰ばなければならぬと論ずるものもあり、本園も固より考慮しかつてあつて、先年印刷部を創設したが如きも、其の一端であるが、二、三の業務を設備したからとて、到底全生徒の個性嗜好に悉く適せしむることは至難であり、強いて職業を狭い範圍に押込む嫌がある。殊に學園に適する授業者たる人物を得ることが至難で、施設の繁多な割合に好果を收められない憾みがある。よつて本園は教育終局の目的を主眼とし、身體の鍛鍊、精神の訓練、特に勤勞性の養成を目的として、以上のものを施設してゐる。尤も年齢其の他の關係よりして在園中に、職業を與ふる必要ある者に對しては、當町内の家を選んでこれに委託し、本園より通勤して、其の職を見習はしめることもある。

劍 道 正科としてとりいれ劍道錬士加勢胖氏の篤志により一週二回各一時間半宛職員生徒に教授して頂いてゐる。

娛 樂 兒童の性情を圓滿に發達せしめ、愉快の中に教化の目的を遂げしめるため、娛樂には相當の意を用ひてゐる。

一 庭球及び少年野球 娯樂に供する外、體力養成にも資する爲めに、これを設けたが、一同喜んでこれを遊び、晴天の日には殆ど其の遊び時間をこれに費してゐる。

一 娯樂室 疊敷九疊、板敷十二坪の二室より成る娯樂室を設け、ラヂオ（電氣蓄音機兼用）ピンポン・カラム・碁・將棋等の娯樂具を此所に集めてゐる。

一 生徒圖書室 此所に有益なるお伽噺雜誌・小學生新聞・寫眞・繪畫等を置き、兒童の閱覽に供してゐる。尙ほ圖書は備附以外、時々圖書館より貸出を受けてゐる。

一 散歩遠足及び旅行 毎月一日・十五日・二十八日、及び日曜日の午後には不動尊に参拜し、終つて散歩せしめてゐる。又附近神社佛閣の参拜・水泳・船遊・魚釣・茸狩・栗拾ひ、或は單なる山遊等で、數々山野の跋涉、郊外の遠足をなし、以て娯樂を兼ねた體力の養成を圖つてゐる。尙ほ春秋二回には、汽車・電車・自動車等に乗つて、遠方へ修學旅行もしてゐる。

一 四大節及本園記念日 當日は祝賀式後に、種々なる餘興をなして、一日を祝はしめるので、兒童は頗る楽しみとしてゐる。

一 誕生祝 園長を始め、職員生徒の誕生日には、其の夜職員生徒一堂に團樂し、茶話會を行つてゐる。特に生徒の誕生日には、該兒童に一日の休暇を與へ、早朝不動尊に参詣、

其の立身出世を祈らしめ、本園よりは祝意を表して、小遣を與へ、又は特に御馳走を供してゐる。

一 五月節句 柏餅にて茶話會を開いてゐる。

一 降誕會及義士祭 毎年四月八日・十二月十四日の日に祭祀を行つた後、園生希望の餘興を行つてゐる。

右の外、生徒各自が時節により、流行によつてする遊戯、例へば輪廻し、獨樂・歌留多・雙六・陣取・鬼事・軍艦遊戯其他のものは、大抵自由に任せ、濫りに拘束を加へないばかりでなく、多くの場合職員も亦これに参加するのを常としてゐる。

賞 罰 總て普通の家庭と状態を同じくする希望で、賞罰の如きも固より格別の定めがない。毎年三月二十五日は本園の記念日で、當日は特に賞與を與へることを例としてゐるが平日は格別の善行ある場合の外は、賞與を與へない。生徒の席順は一日より月末に至る一ヶ月間、各生徒の操行成績を調査し、右の結果により（日々）の成績表によるの外、更に職員の見解を附加す）翌月一日席順を改めることを例としてゐるのであるが、又其の席順並びに勤勞振りによつて、更に優劣を付け、夫々手當を支給して貯金をなさしめてゐる。

おやつ 毎日之を與へてゐる。尙ほ篤志の人々より、時々菓子等を生徒に寄贈せられることもあり、園長手許より生徒を慰めよと、特に珍菓・水菓子等を贈らるゝことも屢々あり

又園職員へ他より贈られた菓子等も、大抵は生徒に分與するを常としてゐるので、實際に於ては間食の度數も割合に多くなり、一般家庭と毫も變る處がないのである。

五 時局對應施設

今回の支那事變に就いては、園生にも時局の認識を深からしむることが最も緊要であることを痛感して、或は新聞にラヂオに寫眞に、又は説話揭示等によつて其の徹底を期し、緊張の生活を送らしむることに努めてゐると同時に、一面には他と合同又は單獨にて、不動尊並びに植生神社に参拜、國威宣揚武運長久の祈願をなし、更に出征將兵の歡送より、戦死者町葬参列、慰問文及慰問品を送つたりしてゐる。

従つて本年度は恒例の臨海生活を廢し、修學旅行等もなるべく控目とし、只僅に縣内香取神宮への武運長久の祈願旅行及出洲海岸に海水浴をなさしめ近所への遠足を數回行つただけである。

第參 教護の成績

明治十九年開園以來、入園生は二百七十人であつて、歴史の古い割合に、其の數甚だ少いかの感もあるが、これは此の教護思想の未だ普及しなかつたこと、又本園の所在が都會

地でなかつた爲めとに原因するのは勿論であるが、更により大なる原因は、本園が敢て在園生の多きを欲しないことである。在園生の多數といふことは外見上極めて立派であるが、此の教育の性質上には、決して望ましいことではなく、教育本位にこれを考へるならば、寧ろ少數程効果的であることは明らかなことである。本園は幸に經營上に困難なく、専ら教育的効果を本位に考へ、敢て外見を飾るの必要がなかつた爲め、常に園生の多きことを欲しなかつたのである。現在としても優に三四十名を收容するの設備はあるが、成るべく二十五名位より多くしないことも此の故である。

以上記載した如く、形式は兎も角實質に於ては、飽くまでも子供本位にして居るから、其の成績は割合に良好である。試に最近の成績をあぐれば、左の如くである。

退園生	一〇三名
内	
時々文通等あり、成績良しきもの	七三名
成績良好なりしも、死亡したるもの	七名
文通なく、成績不明憂慮中のもの	一八名
成績不良にして、他に收容せらるゝもの	五名
現在生	二六名

ハ千葉	〇	〇	〇	十一月廿九日改善	良	御寺ノ小僧トシテ通學
ニ千葉	雇	下	實父	一月廿五日改善	良	ラヂオ屋ニ奉公
ホ東京勤メ人	中	兄	繼母	二月廿五日改善	良	現役志願ニテ在營中
ヘ千葉	被雇	下	實母	三月四日改善	良	印刷職見習

五 退園生よりの通信

例によつて此の項を設け、違つた方面から多少とも御参考にならばと、一年間の子供達からの手紙を出して讀み直して見た。そしていつか自分は涙を流してゐるのに氣が付いた。つまらない自分達を、こんなにも懐しみ慕つてくれるのかしらと思ふと、此の仕事のなみ／＼ならぬ尊さを今更ながら知るものである。

御目にかけて度いと思ふ手紙が澤山あるが、紙面の都合でほんの二三を披露します。

拜啓御無沙汰を致しました入梅も仲ば頃と成りました。皆々様にお變りも有りませんか。私も元氣で毎日會社に通勤しておりますから御安心下さい。自分六ヶ月間會社に無缺勤にて通勤致しましたので半年皆勤賞金をいただきました。何かお送りしたいと思つておりました。がなににしようかと種々考へましたふと思ひつきましたのが奥

として限り無い先生に對した時の、變り無い氣を益々増長させて居たのです。自然に奥様も惚れました。次に例の竹久夢二の宵待草が乙女の心を哀れにする如く奏せられるに及んで、更に刻明に（何度申すにしても）懐しい先生や、奥様、成田が大きくクローゾアツプされました。多感な私です。何となく逼迫した氣持の雰圍氣に陥ると直ぐ何時も涙が出るのです。其は音楽と感傷と憧れの合作でせうが此時も泣いて居ないだらうか？と眼の傍に手をやると矢張り濡れて居ました。其から月に一回だのに、三月はお音信しなかつたと急に思ひ出すと、私は居堪らなくなつて、直ちに歸つて之を書き初めました。

儲、ここ迄一氣に書いたのですが、先生に對しても生活的にしても憂悶と未完成や嘆きの私の現状、筆が詰りました。此間三十分、どんな事を書いたらと模索したり、恁んな手紙を書いて不眞面目と思はれはしないだらうかと氣を病んだりして居りましたが。……結局日頃氣にして居る事から筆の緒に就く事としました。……と申しますると大袈裟かも知れませんが、「私としては」先生と去年の正月お別れして一年と三ヶ月、今の事情の様な、私からだけ音信をして先生からお音信が貰へない事は、私なりに非常に先生や奥様にお變りが無いだらうかと心配なのです。この同じ様な例は自分の母にもです（尤も生母が音信をして呉れないのですが）其も何時迄悠々した状態にある事は、自分では仕出かした事とは云へ實際やりきれない氣分一杯なのです。一人芝居では有りますが、近日成田に行きたいと思ひます。乃至は先生にお願して手紙を戴きたいと思ひます。恁う云つた氣持が起つたのは月初め卓爾さんと仕事で偶然會つてか

様の日傘で御座居ます。防水用だそうです。自分が見立た品物にてお氣にめさないかと思ひますがふだんにさしてやつて下さいませ。奥様によるしく、さよなら

先生今日は。いつも／＼御無沙汰ばかりして居りました何とも申譯ございませんお許下さいませ。先生始皆々様には何のお變りは御座いませんか、小生もお蔭様にて毎日元氣にて働いて居りますから御安心下さいませ。

又父が相かわらず色々とお世話様に成ります。あつく御禮申上げます。私もいよ／＼今年一年で年季があけて先生又父に御安心して頂くことが出来るやうになりましたのは皆先生のお蔭様で御座います。先生きつと此の御恩はわすれません。御安心下さいませ、先は簡單ながら御通知まで、御身御大切にさよなら。敬具

此の間は内検査ですがおかげさまで無事合格致しました。

櫻も散りました、然し薫風の香る快い今の季節です。四月拾七日は少年保護發布の日と新聞で更めて私は識りました。この日の夜新聞の家庭欄に食ひ射る様にこの事の色々の關聯記事を読み終つた喫茶室の一隅、折柄レコードの煽狀身を躍らせる様な、亦心を痺らせる如く南國調のメロデーが、疳高く奏せられたのです。その場合空つぽの頭だつたら、多分に若い心の情熱を迸せ、當に季節と合致して春風胎動のひとときを送つたのでせうが、既にその記事で私は普段の無意識の裡の様では無く、意識して先生を聯想して居ました故にそのメロデーは或る意味で逆効果を來した様に、私は其を伴奏

ら漸進したのです。

リヤカーに品物を積もうとした刹那、前から吃驚しての、まるで噴付く様な異常な顔で、私を睨む如く卓爾さんが來たのです。私も突然だつたので驚きました。「君は成樂？」「うん卓爾さんだねー」そう交して暫らく口もきけないでまんぢり顔を見合ふだけでした。「卓爾さんはお父さんの處に居ないの？」職工服の卓爾さんは「工場さ親父んとこなんか寄りつくかい、此の頃毎晩飲續けだ昨夜も喧嘩した、此の邊の奥太者はから意氣地がない」誇張して居るのは判りましたが「喧嘩なんかしない方が良ね」うん「處で君は何處に居る」菓鴨「先生の處に行くか」……言葉が濁りました。「俺は去年の暮行つた、何しろ〇〇のけん疑で、一ヶ月もぶち込まれたんで穴が出来て閉口したし、身體を休めたかつたもんで先生に……其の時立ちちやんが居たよ、相變らず口をとん尖して居た、豆腐屋をして居るそうだ日に二圓位になるつて、それはならんよ」豆腐屋と緊密な相柄の商賣に依つて答へました。然し其は兎に角、私は卓爾さんは寫眞屋の若主人となつて堂々として居ると思つて居ましたが、服装と云ひ、顔に漲る嶮と言ひ、言葉付きと言ひ、内輪に見ても決して尋常で有るとは残念ながら推考出来ませんでした。（オツ失禮、自分を棚にあげて）話は逆つて成田では、どうも私は卓爾さんは嫌ひでした。成田を出ては私は大抵の人も、その中の人と確執が有つたものなら水に流して、時々懐しく思つて居ましたが、卓爾さんは慮められた（惨酷でしたから）のも有つて、時々思ひ出して不快でしたが、……その日の様に會つて見ると、矢張り成田に培つた獨特の感情の流はどうしても融合しないではをきませんでした。だか

私は出来ないがらせて卓爾さんが平常に復する様に、卓爾さんと面したその時心の中で祈りました。五尺六寸五分十六貫八百労働に鍛えられた筋肉の引締つた私を、その時卓爾さんは見上げて一其にしても大きくなつたなあ。その言葉にも私は八九年前に同じ生活をした年長者と往時を感慨げに言つて懐しむ、何とも言へない氣持を覺えました。「幾歳になつた」二十五、卓爾さんは二十八だね、でもう結婚した「うん」子供は「死んだ」其は其は「その時卓爾さんは私を思ひ出した様につく、見て「苦勞しただらうな」微かに頷きました「親父は達者か」死んだ」君はお母は？「生別れ、探して會つた、幻滅だつた、卓爾さんもお母さんが無かつたんだね」……私の仕事事故後日を約して別れました。偶然會つたと言へば中山君が一しほ思ひ出されます。落莫な氣持さえ氣付けて貰つた廣小路。肩を列べて歩く商業生と準ルンペン。大きく包含的な心根、この人は忘れ様としても盡きる事の果の無い永遠の友達です。目鼻を附けて慕参したいと何時も思つて居ります。速くも三年目のお盆を迎へますね。感慨無量です。成彦さんも恭子ちゃんも見違へるばかりの當然の發育で大きくおなりでせう、當時十二歳と四歳の私と成彦さん、八の下の成彦さんが私を追ひ越した學識、約束された將來の社會的優位、全く私としては冗談ぢや有りません。

「少年保護發布」と冒頭しましたが、私も随分その恩恵に浴しました、その以前の私の行狀だつたら恐らく少年刑務所だつたでせう勿論これを運用して下さつた先生に四月十七日更めて感謝致します先生奥様、皆様御體大切の程借越ながら寫眞を一葉同封致します。

前略 過日は私事の爲め色々御骨折り下さりまして誠に有難く感謝致して居ります。亦奥の人々には挨拶らしい挨拶もせず歸りました事をお詫び致します。

お蔭様にてこちらへ歸りました以上何事も辛勞致しまして先生に二度と迷惑をお掛けしない様心に誓つて居ります。

あの方の話も自然立消の形ですが心の中は兎に角表面は前と變りまして言葉使ひも町亭になつて來ましたし先方は何と云つても主人なのですから少しの無理が有りましても圓滿退店する迄の事と思ひ何事も主人の言ひ付け通りになつて居ります。(中略) お父さんの方からは今の處なんとも云つてまゐりませんが先生の方へなんとか御禮にでも行つたでせうか。

私の父もやかましいだけで本當に相談相手になつてくれるのかそれさへ解らない様な有様なのでいつも困る事は先生にお話する様な事になつてしまひます。大變迷惑な話で有りませうが、此から後も私の相談相手になつて下さいまして正しい方へ指導して行つて下さいお願ひ致します。(中略)

最後に花時は種々の病が起りやすい時と聞きますので皆様お身大切に。

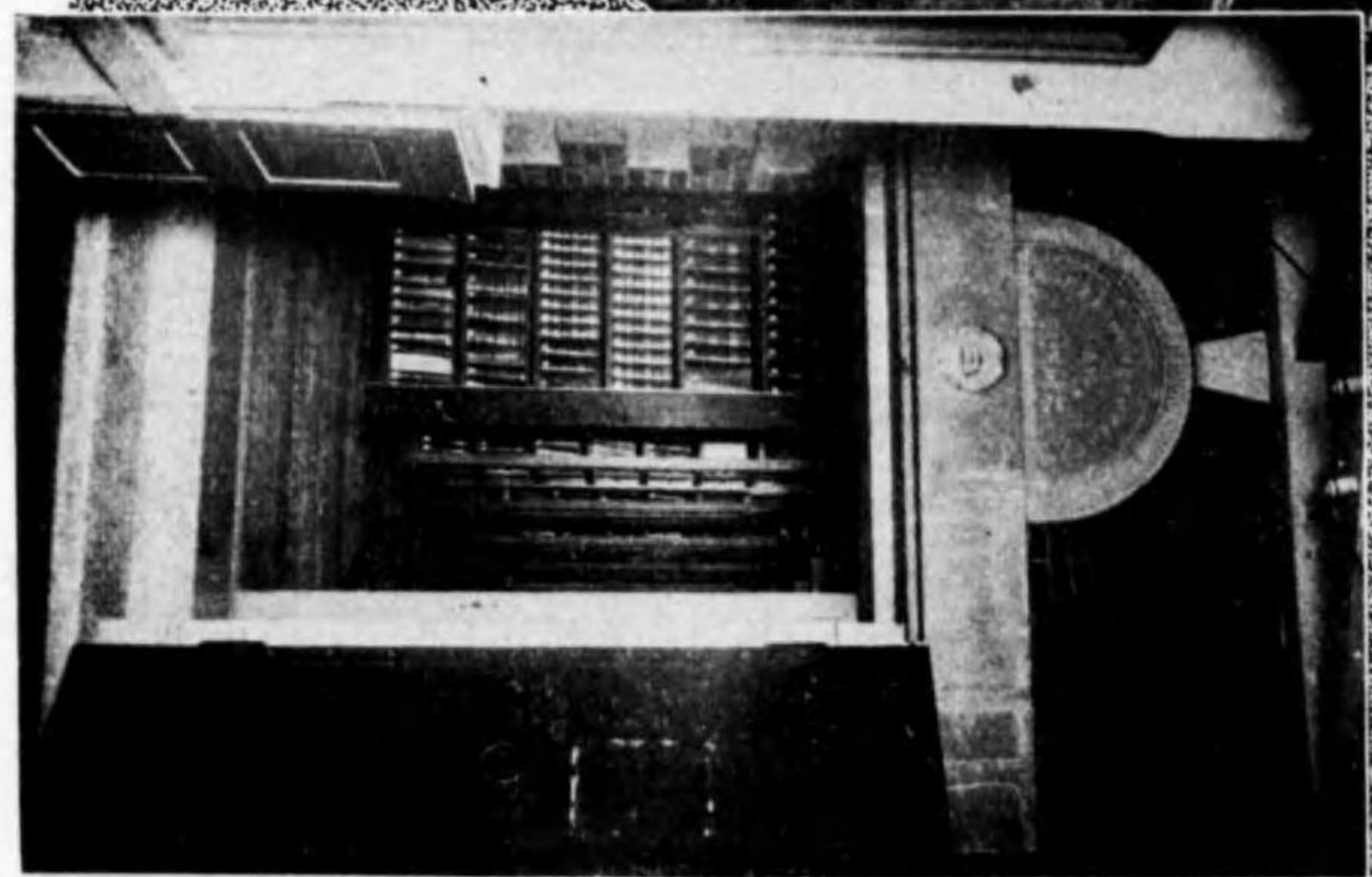
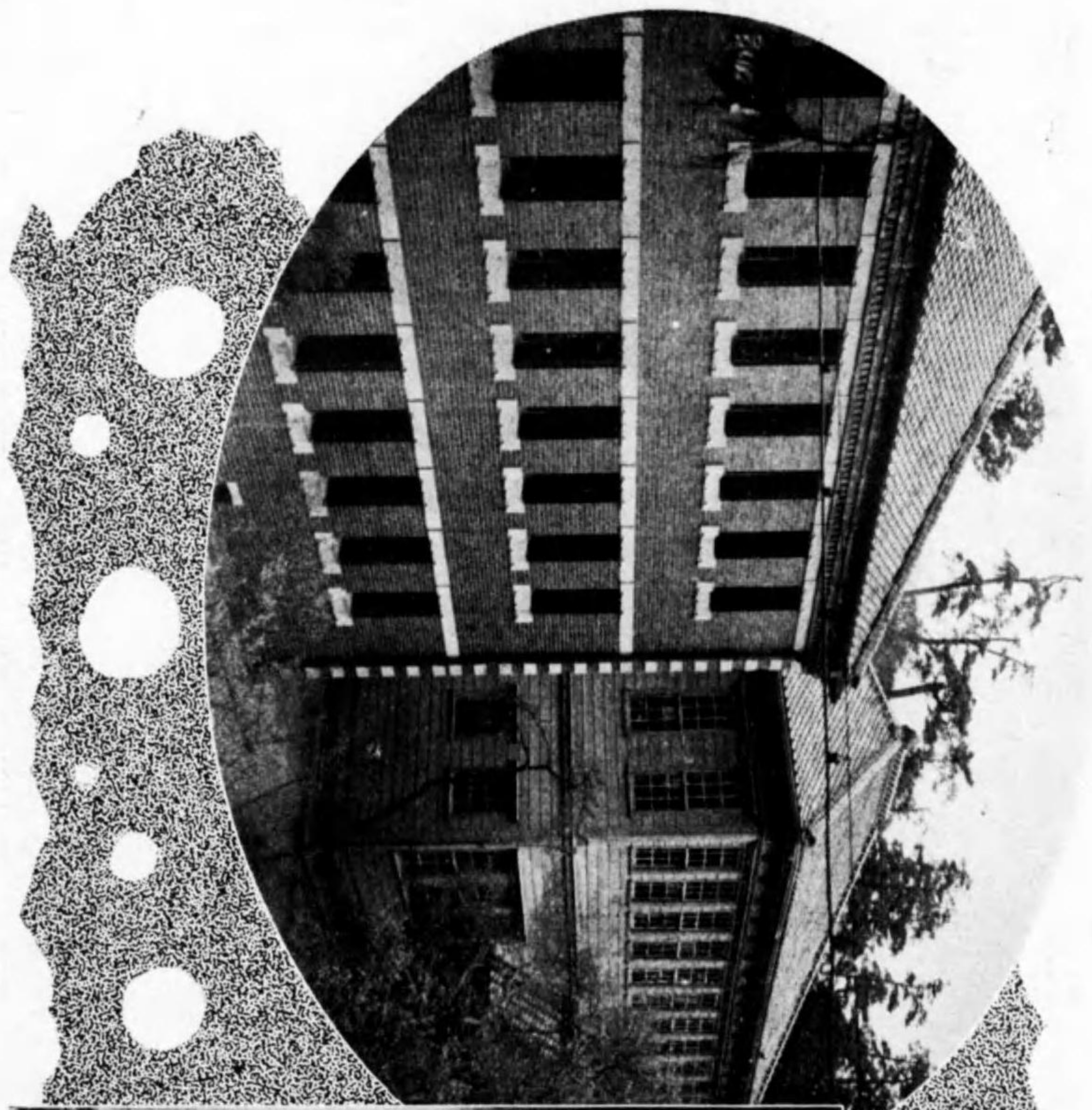
拜啓 其の後先生様外皆様にはお變りは御座居ませんか。僕も元氣で學校に通て居りますから御安心下さいまし。

今年から三月の二十九日まで學校をやるそです。そして四月五日まで休みだそです。

成田圖書館

寫眞
昭和十三年度成田圖書館一覽
圖書館事務體系
圖書分類要目表

第壹 位置並びに沿革	九頁
一 位置	九
二 沿革	九
第貳 設備並びに施設	九
一 建物・設備	九
二 館則	九
三 蔵書	九
四 目錄	九
五 施設	九
小學校との連絡	九
參籠堂文庫	九
貸出文庫	九
團體貸出	九
事變下の支那事情展覽會	九
婦人のための家庭配本	九
佛教雜誌論文索引編纂	九
刊行物	九
第參 閱覽狀況	九
第四 歴代館長・顧問・主事	九
第五 職員	九
第六 經費	九
第七 昭和十三年度録事	一〇〇
第八 昭和十三年度圖書寄贈者芳名	一〇一
第九 昭和十三年度雜誌新聞寄贈者芳名	一〇五



成田圖書館

書庫



支那事情展覽會

それから三月五日は日曜日でしたが學授へ行きました。學校が立つてから今年で三年になるのだそうです。それで學校の勢を縣下の人々に知らせるために日曜を選んで公開授業を行ったのだそうです。僕達の級は國史と商業の二時間やりました。そして午後一時にお寺に歸りました。

それから明日から考査が始まるので僕達ははりきつて居ります。僕も今度こそはと思ひながら勉強をして居ます。二月二十五日に叔父さんがお年始にこられました、そして先生がよろこんで居たと云つたので僕もうれしかつた。話はちがひますが、今日お兄ちゃん達と寫眞を取つたから出来たらすぐ送ります。又その中に御前様ところをも着た所を寫すそうです。お體を大切にそれから奥さんがよろしくと言つて居られましたからさようなら。

拜啓 新年明まして御目出度う御座居ます。其の後久しく御便りも致さず御無沙汰ばかり致し申譯なく思つて居ります。深く深く御詫び申上ます故御許下さい。寒氣愈々厳しくなります折柄先生様奥様皆様にも別に御變り御座居ませんか御伺ひ申上ます。國生さんの御話に聞きますと奥様の御體の具合が良くないとの事其の後は全快致しましたでせうか。私も心配致して居ります。諸先生方始生徒皆様も御丈夫で御過しの話其の後も御變り御座居ませんか。

私も其の後益々元氣にて勉強に仕事に精出して居ります故御安心下さい。其して非常時局下にあります昭和十四年の新春を迎へ益々

精進進する覺悟で今年昭和十四年度は昨年の半分の半分を取返す心で一生涯懸命に勉強致します。新しき門です。

此の處少しの間私も以前の工場埼玉縣本庄町移轉の爲第二工場就職の爲遊びましたが、幸ひにして近所千田町十三番四六合資會社鐵道省陸軍省指定工場〇〇製作所へ就職入社致し正月八日より働く事に相成り只今勤務致して居ります。

七時工員全員集合「ラヂオ體操レコード」「宮城遙拜」「國旗掲揚式」七時半仕事は入り始め此處のやる事は良いと思ひました此れは私の感じた事を書いたものです。製作品は主に「ポイント」「シンゴウキ」其の他鐵道關係の製作品製造です。

毎日元氣よく精進します故御安心して下さい。櫻の花咲く四月春には必ず御禮参りに御伺ひ致します。私も楽しみ先生様も楽しみに心待ちに御待ち下さい。昨年は色々先生様も御心配事ばかりで大變でしたせう。富藏さん謹次さんも昨年退園された事、謹次さんよりは御手紙がありました。又倉持先生が退職されたそうです。印刷部も大變忙がしい事で勝田先生様も大變せう。御護摩取次用紙も大變せう。又正月は大變な参詣人でしたとの事、他の人より聞きました。皆様へ宜敷く、先生様奥様も嚴寒の折柄御體に充分氣をつけて下さい。恭子さん、成彦さんも風を引かない様身體大切に、今日は此の邊で失禮させていただきます。何時も亂筆にて御許下さい。

拜啓 御無沙汰致しまして申譯御座居ません。其後は先生を初め皆様には御變り御座居ませんか御伺ひ申上げます。降つて小生も不

相變元氣旺盛にて軍務に勵んで居りますから御休心下さい。
 入營以來軍務に追れて遂に今日に成つてしまひ誠に申譯御座居ま
 せんどうぞ御許下さい。先生にも御經驗の御有りの通り初年兵は
 一寸の暇も有りません。本日は日曜日に午後より休んだので落着
 いて便所へ行き手紙を書いたのです。八チヤンはどうしてあんなに
 手紙を書いたかと思はれます。昨夜は雪が降り非常に寒かつたです。
 今朝は其の上で元氣よく體操をしました。百米のランニングもしたら
 小生が一番でした。

豊吉君は元氣に出発しましたか、勝田先生に宜敷く、八チヤンに
 は残念ですが、全然會へません。益々元氣に學んで立派な軍人に成
 ります。どうぞ先生も御不動様に祈つて下さい。印刷部の方はどう
 ですか。本日は寫眞を寫しましたから出来しだい送ります。
 では又暇を見て御便り致します、御體を大切に。

拜啓 嚴寒之砌り皆々様益々御壯健の事と存じます。本年も愈々
 押詰りまご御多忙の事と存じます。自分も欠席、遅刻せず相變らず
 の元氣にて勤めて居ります故御安心下さい。

其の後はお便りも致しませんで申譯ありませんでした。成田も
 歳末で活氣付いて來た事と存じます。
 先達は飯田謹次君よりお便りを戴きました。早速激勵の返事を出
 して置きました。富藏君は元氣に勤めて居りますか。先生より宜敷
 しく御力下さい。印刷部もさぞ忙しい事とせう。自分も廿八日よ
 りはお休であります。お忙がしい様でありましたら廿九日からでも
 御手傳に参ります。

成彦さんには今は定期試験で大變ですね。……先生より奥の皆様
 へ宜敷しく御傳言下さい。お正月には又遊びに参ります。益々寒氣
 加りつゝある折柄皆様の御健康を祈り申上ます。
 末筆ではありますが諸先生始め園児諸君へ宜敷お傳へ下さい。
 敬具

二伸 同封にて電工場の者で撮した寫眞をお送り致します、自分
 がどうも一番間拔て撮つて居りますが

第五 歴代園長並びに主任

- 總長 (千葉感化院時代は總長を置く)
 船越 衛、藤島 正健、渡邊 暢
 院長 (昭和三年以前は院長と稱す)
 各宗共立時代
 服部 元良 自明治十九年五月至同二十年四月
 石井 實禪 自明治二十年五月至同年十一月
 解良 教俊 自明治二十年十一月至同二十一年四月
 三池 照鳳 明治二十一年四月
 新勝寺經營時代
 三池 照鳳 自明治二十一年四月至同二十七年五月
 石川 照勤 自明治二十七年六月至大正十三年一月

- 荒木 照定 自大正十三年二月至現在
 副院長 (副院長は後主任となる)
 坪井善四郎 自創立至明治三十一年十二月
 松田 宥禪 自明治三十三年八月至同年十一月
 大友 秀松 自明治三十三年十一月至同三十五年二月
 峯川 照和 自明治三十五年二月至同四十二年八月
 主任
 大友 秀松 自明治四十二年八月至大正十年一月
 大友 惟誠 自大正十年一月至現在

第六 職員 (○印は園内常住者)

- | | | |
|--------|-----|-------|
| 園主兼園長 | 正八位 | 荒木 照定 |
| 會計主任 | ○大 | 友 惟誠 |
| 會主 | ○大 | 友 照次 |
| 教員 | ○大 | 友 照次 |
| 實科教師 | ○大 | 友 照次 |
| 實科教師 | ○大 | 友 照次 |
| 保科教師 | ○大 | 友 照次 |
| 篤志園醫 | ○大 | 友 照次 |
| 篤志眼科園醫 | ○大 | 友 照次 |

篤志整骨園醫 小倉 桂
 篤志音樂教師 金 杉 茂
 篤志劍道教師 加勢 肝
 職員一同は、園長の指導監督を受くるは勿論、能く園長の
 精神と、本園職員たるの自覺とにより、職務に従ふの外、現
 在としては別に職員に對する成文の指令はない。唯協同一致
 して圓滿に、且つ規律ある家庭を作るのを目的とし、而も此
 の範圍に於て、自由に活動を許し、濫りに牽制を加へない組
 織である。
 藤崎公道氏は、嚴父關川博道氏(前篤志園醫)のあとを受
 けて其の職に在るが、其の經營に係る如春堂病院醫員を擧げ
 て常に園生の保健に留意せられ、殊に疾病治療に際しては、
 熱心親切にこれに當られ、更に山崎眼科醫院院長山崎一雄氏は
 眼科を、小倉整骨醫院院長小倉桂氏は、整骨外科を擔任せられ
 てゐる爲め、入園し來る兒童は精神状態が薄弱で身體強健で
 ないもの多いのに係らず、日を経るに従つて、健康状態良好
 となり、稀に疾病・負傷等もあるも後害を遺した者のないこと
 は、本園の最も欣幸とし、最も誇りとする所で、是等諸士の
 高情に對し深く謝意を表してゐる次第である。

第七 經費並びに基本金 蓄積

一 昭和十三年度決算

本園には厳密なる豫算はないと云ふ方が事實に近い。固より大體の豫算を定めて置き、右を標準として支出をなし、嚴に濫費を防ぐ事は申す迄もないが、實際には必要に重きを置き、必要なる以上は實費を支出するの躊躇しない。まして厘錢に拘泥しない。従て亦豫算内だからといって必要もない費途に無理に消費するやうなことはないのは無論であり毎月定日本園經費の金額を新勝寺會計主幹から領收し、之を支出する慣例であるが會計上園長及主幹より未曾て一言の注意質問を受けたこともない、全く深い信頼を與へて、濫りに細小の監督を加ふるやうなことはないのである。此結果は自然、局に當る者に對し、自制心を與へ、求めないで總ての節約が行はれ、其効果は慥に豫算を限定する以上であつて更に頗る便利を極めて居る。左に記載するのは昭和十三年度の決算である。

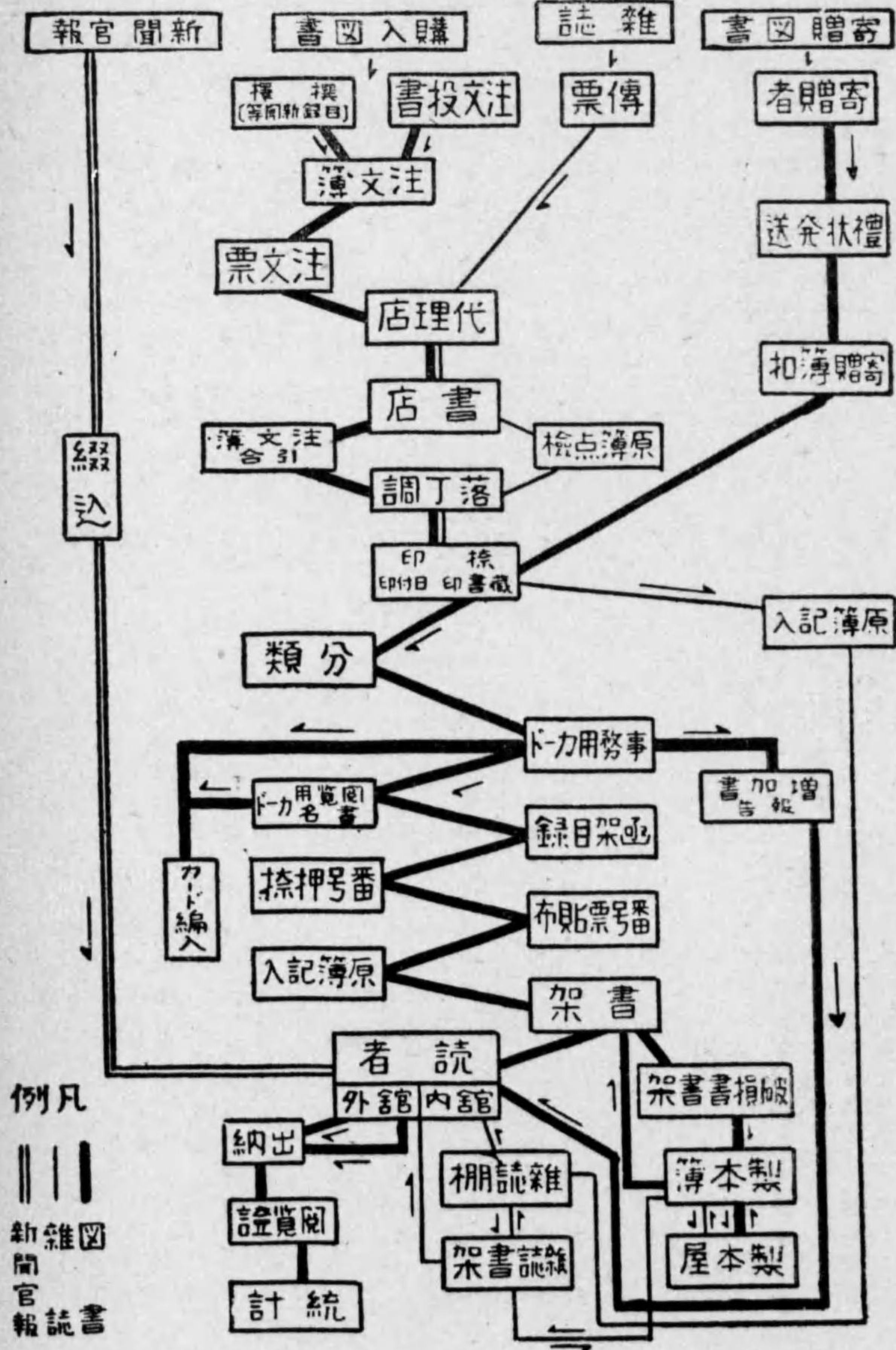
歳入	歳出	合
臨時部	臨時部	臨時部
常部	常部	常部
入部	出部	計部
一九、二八八・五一	一七、八四七・八七	三、六九〇・三三
二、八六七・五二	三、六九〇・三三	二、五三八・二〇
一二、一五六・〇三	二、五三八・二〇	六、一七・八三
歳入歳出差引残額		

二 基本金の蓄積

明治四十一年三月、本園を千葉町より成田町へ移轉して以來、前掲の如き官公衙の獎勵助成金及び各篤志家より本園へ寄附せられた金員を蓄積して、基本金を作るの方針を採り、目下着々實行中である。しかし本園は自ら進んで一般より寄附金を受けやうとするの方法はこれを採らず、専ら篤志家の同情、義捐に任せて來たのであるが、現在金貳萬壹千八百拾九圓二拾四錢と有價證券千八百參拾圓を蓄積するに至つてゐる。

圖書事務體系圖

すまりとを路徑たしうかるとる來へ館書圖が本の冊一



例凡
 ||| 圖書
 ||| 新聞
 ||| 官報

圖書分類要目表

- | | | |
|---|---|--|
| <p>0 總類</p> <p>00 鄉土資料</p> <p>01 圖書·圖書館</p> <p>02 事彙</p> <p>03 統計</p> <p>04 叢書·全集</p> <p>05 新聞·雜誌</p> <p>06 協會·學會</p> <p>08 稀觀書</p> <p>09 隨筆·雜書</p> <p>1 宗教·哲學·教育</p> <p>10 宗教</p> <p>11 神道</p> <p>12 佛教</p> <p>13 基督教</p> <p>14 哲學</p> <p>15 論理</p> <p>16 心理</p> <p>17 倫理</p> <p>18 支那哲學</p> <p>19 教育</p> <p>2 文學·語學</p> <p>20 文學</p> <p>21 日本文學</p> <p>22 支那文學</p> <p>23 歐米文學</p> <p>24 小說·戲曲·講談落語</p> <p>25 兒童文學</p> <p>26 論說·演說·式辭速記</p> <p>27 語學</p> <p>28 國語</p> <p>29 外國語</p> <p>3 藝術·演藝</p> <p>30 藝術</p> <p>31 美術</p> <p>32 書畫</p> <p>33 書道</p> | <p>34 繪畫</p> <p>35 彫塑·骨董·美術工藝</p> <p>36 寫真</p> <p>37 印刷</p> <p>38 音樂</p> <p>39 演藝</p> <p>4 歷史·傳記·地理·紀行</p> <p>40 歷史</p> <p>41 日本史</p> <p>42 東洋史</p> <p>43 西洋史</p> <p>44 傳記</p> <p>45 地理·紀行</p> <p>46 日本地誌</p> <p>47 亞細亞地誌</p> <p>48 歐羅巴地誌</p> <p>49 亞來利加其他諸國誌</p> <p>5 政治·法律·經濟·軍事</p> <p>50 法制</p> <p>51 政治</p> <p>52 外交·國際</p> <p>53 植民</p> <p>54 法律</p> <p>55 經濟</p> <p>56 財政</p> <p>57 軍事</p> <p>58 陸軍</p> <p>59 海軍</p> <p>6 社會·風俗·家庭·娛樂·運動</p> <p>60 社會</p> <p>61 社會政策</p> <p>62 社會運動</p> <p>63 社會思想</p> <p>64 社會問題·社會事業</p> <p>65 家族及兩性問題</p> <p>66 風俗</p> <p>67 家庭及家政</p> | <p>68 娛樂</p> <p>69 運動</p> <p>7 理學·數學·醫學</p> <p>70 理學</p> <p>71 數學</p> <p>72 物理·化學</p> <p>73 天文學·地文學</p> <p>74 博物</p> <p>75 醫學</p> <p>76 基礎醫學</p> <p>77 臨床醫學</p> <p>78 治療學</p> <p>79 保健法</p> <p>8 工學·交通·通信</p> <p>80 工學</p> <p>81 土木工程</p> <p>82 建築</p> <p>83 機械工學</p> <p>84 電氣工學</p> <p>85 鑛山學</p> <p>86 造船學</p> <p>88 交通</p> <p>89 通信</p> <p>9 產業</p> <p>90 產業</p> <p>91 農業</p> <p>92 園藝</p> <p>93 林業</p> <p>94 畜產業</p> <p>95 蠶業</p> <p>96 水產業</p> <p>97 工業·工藝</p> <p>98 鑛業</p> <p>99 商業</p> |
|---|---|--|

昭和三十三年成田圖書一覽

備考	設	施	日開 館數	書		目的	設備	沿革	位置																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				書集別特	藏書 並人口 當數																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
圖書館ノ附帯施設トシテ行フベキ社會教育的事業ハ新更會ニ於テ實施セラル、ニ付本館ニテハ只單ニ讀書獎勵ノ施設ノミヲ行フ 開館日數少キハ成田山開基一千年祭期間中四・五ノ兩月同山主催展覽會々場トナリ休館セシニ依ル	讀書獎勵 設 小學校との連絡 講話ニ兒童生徒・青年團體其他 青年讀物百選 館報	閱覽施設 館内閱覽 和洋裝書二種十二冊 和洋共覽二種十二冊 貸出 一週間乃至三週間 和裝書三冊洋裝書一冊 貸出文庫ニ新更會巡回文庫用並ニ成田中學校生徒學習用トシテ貸出 團體貸出ニ青年團體並ニ其他團體 參籠堂文庫ニ斷食參籠者へ 事變下の支那事情展覽會 家庭配本ニ各家庭ノ婦人へ配本 佛教雜誌論文索引編纂	二六〇日 前年度 開館日數 三二二日	足立栗園文庫 一、三四冊 石川鴻齋文庫 七冊 望洋文庫 三、六〇冊 (前貫首石川僧正文庫)	一八、三二冊 一人當一冊強一戸當五五冊強	圖書雜誌ヲ蒐集シテ廣ク公衆ノ閱覽ニ供ス 敷地一、〇二八坪、建物ハ木造二階建一棟、煉瓦造三階建書庫一棟、附屬建物木造平屋建六棟、此ノ坪數三三〇坪ニシテ閱覽室・事務室・目錄室・雜誌書庫・書庫其他各室並ニ便所・小使室・職員住宅等ニ分ル	本館ハ成田山ノ經營ニ屬スル圖書館事業ニシテ前貫首故石川僧正ノ發意ニ依リ明治三十四年一月設置同時ニ同師本館ノ館長トナリ同三十五年三月開館閱覽ヲ開始ス、同四十年三月書庫落成、大正十三年一月館長示寂、同年二月現貫首荒木僧正其ノ後ヲ承ケテ館長トナル、此間主事ノ交迭四名	千葉縣印旛郡成田三百十二番地 成田山新勝寺境内ノ東部、成田山公園舊花園ノ丘腹(電話成田二番・二八番・一〇一番・一〇二番ニヨリ接続)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>今田善慈</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> <tr> <td>一</td> <td>澤木亮</td> <td>荒澤木</td> <td>照海</td> <td>一・四五弱</td> <td>成田</td> </tr> </tbody> </table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田	一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">職</th> <th colspan="2">主顧</th> <th colspan="2">費</th> </tr> <tr> <th>員</th> <th>事問長</th> <th>館</th> <th>事問長</th> <th>年度決算</th> <th>所在地</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一</td> <td>成田山貫首大僧正</td> <td>成田山</td> <td>荒澤木</td> <td>昭和三十三年 一五、二六六・五</td> <td>成田</td> </</tr></tbody></table>	職		主顧		費		員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地	一	成田山貫首大僧正
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	今田善慈	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	澤木亮	荒澤木	照海	一・四五弱	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
職		主顧		費																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
員	事問長	館	事問長	年度決算	所在地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
一	成田山貫首大僧正	成田山	荒澤木	昭和三十三年 一五、二六六・五	成田																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

成田圖書館

第壹 位置並びに沿革

一 位置

成田圖書館は、成田町成田三百十二番地に在りて、成田山の東南麓勝地の中央に位し、東は成田高等女學校に、西は成田山本堂に隣し、南に成田町市街地を控へ、北は丘陵地帯の成田山公園に接し、翠滴る老樹を以て蔽はれ、冬は暖かに、夏は涼しく、圖書館としては最好の位置である。

二 沿革

本館は成田山の經營に屬する圖書館事業であつて、明治卅四年一月十一日設置を開申し、翌卅五年一月一日を以て開館した。即ち前貫首故石川僧正が明治卅一年歐米視察の途に上り、同卅三年四月歸朝後直に列國の風潮に鑑み、積年の理想を實現する爲に設置せられたものであるが、館舎は取り敢へ

ず現地に建築されてあつた一府三縣農水産物品評會々場の跡を、そのまま使用することになつたのである。

斯くて開館に際し、從來新勝寺に所藏せられてゐた佛書・漢籍約七千冊、是れに石川僧正所藏の宗教・哲學・教育・文學・語學・歴史・地理・傳記・紀行其の他の新刊書約七千冊と、洋書五百餘冊、合計約壹萬五千冊を藏書として開館し、尙ほ更に當町石川愛一郎氏・三橋金太郎氏・鳥居直哉氏・大野市平氏・小川淑應氏を始め、其の他の有志者より多數の圖書を寄贈され、同年五月までに其の數一千餘冊を増加したのである。然るに當時は書庫もなく、目錄も具備せず、只同建築物の四周に書架を列べ、只一人の事務員にて閱覽事務を取扱つてゐたが、其の後漸次閱覽人の増加と共に圖書も増加し、職員も増加となり、同三十五年六月には和漢書分類假目録完成、次いで同三十八年二月より館外貸出を開始、爾來年を追ひて藏書數も益々増加したので、書庫の必要を感じ、同三十九年三月書庫新築着手、同四十年六月九日之が落成式を舉行、此の日を以て本館永遠の記念日と定めた。

藏書數も同四十一年には四萬冊となり、愈々印刷目錄の急務を告げたので、同四十三年十月には和漢書分類目錄第壹編を刊行、更に大正三年には同第貳編を刊行し、又閱覽方面に於ても、同四十四年一月より夜間開館を實施して、一層閱覽者の便益を圖ることゝなつた。

然るに大正十三年には、不幸にして館長石川僧正が物故せられたが、現貫首荒木僧正には直に其の後を襲ひて館長に就任、銳意館勢の發展に留意され、時代の趨勢に順應して圖書備付の充實・郷土資料の蒐集を始めとして、貸出文庫・團體貸出・參籠堂文庫並びに家庭配本の實施・印刷物の刊行・各種展覽會の開催等を行ひて從來の面目を一新し、藏書數も約十二萬を算し、閱覽人も頗る増加して一日平均百七十餘名を數ふるに至つた計りでなく、本館をして眞に積極的進出の現代的圖書館とせられたのである。

此の間事務主任たる主事の交代は四名に及んでゐる。即ち初代の主事は高津親義で、其の功績も少くなかつたが、昭和二年十二月勇退して顧問（同十一年十一月卒去）となり、其の後小林力彌・高井觀海の兩主事を経て、同九年には司書成田善亮昇格して主事となり、以て今日に至つてゐる。

第貳 設備並びに施設

一 建物・設備

書庫を除く外の本館建物は、もと／＼舊物利用のものであるから、圖書館として遺憾の點多々あることは免れないが、從來之を適當に區分し、階上を一般閱覽席に、階下を兒童・婦人・新聞の各席に指定してゐる。即ち閱覽室其の他の建物設備を略記すれば次の通りである。

閱覽室（木造二階建）延七十七坪、目錄室（木造）六坪、事務室（同）九坪、宿直室（同）四坪、使丁室（同）三坪、休憩室（同）三坪、應接室（煉瓦造）六坪、書庫（煉瓦造三階建）延九十坪、雜誌書庫（木造）六坪、住宅其他附屬建物（木造）百二十六坪餘

就中書庫は明治四十年の新築に係るが、藏書充滿、増築の必要急なるものがある。

一一館 則

成田圖書館規則

第一條 本館ハ主トシテ一般圖書、雜誌等ヲ蒐集シテ廣ク公衆ノ閱

覽ニ供シ社會ノ智德啓發ニ裨益スルヲ以テ目的トス
第二條 何人ニテモ滿十二歳以上ノ者ハ本館ニ來リテ圖書ノ借覽ヲナスコトヲ得

第三條 本館ハ左ノ時限ヲ以テ開閉ス

開館時限	閉館時限	開館時限	閉館時限
四月	午後八時	十一月	午後八時
五月	午後八時	十二月	午後八時
六月	午後八時	一月	午前九時
七月	午後八時	二月	午前九時
八月	午後八時	三月	午後八時
九月	午後八時		

第四條 本館ノ定休日ハ左ノ如シ但臨時休館ハ其時々揭示ス

歳首	自一月一日	館内掃除	毎月末日
紀元節	二月十一日	天長節	四月二十九日
記念日	六月九日	明治節	十一月三日
曝書期	九月、十月、中	自十二月二十八日	至同三十一日

第五條 本館内ノ閱覽ハ總テ無料トス

第六條 圖書閱覽希望者ハ圖書閱覽證ヘ求需ノ書名冊數番號及住所職業氏名月日ヲ記入シ出納所ヘ提出シテ借受クベシ

第七條 貸附圖書ノ員數ハ求覽人ニ對シ一時ニ和裝書ハ二種十二冊洋裝書ハ二種二冊ヲ限リトシ和洋併借ノ時ハ各其ノ半數ニ過グ

ルヲ得ズ

第八條 但語學ニ關スル辭書ノ借借ハ此ノ制限外トス
借受ノ圖書ハ閱覽室外ヘ携帶スルコトヲ得ズ

成田圖書館貸出規則

第一條 本館圖書帶出ノ希望者ハ左記ノ手續ヲナスベシ
一 圖書帶出願書ヲ差出スベシ（用紙ハ本館交附）
二 圖書帶出願書ニハ本館ノ承認セル保證人ヲ要ス

第九條 過失ト故意トニ關セズ借受ケノ圖書ヲ紛失シ又ハ汚損毀傷シタル時ハ同一ノ圖書若クハ相當代價ヲ辨償セシム但汚損ノ狀況ニ依リ本文ヲ斟酌スルコトアルベシ又其行爲ノ次第ニ依リ一月乃至一年間登館ヲ謝絶スルコトアルベシ

第十條 本館ノ規則ニ違背シ又ハ不法ノ行爲アル者ハ其ノ情況ニ依リ登館ヲ謝絶スルコトアルベシ

第十一條 閱覽室ヲ一般・婦人・兒童ノ三區ニ別チアレバ限リニ他席ヲ侵スベカラズ

第十二條 閱覽室内ニ於テハ一切音讀・談話・喫煙ヲ禁ズ

第十三條 何人ニテモ圖書ヲ寄贈セラル、トキハ其ノ目錄員數及住所氏名各ヲ詳記シ寄贈圖書ニ添テ送付セラレタシ但寄贈圖書ノ運搬費用ヲ自辨シ難キ向ハ時宜ニヨリ本館ヨリ支辨ス

第十四條 凡ソ公衆ノ閱覽ニ供シ若クハ保管ヲ請フノ目的ヲ以テ本館ニ圖書ヲ委託セント欲スル者ハ其ノ事由目錄員數ヲ詳記シ必ズ本館ヘ照會シ承諾ヲ得タル後其ノ圖書ヲ送致セラレベシ

委託ノ圖書ハ館藏ト同一ノ取扱ヒヲナスベシ
委託ノ圖書ハ厚ク保護スト雖モ不幸火災盜難其ノ他天災ニ罹リテ損失敗亡ヲ來スコトアリトモ本館ハ其責ニ任ゼズ

第十五條 館外圖書貸出ハ別ニ之ヲ定ム

- 三 帶出料金壹圓ヲ豫納スベシ
- 四 成田中學校・成田高等女學校・成田學園・成田幼稚園・新更會ノ教職員ハ同校長・主任若クハ理事ノ保證ニ依リ帶出ヲ許可ス
- 五 新勝寺徒弟詰合員ニ限リ同寺執事ノ證明ニ依リ成田尋常高等小學校職員ニ限リ同學校長ノ保證ニ依リ帶出ヲ許可ス
- 六 四・五ノ場合ニハ帶出料ヲ要セズ
- 第二條 本館ハ前條ノ手續ヲ了シタル上ニテ帶出簿ヲ交附ス
- 第三條 帶出有効期間ハ一ケ年トス
- 第四條 貸出圖書數ハ一回ニ付和裝書ハ三冊以内洋裝書ハ一冊トス
- 第五條 貸出期間ハ一週間以内ノ範圍ニ於テ本館ノ見込ヲ以テ其時々之ヲ定ム
- 第六條 期間ニ至リ尙續借セントスルモノハ一旦返納シ更ニ借受ケノ手續ヲナスベシ
- 但他ニ同書ノ借覽ヲ請フモノアル時ハ續借ヲ謝絶スルコトアルベシ
- 第七條 特許借受ノ圖書ト雖モ本館ニ於テ必要アル時ハ臨時返戻セシムルコトアルベシ
- 第八條 帶出券ヲ得タルモノニシテ他所ヘ轉居シタル場合又ハ改名シタル場合ハ其ノ都度届出ヅベシ
- 第九條 保證人死亡其他事故ニ依リ資格ヲ失ヒタル時ハ更ニ保證人ヲ定メ定式ノ證書ヲ差出スベシ
- 第十條 左記ニ該當スル圖書ハ帶出ヲ許サズ
- 一 大部ノ圖書

- 二 各學科ノ事彙・辭書類・書目・新聞
- 三 館内閱覽人ノ請求多キ圖書
- 四 新刊圖書ハ二ヶ月乃至三ヶ月後定期刊行書雜誌類ハ裝釘ノ上ニ非ザレバ貸出サズ
- 第十一條 借覽期限ヲ經過シ本館ノ注意ヲ受クルコト二回ニ及ビ尙返戻セザル時ハ本館ハ圖書帶出ノ效力ヲ取消シ其事情ニヨリ再ビコレヲ許可セザルベシ此ノ場合ニ於テハ帶出圖書ノ代金ハ保證人ニ辨償セシムベシ
- 第十二條 借受圖書ヲ紛失シ若クハ汚損シタル時ハ本人又ハ保證人辨償ノ責ニ任ズ
- 第十三條 圖書帶出ハ開館期間中ニ限ルモノトス
- 第十四條 圖書帶出ヲ中止セントスルトキハ其旨届出ヅベシ但帶出料ハ返戻セズ
- 第十五條 圖書帶出有効期間滿期トナリ引續キ希望ノモノハ更ニ帶出願書ヲ差出スベシ

三 藏書

本館藏書は明治三十五年開館當時は、僅に壹萬五千冊に過ぎなかつたが、爾來年々二・三千冊を増加し、昭和十四年三月末現在では次の通りとなつた。

一一二、九七〇冊
五、一〇四冊
洋書

計

一一八、三九一冊

藏書に就いては、取り立てて特色あるものとはないが、佛書の貳萬餘冊、就中密教關係書の豊富なことは特徴としてよい。又白鳥博士の厚意によつて得たる朝鮮本の一部等は、本館の稀覯書として聊か誇りとするものである。此の外康平弘安の古寫本・慶長以前の版本・古徳碩學の書入本・手澤本並びに洋書に於ては壹千五百年代の古刊本其の他多少の由緒歴史附のものもある。尙ほ所藏中の文庫としては、望洋文庫（石川僧正文庫）・依田文庫（依田學海文庫）・栗園文庫（足立栗園文庫）・木村文庫（木村泰賢博士文庫）・白鳥文庫（白鳥庫吉博士文庫）・池田文庫（池田僧正文庫）等があるが、これ等は特殊の關係で寄贈又は移讓されたものである。

藏書の増加率は、大體寄贈のものを合して年々貳千餘冊で現在約拾壹萬八千餘冊を算するに至つた爲め、成田町の人口壹萬五百六十一人（昭和十三年十一月末日現在）に對して、壹人當り平均拾壹冊強となり、又これを成田町現在戸數貳千百四拾八戸（同日現在）に割當れば、壹戸當り平均五十五冊強となるのであるから、都會中心に偏重し勝な今日、眞に地方的貢獻をなしつゝあるといつてもよいのである。

尙ほ雜誌は新聞を合して、約貳百五十餘種の備附けがあるが、此の中雜誌は年々合冊製本して一般圖書と同様の取扱をもなしてゐる。殊に佛教雜誌に至つては、明治後半期より蒐

四 目録

目録は大別して來館者の爲めのカード目録と、外部にある者に對する印刷目録との二種に分ける事が出来る。

本館備付のカード目録は「分類」と「書名」の二種であるが、實際上使用率の多いのは矢張り分類目録である。更にこれを時代別に見るときは、舊きものよりは新しいものが利用されてゐる。尤も昭和四年前の分類は多少杜撰であるのに加へて、其の後のものは從來の八門分類を廢し、新制の十進分類に改めたるを以て、無論組織も一變し、精細となつた爲め、檢索上の利便を増大したことに由る。

印刷目録は第二編までの刊行成り、大正三年初期までの藏書を發表し得たのであるが、其の後種々の關係上印刷の機會がなく、今日まで遷延してゐるけれども、事實其の内容は優に第四乃至第五編まで刊行し得る見込である。隨つて他日續編上梓の曉は一段の貢獻をなし得ることと思ふ。

次に、新着圖書の紹介方法としては整理済の圖書を閱覽室の新刊書架に排列公開し、此の中主なるものは季刊のパンフレット「増加書の知らせ」に登載して希望者に頒布してゐる。

五 施設

本館は公共図書館であり、従つて圖書閲覧以外に、附帯施設として社會教育的事業をも行はなければならぬ筈であるが、當山に於ては斯の方面の施設として、別に新更會と稱する機關を設け、ここで青年並びに一般成人の社會教育や修養を目的とする講演・講習その他種々の事業を實施し、更に青年團巡回文庫等も行つてゐるので、本館の附帯事業とすべき社會教育的施設としては、専ら讀書獎勵に關する施設だけに止まつてゐる。今其の施設の主なるものを挙ぐれば次の通りである。

小學校との連絡

讀書の鼓吹と云ふことは、成人間に之を求むるよりも、寧ろ幼少年時代より書物に親しむの習慣を涵養するの要あることは、今更言を俟たない事柄である。依つて本館にては小學校と連絡し、常に各學級の兒童を適宜本館に收容して自由讀書をなさしめ、併せて圖書館利用の指導をなすつゝある。

參籠堂 文庫

成田山に參籠する斷食者の信仰・修養の資として、昭和十

一年七月五日より參籠堂内に貸出文庫を開設したが、參籠者よりは相當に利用され、良好な成績を收めてゐる。本年中の成績は次の通りである。

貸出冊數 八十冊 閲覧冊數 八百五十冊

内最も多く讀まれたものは、通俗的な佛敎書・修養書・隨筆・之に次ぐものは小説類である。

貸出 文庫

新更會に對して巡回文庫用の一部として、文庫の貸出を行つてゐる外、成田中學校生徒學習用圖書をも、文庫として貸出してゐる。

團體 貸出

四隣町村青年團體又は其の他團體に對して、希望の圖書を一纏めにして貸出してゐる。

事變下の支那事情展覽會

本館に於ては毎年展覽會を開催して來たが、本年度は時局の上から、事變下の支那事情を紹介し、而して支那をよく理解し、認識し、共に提携親睦 東亞永遠の平和建設、並びに我國民の大陸發展に對する參考として、十一月七日より一週間「國民精神作興週間」中、全國一齊に行はるる「圖書館週

間」の行事として左記の通り「事變下の支那事情展覽會」を開催したが、時節柄適當の催しであつただけ、それだけ一般よりは多大の歡迎を受け、入場者は期間中（三日間）を通じて四千三人に上り、これまでになき盛況を呈した。

期間 昭和十三年十一月十一日より十三日まで三日間（毎日午前九時より午後四時迄）

資料

- 一、圖表並に説明 支那認識上必要な地理的歴史的資料
- 二、地圖類 支那要圖、東亞大陸諸國疆域圖、最新實用中華全圖、支那事變概見圖、支那事變第一年戰鬪經過圖、上海附近大地圖、上海戰要圖、最新北京市街圖、南京及上海方面土地圖、南京市實測詳圖、廣東方面詳細圖、漢口漢陽武昌市街詳圖、揚子江圖、支那飛行基地參考圖
- 三、寫眞 風景風俗娛樂寫眞（北京並に其附近十二種、上海並に其附近十九種、南京並に其附近三十種、蘇州並に其附近十五種、蘆山並に九江十五種）、香港及太口船渠二種、武漢三鎮一種、大同石佛十二種
- 四、ポスター 支那語ポスター（宣撫班用）八種、支那製ポスター一種、時局ポスター七種
- 五、パンフレット 外國語パンフレット（外國行）十二種、日本語パンフレット八種
- 六、戦利品（支那事變）コルト式重機關銃、マキシム式

機關銃、輕迫擊砲、ラツバ、鐵兜、軍裝軍帽共二着、青天白日旗、青龍刀、銃劍各三挺、防毒面、陸軍砲兵用洗面器

七、事變と支那に關する圖書 百九冊、更に該書目印刷の上一般に配布

八、雜 支那雜誌八種、北支畫刊五種、停雲館法帖十二冊

乾隆帝筆「蘆溝曉月」石摺一軸、清國西太后遺物（簪香囊、手袋）、西湖風景（山村耕花畫）、聯句（裝飾文字）八枚

資料出品先

陸軍省情報部、海軍省海軍々事普及部、外務省情報部、遊就館、海軍館、滿鐵鮮滿案内所、成田山新勝寺、並に本館

婦人の「家庭配本」

規定

一、家庭配本とは、御家庭にある主婦の方を始め、いろ／＼の事情で圖書館へ通ふことの出来ない御婦人の方の爲めに自宅に居ながらにして本を讀める様にお好みの本を圖書館からお届けすることです。

二、加人者の範圍は、成田町（當分のうち土屋、寺臺、郷部、團護臺不動ヶ岡を除く）に居住する方ならどなたでも差支ありません。但し場合により保證人を要することがあります。

- 三、加入御希望の方は『申込書』をお出し下さい。
『申込書』は本館から差上げますが、お申込の形式は口頭、電話、葉書何れでもかまひません。
- 四、申込は凡て月ギメとし、一族のうち何人でも差支ありませんが、一人一口として御申込下さい。
- 五、加入された方には、希望の本を選ばず『配本用圖書目録』をお貸し致し、又新刊書の目録を發行の都度差上げます。
- 六、目録によつて御希望の本がきまりましたら配本手が伺つた時、請求用紙（配本手持参）に記入の上お渡しになれば次回に配本致します。
- 七、毎回貸出期間は一週間とし、配本は月四回、冊数は一人一冊と致します。
- 八、配本料及雜費として一口一ヶ月金廿五銭の手續料を申受けます。
- 九、借りた本は必ず期日にお返し下さい。これを守らないとお互の迷惑になります。尙本をなくした場合はそれと同様の本、又は代價を頂きます。
- 十、『家庭配本』と『一般貸出』とは全然別に扱ひますから假に一族のうちで兩方御加入になつてゐても『一般貸出』の方は配本手に托することを堅くお断り致します。

實施の成績

圖書館に於ける閱覽者中、婦人の閱覽者が男子に比して殊に少數であることは、一般的に見る傾向であるが、家庭教育

の衝に當り、一家の主婦として將又母として立行くべき婦人が此の狀況に在ることは大に憂慮すべきことである。此の缺陷を幾分にも匡救しやうとする目的を以て、昭和九年十月より「家庭配本」と稱し、前掲の如き規定によつて、積極的に各家庭の婦人に呼びかけ、希望の圖書を直接配達することに於て來たが、是に依つて婦人の讀書心を啓培し、年々其の效果の頗る多かつたことを認めるのである。而して其の讀書傾向は、大體小説類並に家庭に關するものが第一を占めてゐる。

佛教雜誌論文索引編纂

本館に於ける佛教雜誌には、明治後半期時代より蒐集したものが多數あり、從來専門學徒研究の資料として相當に貢獻して來てゐるが、廣汎に涉るこの雜誌に索引のない爲め、調査上に不便とする所が少くない。依て本館にては此の缺陷を補ふため、目下一々該雜誌の内容を調査し、之が索引の編纂をなすべく努力中である。

刊行物

一 青年讀物百選

一般青年に對する讀書獎勵の目的にて、昭和十一年度圖書館週間に際し「青年讀物百選」第壹輯を刊行、遍く一般に頒

布して讀書の便に供し、各方面より多大の歡迎を受けた效果に鑑み、その後も引續き刊行、本年度はその第三輯を發行、過去一箇年間本館備付の圖書中より、特に青年に適する良書百數十冊を選定し、之に解題を付して一般に頒布した。

一 増加書の知らせ
本印刷物は年四回刊行して、遍く各方面に頒布したが、これは新着圖書を一般に周知せしめて、讀書層の便益を圖る目的のものであるが、その内青年に適するものには、特に略解題を付し、尙ほ讀書獎勵に關する記事・圖書寄贈者芳名其の他の事項をも、併せ掲げたものである。

四 館報
尙ほ本年度末より「増加書の知らせ」を廢止し、新に「成田圖書館報」を發行したが、これは「増加書の知らせ」を改題し、その形式内容に一段の改善を加へたものである。

第參 閱覽狀況

閱覽圖書の第一位が文藝物にあることは、何れの公開圖書館に於ても同様の現象ではあるが、讀書の階梯は先づ文藝物から入るのが通例であるから、これ等の大衆は寧ろ誘掖指導すべき讀者層として、大切なるお得意と見做すべきである。尙、堅實なる方面の特殊傾向は、近年佛教關係雜誌を研究

する遠來の學徒が増加して來た事である。これは本館が比較的舊刊の佛教雜誌を收藏し居ること、一方都會に於ける有數圖書館は、其利用上地方のそれと異り、手續煩雜且つ不便なる點多々あるが爲である。

次に、一般入覽者の種別を見るに、從來男子に比して婦人が極めて劣勢であつたが、別掲の如き家庭配本を實施してより斷然面目を一新した傾きがある。

又、館外貸出は、個人としては現在三七七名を算し、而も累年増加の傾向にあり、團體としては、隣町村青年團への貸出をはじめとし、更に「新更會」へ巡回文庫用として常時約四百冊を貸出してゐる。

次に掲ぐる閱覽統計中に於て兒童の數は、本館の設備上特に兒童室の設けなく自由開放制なる爲、兒童については統計洩れの閱覽も相當あるを以て、事實はより多き數字にあるものと見なければならぬ。

昭和十三年度 閱覽統計 (開館日數二六〇日)

種別	館内	館外	合計	百分比
總類	一、三三三	一、四三八	二、七七一	四・六
宗教・哲學・教育	二、〇三三	六、六五三	八、七二四	一四・七
文學・語學	八、〇五五	一、六九五	九、七五〇	一四・二
藝術・演藝	八八	五七六	六六四	一・〇
歷史・傳記	一、一八〇	三、六一〇	四、七九〇	八・一
地理・紀行	六〇	一、四六八	一、五二八	二・二
政治・法律	六〇	一、四六八	一、五二八	二・二
經濟・風俗	八二九	二、〇一八	二、八四七	四・一
社會・運動	一、九〇〇	一、三三〇	三、二三〇	五・三
娛樂・醫學	二六八	四〇〇	六六八	一・〇
工業・交通・通信	五七三	一、七二六	二、二九九	三・三
產業	四、三三三	一、一九三	五、五二六	八・〇
兒童圖書	三、〇四七	三、七六八	六、八一五	一〇・〇
合計	八、四〇八	一、四三九	九、八四七	一〇〇・〇
一日平均				

閱覽人職業別

種別	館内	館外	合計	一日平均
農業・水産業	一、一四二	七、六九六	八、八三七	三三・九
鑛業・工業	五四	一三八	一九三	〇・七
商業・交通業	一、〇〇一	四、五四四	五、五四四	二一・三
教育家・宗教家	三九一	一、〇〇〇	一、三九一	五・〇
新聞雜誌記者	一四四	一六八	三一三	一・一
官吏・軍人	七、八四五	五、九八八	一三、八三三	五三・二
學生・生徒	二四三	八、七〇〇	八、九四三	三三・五
其他	六四三	二二二	八六五	三・七
無業	三、八四九	九七四	四、八二三	一八・六
兒童	一、五二〇	二九、四二六	三〇、九四六	一七二・六
合計				

第四 歷代館長・顧問・主事

本館の歷代館長・顧問・主事は左の通りである。

石川 照勤 (自明治三十四年一月十一日至大正十三年一月三十一日)

荒木 照定 (自大正十三年二月一日至現在)

高津 親義 (自昭和三年一月一日至同十一年十一月二日)

今澤 慈海 (自昭和十一年五月二十八日至現在)

高津 親義 (自明治二十五年六月一日至昭和二年十二月三十一日)

小林 力彌 (自昭和三年五月四日至同四年四月十七日)

高井 觀海 (自昭和五年五月五日至同六年四月十九日)

成田 善亮 (自昭和九年一月一日至現在)

第五 職員

昭和十四年三月末現在本館職員は左の通りである。

館主兼館長 荒木 照定
 顧問 今澤 慈海
 主事 成田 善亮
 司書 高田 定吉

第六 經費

本館昭和十三年度決算は次の通りで、これを所在地成田町人口壹萬五百六拾一人に割當ると、一人當り金壹圓四拾五錢弱となる。

昭和十三年度決算額 一五、二六六・五一
 職員給及雜給 七、九一八・一八
 圖書費 四、五九五・五〇
 需用費其他 二、五〇九・二三
 營繕費 二四三・六〇

司書 小川 益藏
 事務員 波多野 磨
 同 岩田 文哉
 同 岩田 文哉
 嘱託 從六位 本橋 清衛
 助手 八木 貫實
 同 寺内 清

第七 昭和十三年度 録事

當館は三月二十八日より五月二十八日まで六十二日間、成田山開基一千年記念展覽會場に當てられたるため閱覽事務を休止、且館員は擧げて成田山へ奉仕したのである。

四月一日 成田山史編纂所書記たりし波多野述麿は司書として就任。

四月十六日 千葉縣圖書館協會總會を野田興風會圖書館にて開催、成田主事圖書館事業功勞者として表彰さる。尙主事は席上「成田山史編纂に就て」と題し講演。

四月廿四日 旭司書千葉讀書俱樂部にて「成田山美術史」と題し講演。

五月十日 今澤顧問、高田司書は日本圖書館協會より圖書館事業功勞者として表彰さる。

五月廿八日 本日を以て記念展覽會場閉鎖。

五月三十日 羽田飛行場にて陸軍機(愛國新勝號等)獻納命名式舉行され成田主事參列。

六月六日 會場整理も一段落本日より開館。

七月十三日 階上に事務室及特別閱覽室を設くるため工事中のところ出來本日移轉。

七月十五日 一千年祭事務局解散、兼任中の小川司書歸任。

八月廿二日 文部省主催圖書館司書講習會に武士田文哉出席

九月一日 館員一同にて愛國貯金を始む。

九月十二日 本日より十六日まで防空演習あり、館内に隠蔽設備を施す。

九月十三日 旭司書新更會へ轉勤。

十月一日至十月十日 曝書及調査。

十一月十一日 本日より三日間「事變下の支那事情展覽會」を開催、觀覽人員延四千三人。

十二月三日 霞ヶ浦飛行場にて海軍機(報國成田山號等)獻納命名式舉行され成田主事參列。

十二月五日 本日より七日まで本館樓上を參光協會に貸與同會主催による化工藝品展覽會を開催。

十二月十日 縣主催縣下中堅圖書館長會議を千葉縣圖書館に開催小川司書出席。

一月十日 瓜生百合子辭職。

一月十九日 新着雜誌揭示板新設。

三月十九日 中等學校生徒用參考書棚新設。

三月二十日 「増加書の知らせ」を改題「成田圖書館報」として續刊。

第八 昭和十三年度 圖書寄贈者芳名

(五十音順 敬稱省略)

高松宮家	四	大塚篤三	二一	小宮春三郎	三
職仁親王行實		近藤常治	一	齋藤源藏	二
織仁親王行實		齋藤源藏	二	佐藤物外	四
有栖川宮記念厚生資金選奨録(六)	四八	澤田清典	四	島本義典	三
淺井義一	二	島本義典	三	島浦太郎	一
淺野眞	七	島浦太郎	一	杉浦太郎	一
旭川雄	一	相馬愛藏	一	杉浦太郎	一
石川俊一	一	相馬愛藏	一	島浦太郎	一
石橋俊一	一	高田芳吉	二	相馬愛藏	一
磯ヶ谷紫江	一	高田芳吉	二	杉浦太郎	一
板倉勝忠	一	高橋信造	一	島浦太郎	一
一戸岳逸	一	高橋信造	一	島浦太郎	一
伊藤正平	一	田口慎二	一	田口慎二	一
伊藤正平	一	田口慎二	一	田口慎二	一
井上博正	二	田口慎二	一	田口慎二	一
井上博正	二	田口慎二	一	田口慎二	一
岩角五郎	二	田口慎二	一	田口慎二	一
岩角五郎	二	田口慎二	一	田口慎二	一
内田五郎	一四	忍頂寺務	三八	忍頂寺務	三八

護	國	東寺事務所	新書	三	智山派宗務所
互	國文學解釋と鑑賞	日本五尊社	新亞細亞	ボリス・ラスビハリ	千葉縣教育會
國	國民工業	國民工業學院	新仰之	光明寺教學部	中央大學々員會
國	國民精神總動員	國民精神總動員	新國史	大日本國民中學會	朝鮮總督府
今	今日の問題	今日の問題	眞言史	古義眞言宗々教務所	槻の木會
齋	齋藤報恩會時報	齋藤報恩會	神變言	神變社	土筆社
サ	サンデー毎日	駒林清一	水泳界	土井豐	東京堂月報
三	警寶	森江書店雜誌部	水産	瀧川高之助	東京堂月報
四	自然科學と博物館	四書出版部	成邱の光	成田中學校	統論叢
自	思想と文學	東京科學博物館	西山學報	西山專門學校々友會	日本勸業銀行債券月報
實	實業之世界	實業之世界	聖道	聖道社	日本ニツケル時報
實	實用新案公報	特許局	青年處女	千葉縣聯合青年團	日本ニツケル時報
特	特許公報	特許局	世界週刊	日本青年外交協會	博愛發行所
社	社會教育	社會教育會	第一通信	禪の生活社	萬博愛發行所
十	十善寶窟	十善會	大東文化	大東文化協會	博愛發行所
修	修曲新報	修曲協會	大東文化	大東文化協會	博愛發行所
淨	淨和詩	大正大學淨土學研究會	大東文化	大東文化協會	博愛發行所
昭	昭和の詩	尺貫法存續聯盟會	旅人俱樂部	高田芳枝	博愛發行所

ライ	隣人之友	保險加入者協會	日新時報	日新時報社	鳥取縣圖書館協會報
隣	歴史と國文學	大隣洋社	立正大學新聞	立正大學新聞部	富山縣中央圖書館報
ロ	ローマ字世界	帝國ローマ字俱樂部	龍谷大學新聞	龍谷大學新聞部	富山縣中央圖書館報
露	露西亞月報	外務省調查部	秋田縣立圖書館報	秋田縣立圖書館	長崎中央圖書館報
爐	爐邊者	慶嘆會	石川縣中央圖書館報	石川縣中央圖書館	奈良縣立圖書館報
わ	わかうた	古淡會	神奈川縣圖書館月報	金澤文庫	西宮市立圖書館報
若	若シノ、ニユース	千草製機商會	館刊	北京近代科學圖書館	哈爾濱圖書館增加圖書目錄
早	早稻田學報	早稻田大學校友會	高知縣立圖書館報	高知縣立圖書館	福岡縣立圖書館月報
愛	愛育新聞	愛育會	駒澤大學圖書館報	駒澤大學圖書館	文獻報
牛	牛込新聞	牛込新報社	市立名古屋圖書館報	名古屋市立圖書館	滿洲讀書新報
學	學事新報	學事新報社	彰化市立圖書館ニユース	彰化市立圖書館	宮城中央圖書館月報
高	高野山大學新聞	高野山大學新聞部	新着圖書案内	興風會圖書館	山口縣中央圖書館報
專	專修大學經濟新聞	專修大學經濟新聞部	新着圖書目錄	臺灣總督府圖書館	山梨縣圖書館協會報
千	千葉縣消防新聞	千葉縣消防新聞部	臺北市立圖書館圖書目錄	臺北市立圖書館	山梨縣圖書館協會報
千	千葉縣消防新聞	千葉縣消防新聞部	寶塚文藝圖書館月報	寶塚文藝圖書館	山梨縣圖書館協會報
中	中央大學新聞	中央大學新聞社	千葉縣圖書館情報	千葉縣圖書館	山梨縣圖書館協會報
電	電界時報	電界時報社	帝國圖書館報	帝國圖書館	山梨縣圖書館協會報
東	東京大學新聞	東京大學新聞會	鳥取縣中央圖書館報	鳥取縣中央圖書館	山梨縣圖書館協會報

新
更
會

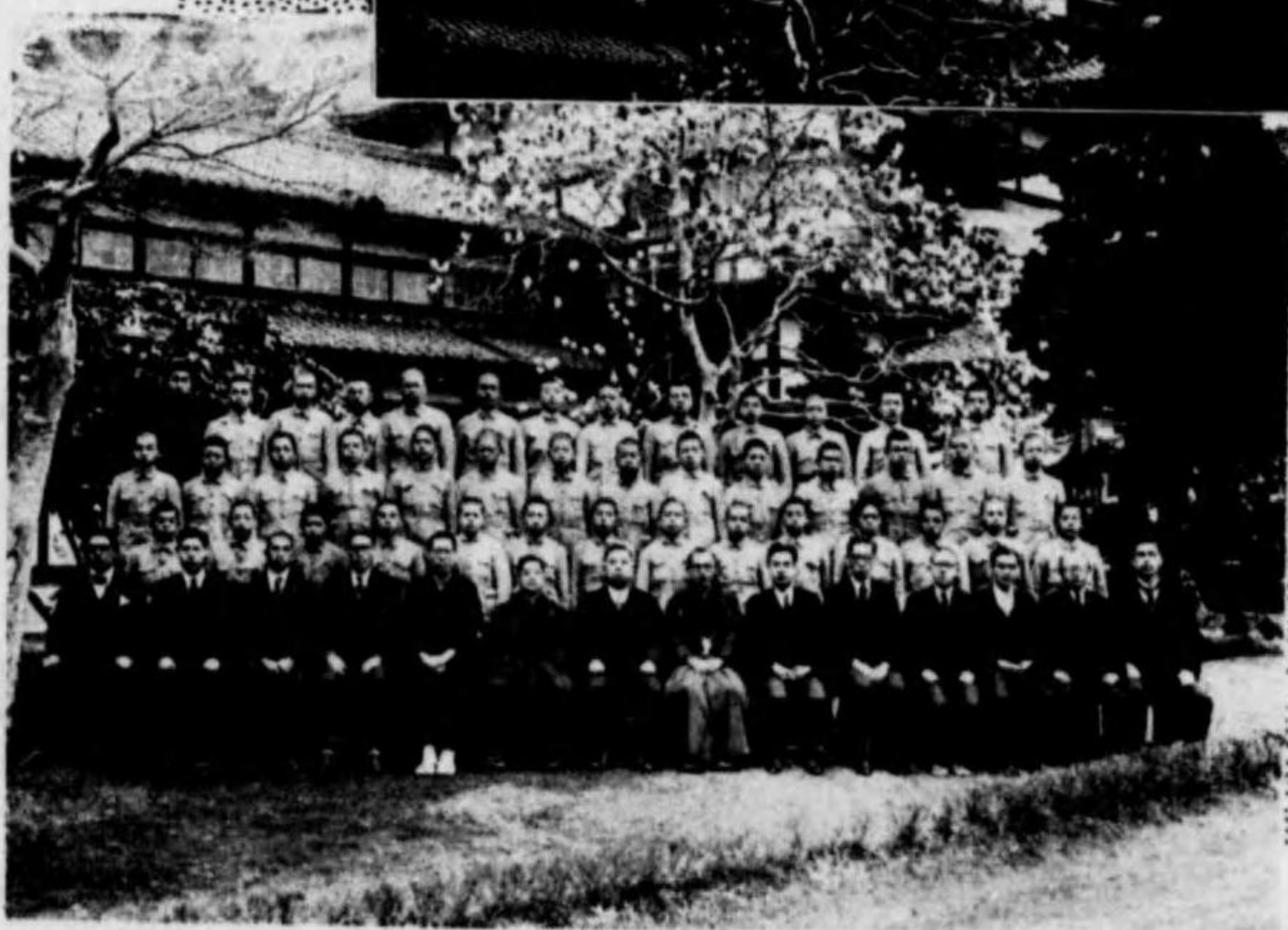
第九回新更會支部長會議



新更會館



第七回新更學院卒業生



第四	第三	第二	第一	新更會 昭和十三年 度新更會一覽
一〇	九	八	七	六
生本	職行	學治	設	立
其能	年度	新時	各展	新時
他氏	別	局回	種覽	局回
の名	卒業	對文	刊行	對文
職設	生並	應施	物	應施
	氏名	・懸	成田	・懸
	に在	問文	山藤	問文
	學生	庫	起	庫
	徒數	・	成	・
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	
			藤	
			起	
			成	
			田	
			山	

第八回新更女子青年講習會
合宿生



第十九回成人教育講習會春日艦上
の合宿生



女子染色講習會



第五回新更童畫展覽會褒賞式



巡回文庫



新更會々歌

男子の部

石川富士雄作歌
弘田龍太郎作曲

一、
常磐の翠滴りて
曉淨き成嶺に

そり立ちたる會館の
薨に光り映えわたる
我等の團結 新更會

三
智徳の練磨重ねつゝ
道にいそしむ春秋の
行事に理想偲ばるゝ
鞏き固めを結びたり
我等の團結 新更會

二

世に魁けし旗標
成人教育基礎固く
皇道精神高揚の
氣魄に満ちて搖ぎなし
我等の團結 新更會

四

杜に籠りし鐘韻の
清爽の氣を湛へたる
胸に誓し使命もて
世路の波濤を乗り切らむ
我等の團結 新更會

女子の部

一

濃き常磐木に圍まるゝ
覺に光映ゆるなり
成田の岡に呱呱のこゑ
あげし我等の新更會

二

叡智の鏡淨めつゝ
思想の波を乗り切らむ
皇道精神顯揚の
旗をかざせる新更會

三

清く育ちし少女子の
衿侍を高く抱きつゝ
婦徳を磨き精進の
道に輝やく新更會

四

杜をわたれる鐘の音を
胸に湛ふや爽やかに
誓ひも固き使命もて
進む我等の新更會

位置

千葉縣印旛郡成田町成田一番地成田山新勝寺境内ノ北部

(電話成田二三四番)

昭 和 三 十 年 度 新 更 會 一 覽

位置	沿革	設備	目的	組織	施設	
千葉縣印旛郡成田町成田一番地成田山新勝寺境内ノ北部 (電話成田二三四番)	本會ハ成田山經營ニ屬スル成人教育事業ニシテ現貫首荒木僧正ノ發意ニ依リ昭和三年六月創立、現地ニ存置セラレタル舊千葉縣物産陳列館建物ヲ改造シテ會館トナシ同時ニ同院下本會ノ總裁ニ推戴セラル、同八年五月新更學院設置、同十年七月弘誓寮新築落成今日ニ至ル	敷地一、八〇〇坪・會館ハ木造二階建ニシテ階上ハ講堂階下ハ郷土資料陳列場並ビニ新更學院教室、此ノ坪數二四七・五坪・弘誓寮ハ木造二階建ニシテ階上ハ靜觀室・會議室・總裁室・應接室・講師室・宿直室・圖書室・醫務室・階下ハ合宿講習室・食堂・事務室・炊事室・小使室・洗面所・浴室等ニテ此ノ坪數三二八・五坪	皇國傳統ノ健全ナル思想ト鞏固ナル宗教的信念ノ下ニ國民精神ヲ作興スルヲ主眼トス	役員 總裁一名・會長一名・理事十名・評議員若干名・主幹一名・幹事三名(内一名常任)・書記若干名 會員數 會員(縣内外)五、九九一・特殊會員(同)一、一一二 計 七、一一三 支部數 支部(縣内外)四三・支部會員 五、二三六	講 座 夏季大學講座 成人教育講習會 定期合宿講習會 一夜合宿講習會 特殊講習會 巡回文庫研究會・俳句會・短歌會・詩會・小品文會・謠曲會・詩吟會 本部講演會 支部出張講演會 展覽會 成田山緣起展覽會 新更(月刊機關誌)ノ刊行 修養圖書・パンフレット・ボスター・リーフレットノ刊行 巡回 二三團體 閱覽人員 四、五九九人 閱覽冊數 七、七六一冊 其ノ他 建國祭・謠曲大會・奉仕團の活動	院 學 更 新 沿 革 昭和六年六月創立 同八年十二月本縣知事ヨリ設置認可アリ 同十年十二月文部・陸軍兩省ヨリ青年學校ト同等以上ノ認定アリ 新更會館階下ノ一部ヲ教室ニ充當シテ授業ヲ行フ 徳性ヲ涵養シ地方有爲ノ材ヲ養成スルヲ目的トス 高小卒業程度 昭和十四年四月末現在 卒業回数 二五六 卒業生數 二五六 在學學生數 六〇
成田山貫首大僧正 荒木照定 宮崎 廣 澤田五郎	經費 昭和十三年度決算額 三二、八六五・六三	主任 荒木照定 院 長 澤田五郎 幹 事 澤田五郎	出征軍人家族慰問 千葉縣下支部所在地 印旛、香取、山武、千葉、君津、安房、六郡 他府縣下支部所在地 茨城、靜岡、埼玉、三縣 支那事變記念講演會(千葉、茨城、埼玉、靜岡ノ四縣四十三支部) 時局映畫大會(出征軍人家族慰安ニユース) 國民精神總動員強調教育映畫大會 陸軍病院慰問文庫(千葉、佐倉ノ二病院ニ回付) 傷病兵接待(佐倉、習志野、國府臺、千葉、下志津ノ五陸軍病院) 出征兵登山接待(霞ヶ浦航空隊、横須賀海兵團、佐倉歩兵第五十七聯隊) 奉告祭(徐州並ニ武漢陥落) 時局劍道講習會(新更學院生徒並ニ地方劍士講習會・支部講習會) 水害見舞 銃後強化 週間特別行軍 防空演習 武運長久祈願旅行(伊勢神宮・明治神宮) 靖國神社・香取神宮・鹿島神宮) 町村慰靈祭派遣(支部所在地へ) 皇軍慰問號發送(支部所在地へ) 支那事變慰問號發送(支部所在地へ) 全國各支部總動員大會			

あけし我等の新更會
二
叡智の鏡淨めつ、
思想の波を乗り切らむ
皇道精神顯揚の
旗をかざせる新更會

如徳を磨き精進の
道に輝やく新更會
四
杜をわたれる鐘の音を
胸に湛ふや爽やかに
誓ひも固き使命もて
進む我等の新更會

新更會

第壹 位置並びに沿革

一 位置

新更會は、當山境内の北部に在り、東は公園の山林地帯、西は境内に接し、南は公園の勝景に臨み、北は成田町土屋を瞰下し、眼界遠く開けて、一望數里の田圃を見渡すことを得る當山第一の高地に位し、高燥閑雅で實に成人教育・社會教育の道場として、將又一般修養の殿堂として、絶好の位置を占めてゐる。

二 沿革

本會は、現成田山貫首荒木照定僧正の發意によるものであつて、僧正は常に社會教育の必要なる事を痛感せられ、昭和三年二月六日當時の檀徒總代であつた關川博道・山内平治郎・古矢大助・小野寺弘・諸岡勝太郎の諸氏、及び石川甚兵衛・高津親義氏等と協議の結果、茲に其の要望を實現することに

決し、成田町の有力者三十一人を招いて、二月九日成田圖書館樓上に於て發起人會を開き、満場一致社會教育を目的とする會の設立を可決し、次いで、會名の選定、會則の起草、會員の募集、其の他必要なる事項の處理に關しては、關川博道氏・石川甚兵衛氏等の前記七名を特別發起人として、これに一任することとした。

會名の選定に就いては、意見の百出を見たが、衆議容易に決せず、三月一日に至り、御本尊不動明王の御寶前に於て靈籤を拜受したところ、

第十大吉

舊用多成破 新更始見財 政求雲外望 枯木遇春開
に接したので、衆議一決「新更會」と定めた。

かくて昭和三年六月五日、創立總會開催の結果新更會は創立せられ、現地に存置せられたる舊千葉縣物産陳列館建物を改造して會館とした。

昭和三年六月六日、創立當時事務主任として諸般の事務を擔當した高津親義氏は、後任者佐々木祖門氏に事務引繼を行つた。

昭和五年十二月二十五日、理事會開催、佐々木祖門氏辭任されたので、適當なる後任者選定まで、神崎照惠師その事務を擔當することとなつた。
昭和六年一月二十五日、理事會開催、左記職員を設置した。

主 幹 澤田五郎氏

幹 事 神崎照惠師・諸岡市郎左衛門氏・渡邊和一氏
(内、神崎照惠師を常任幹事とす)

昭和六年三月、從來機關紙として發行し來つた新聞紙型の「新更」を雜誌型のものに改めた。

昭和六年六月六日、本會の精神に基き、地方青年に、日本國民としての智徳を涵養させる爲め、新更學院を開設した。

昭和六年十一月、本會は其の目的達成の爲め、春に青年講習會、夏に夏季大學を開催して來たが、未だ女子に對する施設がなかつた爲め、茲に第一回女子講習會を同月二十一、二十二、二十三日の三日間に互りて開催し、これから毎年これを行ふことにした。

昭和七年八月、從來臨海圖書館、文庫貸出等、隨時文庫の運用を爲し來つたが、本年度から外地支部組織の完成に伴ひ巡回文庫部を設置し、各支部に右文庫を貸出して廣く會員にこれが利用の便を圖ることとした。

昭和八年五月二日、曩に設立された新更學院は、本日千葉

縣知事岡田文秀より正式の認可を得た。
昭和八年十月、小學校に於ける圖書教育の向上を圖り、兒童の美意識を陶冶すると共に、本會の感化を廣く一般の小學兒童にも普及させる目的を以て、同月一日から十五日まで童畫展覽會を開き、爾來毎年開催することとした。

昭和九年十月、書道の奨勵を爲し、併せて日本精神涵養に資する爲め、書聖弘法大師の千百年遠忌を記念として、同月十五日から二十三日まで書道展覽會を開き、爾來毎年開催することとした。

本會には從來合宿道場がなかつた爲め、合宿講習の如き場合には不便を感ずることが多大であつたが、昭和九年秋に右道場起工、同十年三月落成、總裁親下これを「弘誓寮」と名付けて同二十日より之を使用した。

昭和十年七月、右「弘誓寮」落成により、爾來新更會各支部を始め、各種團體の講習會を弘誓寮に於て、隨時行ふことにした。かくて現在會員數七、一三名、支部數四三、月刊雜誌「新更」發行部數八、〇〇〇に達した。

昭和十年十二月、新更學院は同月三日附を以て、陸軍・文部兩省令第一條第一號の規定により、青年學校と同等以上であることの認定があつた。

昭和十二年六月三日、第五回評議員會に於て理事十名となつた。

第貳 組織並びに設備

一 趣旨・使命

本會の趣旨・使命は左の如し

新更會を組織して

荒 木 照 定

近時外來思想の浸潤漸く著しく、社會相には種々の波紋を畫き、人心は極度の動搖と、不安とを感ずるに至れり、此の動搖と不安とに對し、世の先覺者は、極めて眞面目に、邦家の前途を憂慮し、これが對策として「宗教の必要」を叫ぶもの、是れ亦漸く多きを加ふるに至れり。

「宗教の必要」は、敢て今日に限れるにあらず。人生と宗教、絶對に不可分の關係にあるものなるが、只現時は異常なる思想的刺激を受け、その之を慰ふるもの、特に甚だ急なるのみ、曾て我國には、或は政治的に、或は武力を以て、或は法權によりて外來思想を防禦せんと試みたる、尊き幾多の經驗を有せり。然も今日の情勢は、何の威力を以てするも、到底其の不可なるの結論に到達し、遂に「思想には思想を以て抗する。」外なしと、識者間の輿論殆んど一致して、茲に「宗教の必要」を高唱さるゝに至れり。

明治維新以後に於ける我國は、特に歐米文物の移入に専らにして、深く内容の適否を顧みるの暇なく、新を逐ひ、奇に走り、國情の如何を省みず、一掃的に舊文明を破壊して、徒らに外來文明の模倣にのみ急なりし感ありき。其流弊は、今日に至りて事新らしく「建國精神の顯揚」及び「宗教の必要」を絶叫せざるを得ざる立場に至りしを悲しむ。然れども、先覺者の既に此に氣附きたるは、恰も山嶺に達したるもの、先づ旭光を拜するが如く、一道の光明地上を照らすも、蓋し甚だ遐きにあらざるべし。然も此等の叫びは、聲尙微にして一部の有識階級に限られたるの感あり。此に於て吾等は自ら其力の甚だ弱少なるを知ると雖も、一片の丹心自ら禁ずる能はず、此叫びを滿天下に徹底せしめ、以て人心の不安と、社會の動搖とを除去し、轉一步更に創造の世界へ、其心境を進ましめんと希ふに外ならず。

今回吾等の「新更會」を組織せる本旨は、實に此に在り。而して世に思想善導を目的とせる團體は、其數甚だ多し。今吾等の「新更會」も、蓋し其一ならんのみ。只本會は、單に講話・講演、若しくは宣傳雜誌發刊等を專旨とする機關にあらず。又新たに所謂社會事業を創設せんとするものにあらず。要は會員各自、靜思反省・實踐躬行、以て現代社會の純化淨化に資せんと欲するのみ、特に記して本會々員諸氏に告ぐ。

昭和三年五月中浣

新更會の使命 總裁 荒木照定

本年二月來創立準備に取り掛り、去る六月五日成田圖書館樓上に於て、盛大なる發會式を舉行したる、我新更會の使命に就き、一言を費したる。

現今我國の世相が、頗る不安の状態に陥りつゝあることは識者の等しく痛歎する所である。然も此事が眞に國民意識として、國民の總意に上つて居るや否や、甚だ疑なきを得な

會て我國が明治維新以來、歐米文物の移入に力を致し、上下擧つて今日の文化を實現せしめ、今日の富強を養成した。之れは云ふまでもなく、全國民の向ふ所を明かにし、全國民の總意が、同一方向に一致し、然も夫れが確立不動の精神を以て一貫した、即ち全國民の努力の賜であると信するのである。

然るに明治の末葉により今日に至るの間、此國民意識の上に、甚だ鮮明を缺き、一種の暗影を生じ來つた感がある。爲めに人心漸く弛緩倦怠の狀を呈し、其當然の結果として、倨傲自尊の風を生じて來た。其間隙に乗じて、外的刺激は近時彌々強烈を加へ、内的思想は漸次惡化し、遂に今日の如き異

常なる、世相の動搖を見るに至つた。

此時に際し、長くも今上陛下には、朝見式の際、「創造ニ勵メヨ」との御詞を下し賜はつた。此御詞は實に現代及び將來の、我國民の向ふ所を明かに御示しなされた、誠に尊い御詞である。即ち現今の我國は、正に模倣時代より、一步創造の時代に入り來つたのである。故に吾人は大に此氣運を醸成し、助長し、徹底せしめて、以て國民意識の嚮ふ所を明かにし、社會人心の不安を除去して、茲に新日本の文化を創造建設し、一は以て全國民と與に、永く其慶に頼ることを勧めねばならぬ。

是れ吾々が本會を設立したる第一使命である。

我國は東洋の一孤島、永く蓬萊宮裡の甘夢を貪つて居た。然るに現代文明は之を速度文明とも稱すべく、特に交通機關の發達は、陸上に、海洋に、空中に、異常の進歩を促し、今や我國も亦歐米文物の中心地と接近し、如何なる寒村僻邑と雖も、直ちに其刺戟と影響を受くるに至つた。

我國の現狀は實に斯くの如くなるも、然も吾人の實際生活は、彼等の文明と猶ほ相當の隔りがある。此の隔りこそ、我社會相に種々の波紋を畫かしめたる、最大なる基因であると信する。

果して然らば此間の融合を計り、彼の長所美點を取り入れ

て、我實際生活と調和せしめ、接觸せしむることに務めたならば、自然相互に理解が出來、感情の融和が生れて來るであらう。此理解と融和は、人生平和の最大關鍵で、吾人は社會人心の不安と、動搖とを一掃する爲めに、此點に深甚の考慮を拂はねばならぬ。

而して其目的を達するには、何としても教育の力に俟つ外はない。現今我國の學校教育は、公私其完備に全力を竭しつゝあるは、吾人の大に意を強うする所である。然も吾人は尙此基本的教育機關のみを以て、満足することは出來ない。之が補助機關として圖書の運用發達、夫れと相俟つて成人教育、其他の方法により、最も迅速に、最も誠實に、彼我兩者の調和、實際生活の向上を策し、茲に新なる文明の建設、創造に務めんと欲するものである。

是れ本會の國家社會の爲めに盡さんとする、第二の使命である。

更に今一つの問題がある。夫れは『宗教的信念の培養』である。現代我社會人心の動搖は、人間として確乎たる信念なく、浮草の風に隨ふ如く、安定を得て居らぬからである。其精神の動搖不安は、宗教的信念に住し、宗教的信仰生活を營む外、人生を光明の道途に導き、不安を除去するものはない。

此信仰問題に就ては、我國の現狀甚だ寒心に耐へない。殊

に文明國としての我國民の多數は、彼の歐米諸國民に比して此點遺憾ながら頗る遜色がある。

是れ本會が懐ける、第三の使命である。

以上の三使命を當面の喫緊問題として、本會は生れ出たのであるが、更に一言すべきことは、我國の從來採り來れる子弟の教養は、所謂縦の教養である。此縦の教養訓練より、漸く缺陷を現はし來りたる現今の我學校教育に、此際更に横の教養訓練に力を致し、以て其缺點を補ひ、茲に文化の進運と、現代の要求に副はんとする、即ち本會の設立が夫れである。(創立總會挨拶筆記)

一一會 則

第一條 本會ハ皇國傳統ノ健全ナル思想ト鞏固ナル宗教的信念トノ下ニ國民的精神ヲ作興スルヲ以テ目的トス

第二條 本會ハ新更會ト稱ス

第三條 本會ハ第一條ノ目的ヲ達成スル爲メニ左記事業ヲ行フ

- 一 合宿講習會ノ開設 會員相互ノ精神的團結向上ノ爲ニ指導者ト會員トノ寢食ヲ共ニスル講習會ヲ毎年二回以上開催ス

- 二 成人講座ノ開設 會員ノ研究修養ノ爲ニ隨時講義會ヲ開催ス
 - 三 修養講演會開催 會員及一般公衆ノ爲ニ隨時講演會ヲ開催ス
 - 四 新更學院ヲ設置經營ス
 - 五 郷土史料ノ陳列 史料中文書ニ屬スルモノ又ハ歴史技藝ニ關スルモノヲ努メテ蒐集シ新更會館ニ陳列シテ會員及公衆ノ閱覽ニ供ス
 - 六 雜誌及圖書ノ刊行配布 本會ハ月刊雜誌「新更」及其他ノ圖書ヲ刊行配布ス
 - 七 圖書閱覽及貸出 成田圖書館利用ニ關スル各般ノ施設
 - 八 會館ノ貸與 本會ノ目的ニ適合スル各般ノ集會等ニ本會館ヲ貸與ス
 - 九 其他第一條ノ目的遂行ノ爲ニ必要ナル事業ヲ行フ
- 第四條 本會ノ會員ハ左ノ三種トス
- 正會員 成規ノ手續ヲ經テ入會シタルモノ
- 贊助會員 篤信者ニシテ本會ノ目的ヲ翼賛スルモノ
- 名譽會員 高僧名士ニシテ本會ノ特ニ推薦シタルモノ
- 第五條 本會員タラントスルモノハ會員二名以上ノ紹介ニ依リ理事會ノ承認ヲ要ス
- 第六條 本會ニ左ノ役員及職員ヲ置ク

- 一 會長 一名
 - 一 理事 十名 (内二名ヲ常任理事トス)
 - 一 評議員 若干名
 - 一 顧問 若干名
 - 一 主幹 一名
 - 一 幹事 三名 (内一名ヲ常任幹事トス)
 - 一 書記 若干名
- 第七條 總裁ハ成田山貫首ヲ推戴ス會長理事ハ評議員中ヨリ互選ス
- 第八條 會長及理事ノ任期ハ二ケ年トス
- 第九條 總裁ハ本會ヲ統率シ會長ハ會務一切ノ處理ニ任ス理事ハ會長ヲ補佐シテ會務ヲ分掌ス評議員顧問ハ總裁ノ諮問ニ應ス主幹及幹事ハ總裁及會長ノ命ニ依リ事業ヲ遂行ス
- 第十條 本會ハ毎年一回通常總會ヲ開ク但シ必要ノ場合ハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ通常總會ニ於テハ庶務會計ノ報告ヲナスモノトス
- 第十一條 本會ノ經費ハ寄附金ヲ以テ之ニ充ツ
- 第十二條 本會々員ニシテ本會ノ體面ヲ汚損シ又ハ本會ノ目的ニ違背シタル行爲アリタル時ハ理事會ノ決議ニ依リ除名スルコトアルヘシ

第十三條 本會々則ノ改正ハ評議員會ノ決議ヲ經ルヲ要ス

第十四條 本會ハ會員二十名以上ニ達シタル地方ニ支部ヲ置ク

支部規則ハ本會々則ニ準シテ各支部毎ニ之ヲ定メ支部長及支部幹事ヲシテ支部ノ會務ヲ處理セシム支部長ノ任命ハ總裁之ヲ行フ

第十五條 支部長ノ職務權限ハ本會評議員ニ準スヘキモノトス

第十六條 年一回以上總裁ノ名ニ於テ全國各支部ノ支部長會議ヲ召集ス但シ必要ニ應シテ地方別ニ召集スルコトアルヘシ

第十七條 本會ノ本部ヲ千葉縣印旛郡成田町成田山公園内新更會館内ニ置ク

三 役員及び職員

- 總裁 成田山貫首 荒木照定
- 會長 宮崎廣
- 理事 (○印常任理事)
- 山内平治郎 ○諸岡勝太郎 ○淺井照次
- 古矢大助 小野寺弘 關川藤右衛門
- 藤崎公道 土井豊 鈴木民治郎
- 評議員

- 顧問
- 三橋金太郎 宮崎廣 山内平治郎
- 諸岡勝太郎 淺井照次 古矢大助
- 小野寺弘 關川藤右衛門 藤崎公道
- 土井豊 鈴木民治郎 小島照本
- 秋山照英 川名照通 今澤慈海
- 佐藤國二 大友惟誠 成田善亮
- 大塚篤三 大野濱藏 大野市太郎
- 大野市平 木内喜右衛門 高川直三郎
- 宮田半左衛門 平山清助 萩原村次
- 大木儀兵衛 小泉榮助 小林治兵衛
- 岩館熊太郎 神崎照惠 諸岡市郎左衛門
- 渡邊和一
- 顧問
- 高井觀海 兒玉九十
- 主幹
- 澤田五郎
- 幹事 (○印常任幹事)
- 神崎照惠 渡邊和一 諸岡市郎左衛門
- 書記
- 石橋廣 大野政治 岩本俱之
- 小川貞雄 加勢胖 旭壽雄
- 鈴關宥俊

四 支部準則

第一條 本支部ハ新更會某支部ト稱シ事務所ヲ某所(某小學校内
某町村役場内 某方)ニ置ク

第二條 本支部ハ新更會ノ趣旨ニ依リ皇國傳統ノ健全ナル思想ト萃
固ナル宗教的信念ノ下ニ國民精神ヲ作興スルヲ以テ目的トス

第三條 本支部ハ第二條ノ目的ヲ達成スル爲常ニ本部トノ連絡ヲ緊
密ニシ會員相互ノ親睦ヲ計リ講演會 講習會 研究會 座談會
其他適當ナル事業ヲ行フ

第四條 本支部員ニハ本部發行ノ月刊雜誌「新更」ヲ配布ス

第五條 本支部ハ某市町村居住ノ新更會員又ハ支部役員會ニ於テ特
ニ推薦シ本部ノ承認ヲ得タルモノヲ以テ組織ス

第六條 本支部ニ左ノ役員ヲ置ク
支部長 一名 副支部長 一名若クハ二名 支部幹事若干名
(内二名若クハ三名ヲ常任幹事トス) 支部顧問若干名 支部評議
員若干名

第七條 支部長ハ新更會々則第十四條ニヨリ新更會總裁之ヲ委囑シ
本支部一切ヲ處理ス

第八條 副支部長 支部幹事 支部顧問 支部評議員ハ支部長之ヲ
委囑ス

副支部長ハ支部長ヲ輔佐シ支部長事故アル時ハ之ヲ代理ス
支部幹事ハ支部長ノ指揮ニ依リ支部活動ノ主體トナリ支部ノ會務
ヲ分掌ス

五 支部並びに會員 分布狀況

支部顧問支部評議員ハ支部長ノ協議ニ參與ス

第九條 本支部役員ノ任期ハ二ケ年トス
但シ重任ヲ妨グズ

第十條 本支部經費ハ本支部員ノ離出セル部費又ハ篤志家ノ寄附金
ニ依リテ之ヲ支辨スルモノトス

本支部員ハ本支部費トシテ一ケ年金五拾錢ヲ納付スルモノトス本
支部ハ本支部員ノ納付セル部費中ヨリ一人當リ一ケ年金貳拾錢ヲ
本部ニ納付スルモノトス

第十一條 本支部員ニシテ吉凶アリタル時ハ支部長ノ名ニ於テ慶弔
ノ意ヲ表スルコトアルベシ

第十二條 本支部ハ一年一回總會ヲ開キ會務會計ノ報告ヲナシ其ノ承
認ヲ得タル後之ヲ本部ニ報告スルモノトス

第十三條 本支部員ニシテ本會ノ體面ヲ汚損シ又ハ目的達成ニ違背
シタル行爲アリタル時ハ役員會ノ決議ニ依リ本部ノ承認ヲ經タル
後除名スルコトアルベシ

第十四條 本支部ノ部則變更ハ總會ニ於テ出席會員ノ過半数ノ同意
ヲ經タル後本部ノ承認ヲ受クルモノトス

第十五條 本則以外ハ本部會則ノ規定ニ準據スルモノトス

ハ昭和十二年一月二十日第七回支部長會議席上ニ於テ決
議サレタ支部準則デアリマス

本會支部並びに會員分布狀況は次の通りである。

支 部 分 布 狀 況

(昭和十四年三月末現在)

支 部 名	所 在 地	支 部 長 氏 名	支 部 員 數	設 立 年 度
千葉縣印旛郡豐住支部	豐住村龍臺部	根本健吉	一六七	昭和五年度
同 久住支部	久住村磯部	榎垣省吾	一一八	同
同 彌富支部	彌富村飯塚	島田一郎	四五	同
同 船穂支部	船穂村戸神	志津昇治	八一	同
同 中郷支部	中郷村赤荻	寺内靜郎	一三九	同
同 根郷支部	根郷村太田	田中三郎	六五	同
茨城縣稻敷郡大須賀支部	大須賀村福田	篠原清吉	三四	同
千葉縣千葉郡更科支部	更科村谷當	高橋甲吉	八四	同
茨城縣稻敷郡阿波支部	阿波村四箇	大久保敏夫	四一	昭和六年度
千葉縣印旛郡富里支部	富里村久能	藤崎源之助	三九三	同
同 遠山支部	遠山村大清水	玉澤卷次	一〇一	同
同 八街支部	八街町沖小間子	鈴木市次	一八四	同
同 安食支部	安食町安食	小川團次	七五	同
千葉縣山武郡大平支部	大平村本柏	大木武憲	一二〇	同
同 印旛郡成田支部	成田村本柏	三橋金太郎	三七七	同
同 印旛郡飯野支部	飯野村上飯野	山田智郎	九二	同
同 香取郡本須賀支部	本大須賀村	香取惣平	二八五	同
同 印旛郡川上支部	川上大谷流	赤池寶之助	七二	昭和七年度
茨城縣稻敷郡浮島支部	浮島村元村	瀧田文衛	二一	同

同日本間二十九疊)・總裁室(十七疊半)・應接室(九坪)・講師室(十二疊半)・宿直室(八疊)・圖書室(四坪)・醫務室(十四疊)
 階下Ⅱ合宿室三(六十六疊半)・食堂三十八疊半)・事務室(十九坪二五)・炊事室(十二坪)・小使室(十一疊)・洗面所(八坪)・浴室(六坪)

第參 施 設

一 夏季大學講座

本會の精神に則り、所謂皇國傳統の健全なる思想と、鞏固なる宗教的信念とを發揮し、國民精神を涵養するの目的を以て、年々該講座を開催して來たが、本年度は次の通りである

會 名	月 日	場 所	聽講者	講 師	講 座
第十回新更 夏季大學講座	昭和十三年 自八月三日 至同月五日	新更會館	六二四	栗原美能留 池崎忠孝 大久保弘一 宮原民平 金田一京助	躍進日本の指導原理 時局と國際情勢 戦局の現状と將來 支那の民間信仰と民族性 國語二千六百年史

一一 講 習 會

第一條の目的達成のために、寮規に基きて、精神的訓練を主とする定期、一夜の合宿講習會及び農村文化啓發を主とする

る實務的講習會を左の通り開催した。

成 人 教 育 講 習 會

會 名	月 日	場 所	聽 衆	講 師	講 座
第八回女子講習會	昭和十三年 自十一月二十日 至十一月廿三日	新更會館	一、四九五	大村桂巖 梅崎卯之助 澤田五郎 山崎敏一 加藤咄堂 伊藤正平 河口愛子	宗 教 國防と婦人 支那事變と婦人の覺悟 スフの洗濯法 日本婦道について 戦時と農業經濟 家政と廢物利用

定 期 合 宿 講 習 會

會 名	月 日	場 所	合 宿 員
第十八回成人教育合宿講習會	昭和十三年自八月五日	弘 誓 寮	三九
第四回女子青年合宿講習會	昭和十三年自十一月十九日 至同月二十三日	弘 誓 寮	七三
第十九回成人教育合宿講習會	昭和十四年自二月十六日 至二月二十一日	自十二日、十六日、弘誓寮 自十三日、横須賀海兵團 至十五日、春日艦	八三